

令和2年度文化芸術による子供の育成事業-巡回公演事業-公演団体一覧

【A区分・B区分団体】

ブロック	分野	種目	公演団体名	対象学年				企画名	演目	複数年度実施
				小(低)	小(中)	小(高)	中			
G	音楽	オーケストラ等	名古屋フィルハーモニー交響楽団	○	○	○	○	Let's Challenge the Orchestra！～オーケストラと一緒に様々なことにチャレンジしよう～	1. ビゼー：歌劇『カルメン』組曲より「闘牛士」（省略） 8. <指揮者体験> プラームス、ハンガリー舞曲第5番 9. ホルスト[山本直人編]：組曲『惑星』より「木星」 10. 青谷良明編曲：各校校歌 他	
G	音楽	オーケストラ等	東京佼成ウインドオーケストラ	○	○	○	○	音楽の全てを体感！共感！大作戦！	①【金管楽器の原点】第一旋法による9声部のカンツォーナ（G、ガブリエリ） ②【木管楽器の原点】セレナーデ第10番「グラン・バルティータ」より（W. A. モーツァルト） ③ ファンファーレとアレグロ（C. ウィリアムズ）（省略） ④ 歌劇「ローエングリン」より エルザの大聖堂への行列（R. ワグナー） <アンコール> 校歌 他	
G	演劇	児童劇	民族芸能アンサンブル若駒	○	○	○	-	「柿とやまぶし」「かみなり」 「みんなでたいけん狂言ワークショップ」「二人ばかま」 原作：狂言「柿山伏」「神鳴」「二人袴」 翻案：松本則子 演出：松本則子		
G	演劇	児童劇	人形劇団京芸	○	○	○	-	人形劇公演『とどろヶ淵のメッケ』	【とどろヶ淵のメッケ】 【原作】富安陽子『とどろヶ淵のメッケ』（佼成出版社刊） 【脚色・演出】北村直樹（人形芝居ひつじのカンパニー） 【美術】清水正年 【音楽】ノヤママナコ（マナコ・プロジェクト） 【照明】尾鷲武志 【人形製作】人形劇団京芸 【舞台装置製作】吉田貴志（ヨシダ人形劇）・人形劇団京芸 【制作】山本いずみ	
G	演劇	演劇	東京演劇アンサンブル	-	-	○	○	音楽劇 消えた海賊 広渡常敬／作 林光／音楽 上演台本／公家義徳 演出／公家義徳 振付／菊地尚子 舞台美術／池田ともゆき 衣裳／福村朋子		
G	演劇	ミュージカル	劇団ショーマンシップ	○	○	○	○	現代の子供たちへ伝えたい！世界名作劇場 ノートルダム物語 ☆原作 ヴィクトル・ユゴー ☆脚色・演出 市岡洋 ☆音楽 山浦弘志 ☆振付 近藤勇人 ☆パントマイムコーディネーター TEN-SHO		
G	舞踊	バレエ	一般社団法人 貞松・浜田バレエ団	○	○	○	○	貞松・浜田バレエ団『子供のためのバレエ鑑賞会』	【1】エグゼルス（バレエ教室） ヘンデル曲 / 【6】日本のバレエ『祭』中村茂隆選曲 等 ※小学校用 中学校用 プログラムあり	
G	伝統芸能	歌舞伎・能楽	公益社団法人 観世九草会	○	○	○	○	能楽を学んでみよう	① 能「土蜘蛛」（半能形式 ・ 全2幕のうち後半の第2幕を上演） ② 狂言「柿山伏」	R1 (継続)
G	伝統芸能	邦楽	有限会社 古典空間	-	-	○	○	三味線ナビ ♪～聴いて納得、観て楽しい、三味線ワールド～	① 三味線おもしろトーク ② 沖繩の三味線<三線(さんしん)>演奏 ③ 体験コーナー 「三味線にチャレンジ！」 ④ 日本の三味線part1<長唄・細絃三味線>演奏 ⑤ 日本の三味線part2<義太夫・太絃三味線>演奏 ⑥ 日本の三味線part3<津軽三味線・太絃>演奏 ⑦ 三種類の三味線大合奏！ ⑧ 「三味線と合唱(合奏)しよう！」	
G	伝統芸能	邦舞	公益社団法人日本舞踊協会	○	○	○	○	「ひらけ！日本舞踊のとびら」 常磐津(ときわす)「京(きょう)人形(にんぎょう)」 初演1847年(弘化4年5月江戸河原崎座) プログラム構成・演出・振付・脚本：(公社)日本舞踊協会学校公演委員会		
G	伝統芸能	演芸	ちびっ子寄席 みんなで作り参加する みんなの寄席	○	○	○	○	ちびっ子寄席	はじめて出会う東西寄席 みんなで作り参加する みんなの寄席 ①一番太鼓で入場(代表児童・生徒による参加コーナー) ②東西演芸博物館 探訪 ③落語教室・寄席囃子 紹介 ④上方落語 ⑤仲入り(休憩) ⑥なぞかけ(代表児童・生徒による参加コーナー)⑦お物 ⑧江戸落語 ⑨みんなであっけ(児童・生徒による参加コーナー)	

【C区分団体】

G・I・J	音楽	オーケストラ等	[C区分]京都フィルハーモニー室内合奏団	○	○	○	○	夢いっぱいコンサート(小学生) 中学生のためのクラシックコンサート～体感！「オーケストラの魅力」(中学生)	(小学生) ※別途中学校用プログラム有 ●ウィリアムテル序曲より「スイス軍の行進」/ ロッシーニ作曲(金澤恭典編曲) (省略) ●ポストホルンギャロップ/ケーニヒ作曲(金澤恭典編曲) ●オペラ「カルメン」より抜粋/ ビゼー(金澤恭典編曲) ・前奏曲～アラゴネーズ～ハバネラ(歌)～闘牛士のうた(トランペット独奏)等 【アンコール】楽しいもく / ヨゼフ シュトラウス作曲(前田肇編曲) 他	
G・H・I	演劇	児童劇	[C区分]劇団風の子九州	○	○	○	-	「あっかんべー！」は勇気の言葉(「やだ、やだ あっかんべー！」公演)	やだ、やだ あっかんべー！ 作・演出 / あさのゆみこ 音楽・効果 / 曲尾友克 美術 / あさのゆみこ	

※複数年度実施欄に「H30」の記載がある団体は平成30年度から、「R1」の記載がある団体は令和元年度から、「R2」の記載がある団体は令和2年度から3年間同じブロックで公演を行う団体です。

※<http://www.kodomojijutsu.go.jp/junkai/kouen.html>から、団体のホームページや現在実施されている令和元年度の情報を閲覧することができます。

	A・B区分団体											C区分団体	
	G73	G74	G75	G76	G77	G78	G79	G83	G80	G81	G82	K125	K124
	名古屋フィル ハーモニー 交響楽団	東京佼成ウイン ドオーケストラ	民族芸能 アンサンブル 若駒	人形劇団京芸	東京演劇 アンサンブル	劇団ショーマン シップ	一般社団法人 真松・浜田 バレエ団	公益社団法人 瀬世九華会	有限会社 古典空間	公益社団法人 日本舞踊協会	ちびっ子審席 みんなで作り 参加する みんなの審席	京都フィル ハーモニー 室内合奏団	劇団風の子女九州
巡回ブロック	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G・H・I	G・I・J
項目	オーケストラ等	オーケストラ等	児童劇	児童劇	演劇	ミュージカル	バレエ	歌舞伎・能楽	邦楽	邦舞	演芸	オーケストラ等	児童劇
前日仕込みの有無	なし	なし	なし	なし	あり	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし
6月1日	月			○			移	○			○		
6月2日	火			○			○	○			○		
6月3日	水			●			○	○			○		
6月4日	木			○			○	○			○		
6月5日	金			○			○				○		
6月6日	土			●									
6月7日	日			移				移			移		移
6月8日	月			○			移	○			○		○
6月9日	火			○			○	○			○		○
6月10日	水			●			○	○			○		○
6月11日	木			○			○	○			○		○
6月12日	金			○			○				○		○
6月13日	土			●									
6月14日	日			移				移			移	移	
6月15日	月						移	○			○		○
6月16日	火						○	○			○		○
6月17日	水						○	○			○		○
6月18日	木						○	○			○		○
6月19日	金						○	○			○		○
6月20日	土												
6月21日	日							移			移		
6月22日	月	移					移	○			○		○
6月23日	火	○					○	○			○		○
6月24日	水	○					○	○			○		○
6月25日	木	○					○	○			○		○
6月26日	金	●					○	○			○		○
6月27日	土												移
6月28日	日							移			移		
6月29日	月							○			○		
6月30日	火							○			○		
7月1日	水							○			○		○
7月2日	木							○			○		○
7月3日	金							○			○		○
7月4日	土												
7月5日	日		移					移			移		
7月6日	月		○					○			○		○
7月7日	火		○					○			○		○
7月8日	水		○					○			○		○
7月9日	木		○					○			○		○
7月10日	金		●								○		○
7月11日	土												
7月12日	日							移			移		
7月13日	月							○			○	移	
7月14日	火							○			○		○
7月15日	水							○			○		○
7月16日	木							○			○		○
7月17日	金										○		○
7月18日	土												
7月19日	日												
7月20日	月												
7月21日	火												
7月22日	水												
7月23日	木												
7月24日	金												
7月25日	土												
7月26日	日												
7月27日	月												
7月28日	火												
7月29日	水												
7月30日	木												
7月31日	金												
8月1日	土												
8月2日	日												
8月3日	月												
8月4日	火												
8月5日	水												
8月6日	木												
8月7日	金												
8月8日	土												
8月9日	日												
8月10日	月												
8月11日	火												
8月12日	水												
8月13日	木												
8月14日	金												
8月15日	土												
8月16日	日												
8月17日	月												
8月18日	火												
8月19日	水												
8月20日	木												
8月21日	金												
8月22日	土												
8月23日	日												
8月24日	月							○			○		
8月25日	火							○			○		
8月26日	水							○			○		
8月27日	木							○			○		
8月28日	金										○		
8月29日	土												
8月30日	日												移
8月31日	月			●							○		

	A・B区分団体											C区分団体	
	G73	G74	G75	G76	G77	G78	G79	G83	G80	G81	G82	K125	K124
	名古屋フィル ハーモニー 交響楽団	東京佼成ウイン ドオーケストラ	民族芸能 アンサンブル 若駒	人形劇団京芸	東京演劇 アンサンブル	劇団ショーマン シップ	一般社団法人 真松・浜田 バレエ団	公益社団法人 瀬世九華会	有限会社 古典空間	公益社団法人 日本舞踊協会	ちびっ子審席 みんなで作り 参加する みんなの審席	京都フィル ハーモニー 室内合奏団	劇団鳳の子九州
巡回ブロック	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G・H・I	G・I・J
項目	オーケストラ等	オーケストラ等	児童劇	児童劇	演劇	ミュージカル	バレエ	歌舞伎・能楽	邦楽	邦舞	演芸	オーケストラ等	児童劇
前日仕込みの有無	なし	なし	なし	なし	あり	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし
9月1日	火			○									
9月2日	水			○									
9月3日	木			○									
9月4日	金			○									
9月5日	土												
9月6日	日												
9月7日	月			○								移	○
9月8日	火			○								○	○
9月9日	水			○								○	○
9月10日	木			○								○	○
9月11日	金			○								○	○
9月12日	土												
9月13日	日												
9月14日	月	移		○			移					移	○
9月15日	火	○		○			○					○	○
9月16日	水	○		○			○					○	○
9月17日	木	○		○			○					○	○
9月18日	金	○		○			○					○	○
9月19日	土	移											
9月20日	日												
9月21日	月												
9月22日	火						移						
9月23日	水						○						
9月24日	木						○						
9月25日	金						○						
9月26日	土						●						
9月27日	日						●						
9月28日	月				移		○					移	○
9月29日	火				○		○					○	○
9月30日	水				○		○					○	○
10月1日	木				○		○						
10月2日	金				○		○						
10月3日	土				○		○						
10月4日	日				○		○						
10月5日	月				○		○					移	○
10月6日	火				○		○					○	○
10月7日	水				○		○					○	○
10月8日	木				○		○					○	○
10月9日	金				○		○					○	○
10月10日	土				○		○					○	○
10月11日	日				○		○						
10月12日	月				○		○						○
10月13日	火				○		○						○
10月14日	水				○		○						○
10月15日	木				○		○						○
10月16日	金				○		○						○
10月17日	土				○		○						○
10月18日	日				○		○						
10月19日	月				○		○						
10月20日	火				○		○						
10月21日	水				○		○						
10月22日	木				○		○						
10月23日	金				○		○						
10月24日	土				○		○						
10月25日	日	移											
10月26日	月	○											
10月27日	火	●											
10月28日	水												
10月29日	木												
10月30日	金												
10月31日	土												
11月1日	日												
11月2日	月												
11月3日	火												
11月4日	水												
11月5日	木												
11月6日	金												
11月7日	土												
11月8日	日												
11月9日	月												
11月10日	火												
11月11日	水												
11月12日	木												
11月13日	金												
11月14日	土												
11月15日	日												
11月16日	月												
11月17日	火												
11月18日	水												
11月19日	木												
11月20日	金												
11月21日	土												
11月22日	日												
11月23日	月												
11月24日	火												
11月25日	水												
11月26日	木												
11月27日	金												
11月28日	土												
11月29日	日												
11月30日	月												

巡回ブロック	A・B区分団体											C区分団体	
	G73	G74	G75	G76	G77	G78	G79	G83	G80	G81	G82	K125	K124
	名古屋フィル ハーモニー 交響楽団	東京佼成ウイン ドオーケストラ	民族芸能 アンサンブル 若駒	人形劇団京芸	東京演劇 アンサンブル	劇団ショーマン シップ	一般社団法人 真松・浜田 バレエ団	公益社団法人 瀬世九華会	有限会社 古典空間	公益社団法人 日本舞踊協会	ちびっ子審席 みんなで作り 参加する みんなの審席	京都フィル ハーモニー 室内合奏団	劇団鳳の子九州
項目	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G
前日仕込みの有無	なし	なし	なし	なし	あり	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし
12月1日	火	○	○		○	○		○	○		○	○	
12月2日	水	○	○		○	○		○	○		○	○	
12月3日	木	○	○		○	○		○	○		○	○	
12月4日	金	○	○		○	○		○	○		○	○	
12月5日	土				○	●							
12月6日	日				●	●		移			移		
12月7日	月		○		○	○		○	○		○	○	
12月8日	火		○		○	○		○	○		○	○	
12月9日	水		○		○	○		○	○		○	○	
12月10日	木		○		○	○		○	○		○	○	
12月11日	金		●		○	○		○	○		○	○	
12月12日	土				○	●						○	
12月13日	日				●	●		移			移		
12月14日	月				○	○		○			○		
12月15日	火				○	○		○			○		
12月16日	水				○	○					○		
12月17日	木				○	○					○		
12月18日	金				○	○					○		
12月19日	土				○						○		
12月20日	日				●			移			移		
12月21日	月				○			○			○		
12月22日	火				○			○			○		
12月23日	水				○			○			○		
12月24日	木				○			○			○		
12月25日	金							○			○		
12月26日	土												
12月27日	日												
12月28日	月												
12月29日	火												
12月30日	水												
12月31日	木												
1月1日	金												
1月2日	土												
1月3日	日							移					
1月4日	月							○			移		
1月5日	火							○			○		
1月6日	水							○			○		
1月7日	木							○			○		
1月8日	金							○			○		
1月9日	土												
1月10日	日												
1月11日	月							移			移		
1月12日	火							○			○		
1月13日	水							○			○		
1月14日	木							○			○		
1月15日	金							○			○		
1月16日	土												
1月17日	日				移			移			移		
1月18日	月				○			○			○		
1月19日	火				○			○			○		
1月20日	水				●			○			○		
1月21日	木				○			○			○		
1月22日	金				○			○			○		
1月23日	土				●								
1月24日	日				移			移			移		
1月25日	月							○			○		
1月26日	火							○			○		
1月27日	水							○			○		
1月28日	木							○			○		
1月29日	金										○		
1月30日	土												
1月31日	日												

VI 令和2年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, (オーケストラ等) 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

(A区分のみ)・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・(なし)

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	こうえきざいだんほうじん なごやふいはもにこうきょうがくだん		
制作団体名	公益財団法人 名古屋フィルハーモニー交響楽団		
代表者職・氏名	理事長 山口 千秋		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒460-0022 愛知県名古屋市中区金山 1-4-10 名古屋市音楽プラザ 4F (JR・名鉄・地下鉄「金山」駅)		
電話番号	052-322-2774	FAX番号	052-322-3066
ふりがな	なごやふいはもにこうきょうがくだん		
公演団体名	名古屋フィルハーモニー交響楽団		
代表者職・氏名	理事長 山口 千秋		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒460-0022 愛知県名古屋市中区金山 1-4-10 名古屋市音楽プラザ 4F (JR・名鉄・地下鉄「金山」駅)		
制作団体 設立年月	昭和41年(1966)年7月		
制作団体 組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長 山口千秋 副理事長 廣澤一郎、宮本悦子 専務理事 松本一彦 常務理事 石田裕康 ほか顧問4名、理事14名、 監事2名、評議員21名、 諮問委員31名、参与15名	(1)団体構成員 指揮者陣 5名 コンサートマスター陣 4名 コンポーザー・イン・レジデンス 1名 楽員 71名 事務局員 17名	
事務体制の担当	専任・(他の業務と兼任)	本事業担当者名	演奏事業部 渥美 友香
経理処理等の 監査担当の有無	(有)・無	経理責任者名	総務部 岩澤 陽介

制作団体沿革	<p>昭和 41(1966)年 結成</p> <p>昭和 46(1971)年 音楽総監督に岩城宏之、常任指揮者に福村芳一就任</p> <p>昭和 48(1973)年 名古屋市の出捐により財団法人化</p> <p>昭和 49(1974)年 音楽総監督に森正、常任指揮者に荒谷俊治就任</p> <p>昭和 56(1981)年 音楽総監督兼常任指揮者に外山雄三就任</p> <p>昭和 62(1987)年 常任指揮者にモーシェ・アツモン就任</p> <p>昭和 63(1988)年 ヨーロッパ 2 ヶ国ツアー実施、「パリ夏のフェスティバル」参加</p> <p>平成 05(1993)年 常任指揮者に飯守泰次郎就任</p> <p>平成 08(1996)年 創立 30 周年記念事業実施</p> <p>平成 09(1997)年 文化庁芸術作品賞レコード二部受賞</p> <p>平成 10(1998)年 音楽総監督に小林研一郎就任</p> <p>平成 12(2000)年 アジア 8 ヶ国ツアー実施</p> <p>平成 15(2003)年 常任指揮者に沼尻竜典就任</p> <p>平成 16(2004)年 ヨーロッパ 3 ヶ国ツアー実施、「ブラハの春」国際音楽祭参加</p> <p>平成 18(2006)年 アジア 7 ヶ国ツアー実施、定期演奏会 2 公演化</p> <p>平成 20(2008)年 常任指揮者にティエリー・フィッシャー就任</p> <p>平成 24(2012)年 愛知県より認定を受け公益財団法人化</p> <p>平成 25(2013)年 常任指揮者にマーティン・ブラビンス就任</p> <p>平成 28(2016)年 音楽監督に小泉和裕就任、創立 50 周年記念事業実施</p>
学校等における 公演実績	<p>平成 30 年度(2018-19)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶名古屋市内小学校移動音楽鑑賞教室 / <u>3 公演</u> (体育館開催) ▶豊橋市内中学 2 年生(約 1,400 人)を対象とした芸術鑑賞会 / <u>2 公演</u> ▶豊田市内中学 3 年生(約 4,000 人)を対象としたコンサート / <u>5 公演</u> ▶東海市内小学 5 年生、中学 2 年生(約 2,400 人)を対象とした芸術鑑賞会 / <u>4 公演</u> ▶岡崎市内中学 1 年生(約 1,000 人)を対象とした芸術鑑賞会 / <u>1 公演</u> ▶名古屋市内私立小学校全校児童約 500 人との共演演奏会 / <u>1 公演</u> ▶長野県飯田市内小学校全校児童を対象とした芸術鑑賞会 / <u>6 公演</u> ▶岩手県北上市内中学校全校生徒を対象とした芸術鑑賞会 / <u>1 公演</u> ▶出会いの教室(東海市主催、東海市内全小学校の 4 年生と適応指導教室の生徒を対象としたアウトリーチ活動) / <u>13 校・36 回実施</u> (教室開催) ▶名フィル楽員がやってきた! (名古屋市内小・中学校に楽員を派遣してのアウトリーチ活動) / <u>3 校訪問</u> (一部教室開催) ▶豊田市アウトリーチ事業(豊田市内の小学校に楽員を派遣してのアウトリーチ活動) / <u>1 校訪問</u> (体育館開催) <p>平成 31 年度・令和元年度(2019-20) ※8 月 7 日現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶名古屋市内小学校移動音楽鑑賞教室 / <u>2 公演</u> (体育館開催) ▶名古屋市内私立高等学校芸術鑑賞会 / <u>2 公演</u> ▶豊橋市内中学 2 年生(約 900 人)を対象とした芸術鑑賞会 / <u>1 公演</u>

<p>特別支援学校における公演実績</p>	<p>平成 25 年度(2013-14) ▶「次代を担う子どもの文化芸術体験事業(巡回公演事業)」において、 滋賀県立八日市養護学校にて公演 / <u>1</u> 公演</p> <p>令和元年度(2019-20) ▶「文化芸術による子供育成総合事業(巡回公演事業)」において、 三重県立盲学校にて公演 / <u>1</u> 公演</p> <p>平成 11 年度(1999-2000)より毎年度 ▶「夢いっぱいの特等席」福祉コンサート*を実施 ※障がいのある方々を対象に、様々に会場の環境整備を行なった“特等席”コンサートで、これまでに愛知・岐阜県下で 66 公演を開催。各地域の障がいのある方々の施設・団体や、特別支援学校に通う方々から好評を得ている</p>	
<p>参考資料の有無</p>	<p>A</p> <p>申請する演目のチラシパンフレット等</p> <p>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</p>	<p>有 ・ 無</p> <p>有 ・ 無</p> <p>ID: PW:</p>
	<p>A の提出が困難な場合</p> <p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</p>	<p>有 ・ 無</p> <p>【ボディ・パーカッション】 憂いもなく https://youtu.be/1oatdd9Y8sk</p> <p>【伝統芸能共演例】 山田楽 https://youtu.be/VVxrh0aU9T4</p> <p>ID: PW:</p>

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 名古屋フィルハーモニー交響楽団】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生			
企画名	<p align="center">Let's Challenge the Orchestra! ～オーケストラと一緒に様々なことにチャレンジしよう～</p>			
本公演演目 原作/作曲 脚 本 演出/振付	<p>【華やかなクラシック音楽で演奏会へご案内!】</p> <p>1. ビゼー: 歌劇『カルメン』組曲より「闘牛士」 (3')</p> <p>【オーケストラの楽器を個別にご紹介!】</p> <p>2. 楽器紹介コーナー (15')</p> <p>【共演にチャレンジ! 合唱・伝統】</p> <p>3. 合唱や伝統芸能との共演 (3~4')</p> <p>例) 杉本竜一/Believe, 村井邦彦/翼をくださいなどの合唱曲のほか、 地域に伝わる舞踊や民謡など、伝統芸能との共演も可能 ※共演曲の曲目は、学校のリクエストに応じて決定</p> <p>【共演にチャレンジ! 先生がかじ屋にチャレンジ!】</p> <p>4. Jos. シュトラウス: かじ屋のポルカ (3')</p> <p>【お洒落なワルツを聴いてみよう!】</p> <p>5. アンダーソン: 舞踏会の美女 (3')</p> <p>《休憩》 (10')</p> <p>【映画音楽をオーケストラで体感しよう!】</p> <p>6. バデルト: 映画『パイレーツ・オブ・カリビアン』 (7')</p>			
	<p><小学生対象></p> <p>【共演にチャレンジ! ボディ・パーカッション】</p> <p>7a. モーツァルト: トルコ行進曲</p>		<p><中学生対象></p> <p>【共演にチャレンジ! 吹奏楽】</p> <p>7b. 吹奏楽との共演 (3~4')</p> <p>例) エルガー/威風堂々などクラシックの名曲 のほか、吹奏楽曲での共演も可能 ※共演曲の曲目は、学校のリクエストに応じて決定</p>	
<p>【指揮者にチャレンジ! 指揮者体験】 (12')</p> <p>8. ブラームス: ハンガリー舞曲第5番</p> <p>【宇宙を描いた壮大な作品に挑戦!】</p> <p>9. ホルスト [山本直人編]: 組曲『惑星』より「木星」 (8')</p> <p>【サブライズ・アンコール! オーケストラと校歌を歌ってみよう】</p> <p>10. 青谷良明編曲: 各校校歌 (3')</p>				公演時間(休憩・MC 含め約 90 分)
著作権	—	制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる 有 (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>1. ビゼー: 歌劇『カルメン』組曲より「闘牛士」 フランスの作曲家、ビゼーの代表作『カルメン』の中から、華々しく奏でられ演奏会の幕開けにふさわしい「闘牛士」でスタートです! どこかで聴いたことのある音楽は児童・生徒の皆さんをオーケストラの世界へ一気に惹きつけます。</p> <p>2. 楽器紹介コーナー オーケストラを構成する各楽器を、弦楽器→木管楽器→金管楽器→打楽器の順番で紹介します。それぞれの楽器と奏者の個性、そして特徴がよく分かるメロディーに、どうぞご期待ください。</p> <p>3. 合唱や伝統芸能との共演 どの学校でも、音楽の授業をはじめ様々なシーンで合唱曲が歌われています。</p>			

	<p>そんな愛唱されている合唱曲を、ピアノ伴奏ではなく、豪華オーケストラ伴奏と一緒に歌いましょう。地域に伝わる舞踊や民謡との共演も可能です！</p> <p>4. ヨーゼフ・シュトラウス： かし屋のポルカ作品 269 シュトラウス・ファミリーの次男坊＝ヨーゼフ・シュトラウスの愉快的ポルカは、特徴的な打楽器「金床」が活躍します。今回は代表の先生に「かし屋」になっていただき、金床を叩いてもらいます！</p> <p>5. アンダーソン： 舞踏会の美女 演奏が始まった瞬間、舞踏会でワルツを踊っている様子を想像させるかのようなポップでユーモア溢れるアンダーソンの作品です。華やかでキラキラした音楽に聴いている皆さんの身体が自然に動いてくるかも！</p> <p>6. バデルト： 映画『パイレーツ・オブ・カリビアン』 クラシック音楽だけでなく、映画音楽もお楽しみ頂きます。勇壮でダイナミックな音楽は、「パイレーツ・オブ・カリビアン」の魅力を存分に引き出しています。オーケストラで聴く圧倒的な迫力と臨場感は別格です！</p> <p>7a. <小学生対象> モーツァルト：トルコ行進曲 (ピアノソナタ第 11 番より第 3 楽章) 「神童」モーツァルトによる超有名作品。ピアノのために作曲されたものですが、オーケストラ版でモーツァルトの個性溢れる明るく軽快な音楽にそって、子供たちの身体そのものを楽器とした「ボディ・パーカッション」を実施します。</p> <p>7b. <中学生対象> 吹奏楽部との共演 吹奏楽部で普段から管・打楽器を演奏している生徒にとって、この体育館での演奏会はまた特別な時間となるでしょう。プロの奏者たちと並んで、オーケストラの名曲と一緒に演奏できるチャンスです！</p> <p>8. ブラームス： ハンガリー舞曲第 5 番 ジプシー(ロマ)に伝わる音楽を、全 21 曲の曲集にまとめた大作曲家ブラームス。その中から、小気味良いリズムと変わるテンポで有名な「第 5 番」を使って、児童・生徒の皆さんにオーケストラの指揮者を体験していただきます。</p> <p>9. ホルスト[山本直人編曲]： 組曲『惑星』 作品 32 より「木星」 “ジュピター”のタイトルでもおなじみの一曲です。巨大編成により学校公演での演奏が難しかった作品ですが、その魅力・迫力を損なわず、体育館でも演奏できるように、独自に編曲した版を使用します。</p> <p>10. 青谷良明編曲： 各校校歌 アンコールに用意しているのは、その学校に通う児童・生徒なら誰もが歌える「校歌」です。前奏を聴いて「おおっ」となることは間違い無し、通常歌っているピアノ伴奏とはひと味もふた味も違う、ゴージャスな管弦楽伴奏版です！</p>
<p>演目選択理由</p>	<p>よりオーケストラに親しみが持てるように、音楽の授業で教わることの多い、教科書に載っているような楽曲を中心に構成しました。構成の際には、中部圏の学校での音楽鑑賞教室や、これまでに実施した「文化芸術による子供育成総合事業」での経験を踏まえています。さらに“名古屋フィルハーモニー交響楽団(愛称:名フィル)でしか聴けない”、下記のようなエッセンスを加味しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★《かし屋のポルカ》で使用する金床は、名古屋市営地下鉄と名古屋鉄道から譲り受けた、実際に使っていたレールの一部を持ち込みます。この金床を、「かし屋」に扮した学校の先生に叩いてもらいます。 ★合唱曲は名フィルが独自に編曲した既存の楽曲に加え、学校からのリクエスト曲があれば、新たに編曲を行なうことも可能です。 ★<小学生対象>ボディ・パーカッションによる《トルコ行進曲》は、今回のために新たに用意した名フィル・オリジナルの振り付けを用います。 ★<中学生対象>吹奏楽部との共演曲は、既存の楽譜を共演用にアレンジしたものなど、様々な楽譜を用意しています。学校の実情・レベルに合わせた共演曲の調整が可能です。 ★《木星》は山本直人(名フィル・元首席オーボエ奏者)による、名フィルだけのオリジナル編曲版を用います。

	<p>★《各校校歌》は名フィル・元ファゴット奏者の青谷良明氏が編曲します。 演奏会後にはリハーサルを録音したカラオケ CD を贈呈しますので、各学校で校歌を歌う際に末永くご活用ください。</p>		
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	<p>★児童・生徒全員を対象とした共演・体験 《合唱や伝統芸能との共演》と《各校校歌》の合唱、小学生対象の《トルコ行進曲》でのボディ・パーカッションは、児童・生徒全員を対象に実施します。オーケストラの伴奏で歌ったり、身体を動かしたりする経験や思い出は、一生のものとなるはずです。</p> <p>★特定の児童・生徒・先生による共演・体験 《ハンガリー舞曲第 5 番》、での指揮者体験は、3 名程の児童・生徒にオーケストラを実際に指揮していただきます。客席から見ているだけでは分からない、指揮台に上がって見る景色や気持ちは、特別な体験となるでしょう。 中学生対象の《吹奏楽部との共演》では、吹奏楽部の実情に合わせて曲目を選定、必要に応じて編曲を行ない、共演を実施します。 また《かじ屋のポルカ》では学校の先生に打楽器奏者として共演してもらいます。児童・生徒たちに応援をしてもらうことで、学校全体の連帯感をより強固なものとし、絆を深める一助となれることを期待します。</p>		
出演者	指揮(予定)	松井慶太	
	司会	大島由美子	
	管弦楽	名古屋フィルハーモニー交響楽団(2 管 12 型)	
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 69 名 スタッフ: 6 名 合計: 75 名	機材等 運搬方法	積載量 4 t 車長 8 m 台数 1 台

【公演団体名 名古屋フィルハーモニー交響楽団】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。														
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	<p>前日仕込み(有・無) ※楽器運搬トラックのみ、学校敷地内に前日から駐車希望 会場設営の所要時間(2時間程度)</p> <table border="1" data-bbox="392 902 1406 981"> <thead> <tr> <th>到着・仕込</th> <th>楽員入り・練習</th> <th>本公演</th> <th>内休憩</th> <th>撤去・退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9:00～11:00</td> <td>11:00～12:30</td> <td>13:30～15:00</td> <td>10分</td> <td>15:00～16:30</td> </tr> </tbody> </table> <p>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。</p>					到着・仕込	楽員入り・練習	本公演	内休憩	撤去・退出	9:00～11:00	11:00～12:30	13:30～15:00	10分	15:00～16:30
到着・仕込	楽員入り・練習	本公演	内休憩	撤去・退出											
9:00～11:00	11:00～12:30	13:30～15:00	10分	15:00～16:30											
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	会場収容人数内であれば制限なし													
	本公演	会場収容人数内であれば制限なし													
ワークショップ実施形態及び内容	<p>1. 主指導者と補助者によるミニ・コンサート 本公演の指揮者を中心に弦・管・打楽器の名手を派遣。楽器の音色を生で体感してもらうほか、楽器にまつわるお話などで、楽器・オーケストラへの興味喚起を促します。</p> <p>2. 楽器構成や歴史、本公演の演奏曲目紹介などを含めたオーケストラ講座 オーケストラの歴史と楽器構成、本公演のプログラムを、イラストを用いたオリジナル資料や演奏音源、実演をもとに、分かりやすく解説。管弦楽の演奏会に出かけたことのない子供たちにも、拍手の仕方から鑑賞マナーを解説しつつ、決して敷居の高いものではなく、リラックスして楽しめるものだと説明します。</p> <p>3. 歌唱指導 本公演で共演する合唱曲を指揮者が中心となり指導します。</p> <p>4. <小学生対象>ボディ・パーカッション指導 《トルコ行進曲》のボディ・パーカッション指導では、実演に合わせて叩き方のポイントを説明します。</p> <p>5. <中学生対象>吹奏楽部合奏指導 プロの管・打楽器奏者から、オーケストラと合奏する際の心構えをはじめ、普段の部活では体験できない、より一歩踏み込んだ音楽的な指導を実施します。</p> <p>6. 質問コーナー 音楽に対する姿勢や、楽器ごとの苦労話など、興味を持ってもなかなか聞くことのできない質問を、オーケストラの楽員が直接受け付けます。</p>														
ワークショップ実施形態の意図	<p>本公演前の事前ワークショップは学校とオーケストラを結ぶ最初の接点であり、内容については下記3点を重視し、指導者にも徹底しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 児童・生徒が音楽に興味を抱き、本公演への期待を高める内容であること 2. 児童・生徒参加型企画の音楽的完成度を高められる内容であること 3. オーケストラとの共演という貴重な機会を活かし、児童・生徒自身が自発的にコンサートに参加したくなる環境づくりができること 														

特別支援学校での実施における工夫点	共演プログラムのみ特別支援学校と相談の上、変更無く実施可能。 ※平成 11 年度(1999-2000)から実施、障がいのある方を対象とした「 夢いっぱいの特等席 」福祉コンサートの経験を活かし、演奏中の会場出入り、歓声、拍手などを自由とするほか、安心して演奏を楽しめるよう客席の照明も落とさないなど、様々な工夫と学校側へのアドバイスを別途実施。
実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

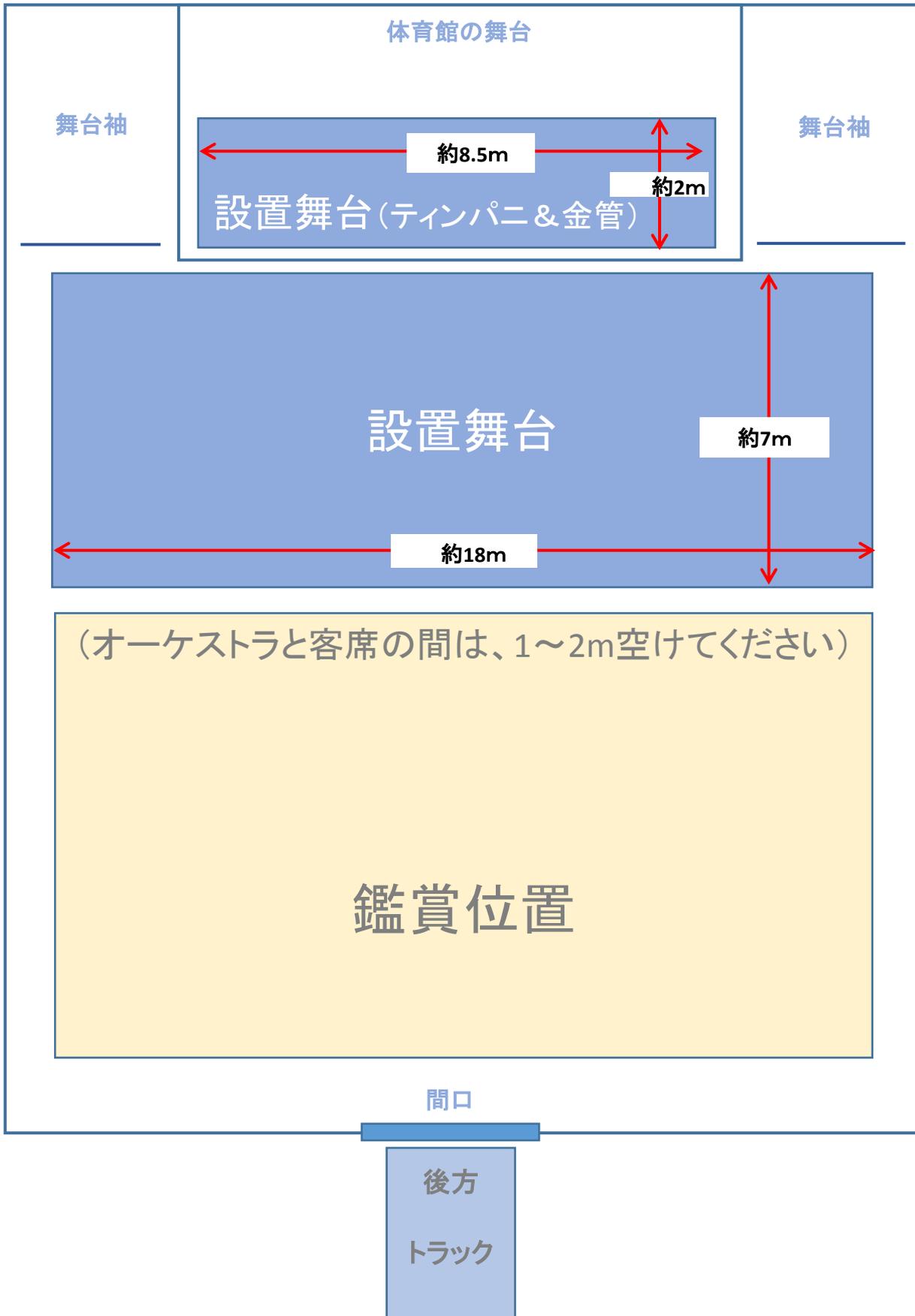
【令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G73	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	名古屋フィルハーモニー交響楽団				制作団体名	公益財団法人 名古屋フィルハーモニー交響楽団			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	3室	条件	指揮者用(小部屋)1室、女性・男性楽員用(大部屋)2室。いずれもカーテンがあることが望ましい。				
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック	1台	大型バス	2台	
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック(8.70m×2.49m×3.42m)				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない				
	可	搬入経路の最低条件			トラックの横付けができない場合でも、代替の搬入場所に屋根がある場合や、スムーズな搬入導線がある場合は対応可能。詳細は個別に応相談。				
	理由				ハープやティンパニ等の大型楽器や、平台等のスムーズな搬入のため。				
	—	設置階の制限 *			問わない				
可	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.5m以上	高さ	1.8m以上			
WSについて	—	参加可能人数			会場収容人数内であれば制限なし				
	—	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし		
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度 ※小学生:低学年・高学年で分け、45分×2公演 ※中学生:全校生徒45分+吹奏楽部45分				
理由	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。					
—	鑑賞可能人数			会場収容人数内であれば制限なし					
可	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方					
可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	18m	奥行	9m	高さ	指定なし	
可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *		要			
—				舞台袖スペースの条件 *		特になし			
—				緞帳 *	不要	バトン *	不要		
—	遮光(暗幕等)の要否 *			不要	理由				
—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		※指定位置は会場設置図面に御確認ください。				
—	ピアノの調律・移動の要否		ピアノの事前調律 *	不要					
—	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *	問わない					
—	公演に必要な電源容量			不要	※主幹電源の必要容量				
その他特記事項									
可	演奏者用の椅子を 80 脚程度や、MC 用ワイヤレス・マイク 2 本等の準備が必要								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.5m	高さ	1.8m以上
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



Let's Challenge the Orchestra !

～オーケストラと一緒に様々なことにチャレンジしよう～

【華やかなクラシック音楽で演奏会へご案内！】

♪ビゼー：歌劇『カルメン』組曲より「闘牛士」

【オーケストラの楽器を個別にご紹介！】

♪楽器紹介コーナー

【共演にチャレンジ！合唱・伝統】

♪合唱や伝統芸能との共演 ※共演曲の曲目は、学校のリクエストに応じて決定！

【共演にチャレンジ！先生がかじ屋にチャレンジ！】

♪Jos.シュトラウス：かじ屋のポルカ

【お洒落なワルツを聴いてみよう！】

♪アンダーソン：舞踏会の美女
《休憩》

【映画音楽をオーケストラで体感しよう！】

♪バデルト：映画『パイレーツ・オブ・カリビアン』



小学生プログラム

【共演にチャレンジ！ボディ・パーカッション】

♪モーツァルト：トルコ行進曲

【指揮者にチャレンジ！指揮者体験】

♪ブラームス：ハンガリー舞曲第5番

【宇宙を描いた壮大な作品に挑戦！】

♪ホルスト[山本直人編曲]：組曲『惑星』より「木星」

【サプライズ・アンコール！オーケストラと校歌を歌ってみよう！】

♪青谷良明編曲：各校校歌

中学生プログラム

【共演にチャレンジ！吹奏楽】

♪吹奏楽との共演

※共演曲の曲目は、学校のリクエストに応じて決定！

文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

小学校・中学校等において一流の文化芸術団体による巡回公演を行うことにより、文化の担い手となる子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図り、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

めい
名
フ
イ
ル

《ワークショップ》

事前に学校を訪問するワークショップでは、オーケストラの楽器紹介や、本公演で演奏する曲目の紹介、吹奏楽やボディ・パーカッションといった共演曲の事前指導などを行なうことで、本公演に向け、オーケストラに興味を持ってもらうための入口としています。



↑ 指導者によるミニ・コンサートもあります！



↑ 吹奏楽部の事前指導
指揮者とプロ奏者が直にアドバイスします

《本公演》

総勢約 70 名のオーケストラによる、迫力の生演奏を学校の体育館にお届けします。本格的なクラシックはもちろん、指揮者体験や合唱・合奏との共演など、児童・生徒参加型の企画も充実しています。



↑ 名フィルと吹奏楽部、夢の共演！



↑ 本番当日にも、プロ奏者からのアドバイス！



← 笑顔溢れる楽器紹介！
オーケストラの伴奏で元気に歌おう！ →



← あなたも指揮者に！
緊張の指揮者体験。

《オーケストラ・プロフィール》名古屋フィルハーモニー交響楽団

愛知県名古屋市を中心に、東海地方を代表するオーケストラとして、地域の音楽界をリードし続けている。その革新的な定期演奏会のプログラムや、充実した演奏内容で広く日本中に話題を発信。“名フィル”の愛称で親しまれ、日本のプロ・オーケストラとして確固たる地位を築いている。小泉和裕音楽監督のもと、意欲的な内容に定評のある「定期演奏会」をはじめ、バラエティに富んだ年間約 120 回の演奏会を実施。これまでに 4 度の海外ツアーも行なっている。楽団結成は 1966 年 7 月。創立から 50 年を越え、さらなる飛躍を期している。

VI 令和2年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, <u>オーケストラ等</u> 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	とうきょうこうせいういんどおーけすとら 東京佼成ウインドオーケストラ		
代表者職・氏名	楽団長 林 總太郎		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒166-8537 東京都杉並区和田 2-11-1		
電話番号	03-5341-1155	F A X 番号	03-5341-1255
ふりがな 公演団体名	とうきょうこうせいういんどおーけすとら 東京佼成ウインドオーケストラ		
代表者職・氏名	楽団長 林 總太郎		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒166-8537 東京都杉並区和田 2-11-1		
制作団体 設立年月	1960年 5月		
制作団体 組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長 國富 敬二	演奏家 33名(※一般公募によるオーディションにて採用) 事務局スタッフ 10名	
事務体制の担当	<u>専任</u> ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	久保 慶恵・井小萩 浩之
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	水本 孝枝

制作団体沿革	<p>1960年5月立正校成会附属「佼成吹奏楽団」として結成。1973年東京佼成ウインドオーケストラに改称し現在に至る。桂冠指揮者にフレデリック・フェネルを擁し、正指揮者に大井剛史、ポップス・ディレクターに藤野浩一、特別客演指揮者にトーマス・ザンデルリンク。また、楽団創立60周年を迎える2020年1月より、首席客演指揮者に飯森範親氏を迎えます。歴代の指揮者陣には汐澤安彦、宇宿允人、平井哲三郎、ダグラス・ポストック、ポール・メイエなどが名を連ねている。</p> <p>吹奏楽＝マーチというイメージの強かった1970年代から現在まで、当楽団育ての親であるフレデリック・フェネルの提唱した<ウインド・アンサンブル>を啓蒙するため、積極的に国内外の著名指揮者と共演している。過去の定期演奏会に於いては山田一雄、岩城宏之、秋山和慶、井上道義、沼尻竜典、山下一史、ハンス・グラーフ、下野竜也などと共演。近年では飯守泰次郎、飯森範親、ラドミル・エリシュカ、渡邊一正、川瀬賢太郎、キンポー・イシイ、本名徹次、ユベール・スダーンなどクラシック界でも話題の豊富な指揮者を迎え、鑑賞にスポットを当てた定期演奏会は、どの回も好評を博している。</p> <p>海外でのコンサートに関しては、1989年ヨーロッパ公演を皮切りに、2011年台湾公演まで8回にわたって行われている。近年、新しい試みとしてミュージック・アドバイザー藤野浩一と共に「エンタテインメント・コンサート」を開催。森山良子、岩崎宏美、八神純子といった歌唱力に定評のあるゲストを招き、多くの聴衆を魅了している。テレビ・ラジオへの出演も数多い。近年ではテレビ朝日系列「題名のない音楽会」、NHK「ららら♪クラシック」、「クラシック倶楽部」、NHK-FM「吹奏楽のひびき」などに出演。特に2013年以来、NHK「明日へ」東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」プロジェクトに協力している。</p> <p>そのほか、毎年正月恒例「箱根駅伝」のテーマ曲の演奏は当楽団によるものであり、レース中継に彩りを添えている。CDなどのレコーディングも積極的に行っている。最近では日本コロムビア、ユニバーサルミュージック、キングレコード、ビクターエンタテインメント、エイベックス・クラシックス、ポニーキャニオン、ブレーン、フォンテックの各社からリリース。2013年に引き続き、2015年、2016年もレコード・アカデミー賞を受賞した。</p>		
学校等における公演実績	<p>創立当初より国内各地の要請に応じ、積極的にほぼ毎年開催。</p> <p>栃木県立真岡高等学校・栃木県立真岡女子高等学校・加藤学園高等学校・青藍泰斗高等学校・桐蔭学園・高木学園女子高等学校(英理女子学院高等学校)・聖学院や足利市内小中学校・長野県松本市内小学校(3週間30ステージ)等。その他にも弊楽団地元の杉並区内小学校などで開催。</p> <p>2013年度文化庁事業にて23公演実施、2014年度17公演、2016年度14公演、2018年度13公演を実施、2019年度10公演を予定。</p>		
特別支援学校における公演実績	<p>小平特別支援学校、盛岡少年刑務所、下北養護学校、生の松原特別支援校、筑紫少女苑、慈光園、松本養護学校、松本盲学校、杉並区立済美養護学校等</p>		
参考資料の有無	A	<p>申請する演目のチラシパンフレット等</p> <p>申請する演目のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>○有 ・ 無</p> <p>○有 ・ 無</p> <p>https://www.dropbox.com/sh/rifl1tr1chp4roh/AAAsyzwvvaAR?dl=0</p> <p>ID: PW:</p> <p>有 ・ 無</p> <p>ID: PW:</p>
	Aの提出が困難な場合	<p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>有 ・ 無</p> <p>ID: PW:</p>

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 東京校成ウインドオーケストラ】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生			
企画名	音楽の全てを体感！共感！大作戦！			
本公演演目 原作／作曲 脚本 演出／振付	① 【金管楽器の原点】第一旋法による8声部のカンツォーナ (G. ガブリエリ) ② 【木管楽器の原点】セレナーデ第10番「グラン・パルティータ」より (W. A. モーツァルト) ③ ファンファーレとアレグロ (C. ウィリアムズ) ④ <楽器紹介> ⑤ シャウティン・ライザ・トロンボーン (H. フィルモア) ⑥ アニー・ローリー (J. D. スコット) ※アルトサクソソロ ⑦ 【共演コーナー】※以下3つから2つ選択 <全員合唱>「オリジナル合唱曲」「翼をください」「故郷」から1曲選択 <リズム競演>「ラテン曲(テキーラ)」でリズム遊び <吹奏楽部・金管バンド共演>各学校からの希望曲 ⑧ 歌劇「ローエングリン」より エルザの大聖堂への行列(R. ワーグナー) <アンコール> 校歌			
	公演時間(80分)			
著作権	制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	有 (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	音楽を体感するプログラム！ ルネッサンス期のガブリエリからロマン派の大作曲家ワーグナーまで、多様な音楽を伝えたいと考えます。 音楽を共感するプログラム！ 共演コーナーでは声や楽器を使ってオーケストラとどんな事が出来るのか挑戦、冒険する気持ちを伝えたいと考えます。※以下3つより2つを選択。 ①全員合唱：声と管楽器、同じ息を使った響きの調和に挑みます。オリジナル合唱曲を作成する事も可能です。 ②リズム競演：オーケストラ伴奏で心身共に弾むリズムで競演。 ③吹奏楽部・金管バンド共演：吹奏楽部・金管バンドと共演も可能。プロの演奏家がサポートしながら児童・生徒達が主役となって演奏披露をします。			
演目選択理由	高度な演奏技術の披露は勿論の事、吹奏楽による音楽の魅力を存分に楽しめるプログラムを選択・構成しました。舞台以外での演出も工夫を凝らし立体感のある親しみやすい公演をお届けします。			
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	共演コーナーとして ① 全員合唱：オーケストラ伴奏で歌います。 ② リズム競演：オーケストラ伴奏にリズム遊びをしながら演奏します。 ③ 吹奏楽部・金管バンド共演：オーケストラの中に合同演奏します。			

<p>出 演 者</p>	<p>出演者:指揮者@1名+団員@33名+エキストラ奏者@13名 指揮:大井剛史(当楽団正指揮者)もしくは堀俊輔・和田一樹を予定。 前田綾子/丸田悠太/白戸美帆(フルート・ピッコロ)宮村和宏/是沢悠(オーボエ)福井弘康/宮部貴絵(ファゴット)松生知子(エスクラリネット)小倉清澄/大浦綾子/太田友香/林裕子/亀居優斗/野田祐太郎/河西拓也/鈴木雄大/佐藤拓馬(クラリネット)新井清史(アルトクラリネット)有馬理絵(バスクラリネット)原浩介(コントラバスクラリネット)田中靖人/林田祐和(アルトサククス)松井宏幸(テナーサククス)栃尾克樹(バリトンサククス)奥山泰三/ガルシア安藤真美子/本間千也/河原史弥(トランペット)上原宏/堀風翔/木村淳/小助川大河(ホルン)今村岳志/竹内優彦/佐藤敬一朗(トロンボーン)岩黒綾乃/鎌田裕子(ユーフォニアム)近藤陽一/久保和憲(チューバ)坂本雄希/秋田孝訓/渡辺壮/和田光世/堀正明/古立匠(ティンパニー/打楽器)前田芳彰(コントラバス)</p>		
<p>公演出演予定者数 (1公演あたり)</p>	<p>出 演 者: 47 名 <u>ス タ ッ プ: 6 名</u> 合 計: 53 名</p>	<p>機 材 等 運搬方法</p>	<p>積載量 4t 車 長 9m 台 数 1 台</p>

【公演団体名 東京佼成ウインドオーケストラ】

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(2時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	9:00	9:00~10:30	13:30~15:00	0分	15:00~16:30	16:30
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	概ね800名以内(※会場の大きさによる)				
	本公演	概ね800名以内(※会場の大きさによる)				
ワークショップ 実施形態 及び内容	<p>※以下3つから2つを選択</p> <p>①合唱指導: ワークショップ前に合唱曲譜面を用意し、授業や朝の会・帰りの会で少しずつ練習をし、 ワークショップでは、本公演に向けてのより高度な指導を行う。</p> <p>②リズム指導: ワークショップ前にリズム競演用の譜面を用意し、授業や朝の会・帰りの会で少しずつ練習をし、 ワークショップでは、より専門的に本公演に向けての指導を行う。</p> <p>④ 吹奏楽部・金管バンド部指導: 初心者の為の基本的な練習から、より専門的な演奏技術まで指導を行う。合奏でのポイントや音楽の楽しみを体感してもらう。</p>					
ワークショップ 実施形態の意図	<p>※以下3つから2つを選択</p> <p>①合唱指導: いつも慣れ親しんでいるピアノ伴奏とは異なる、発声法やアンサンブルの作り方をイメージし、本公演での作品完成に挑みます。その過程で音楽を創作・創造する喜びを育みます。</p> <p>②リズム指導: リズムのやり取りの中で、相手と合わせたり、わざとずらしたりする事を体感、さらにオーケストラと合わせる ことによってイキイキとする感覚を味わいます。</p> <p>③吹奏楽部・金管バンド指導: 本公演で必要なイメージを事前説明し、ウインドオーケストラとの合同演奏に向かって音楽を作り上げコン サート当日に成果の実感が出来るようにとめます。</p>					
特別支援学校で の実施における 工夫点	<p>内容は変更無く実施可能。</p> <p>必要な場合は柔軟に対応可能。</p> <p>学校側の運営に最大限協力し学校側の意図・ねらいが達成するように実施。</p>					

実施可能時期	<u>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</u>
--------	-------------------------------

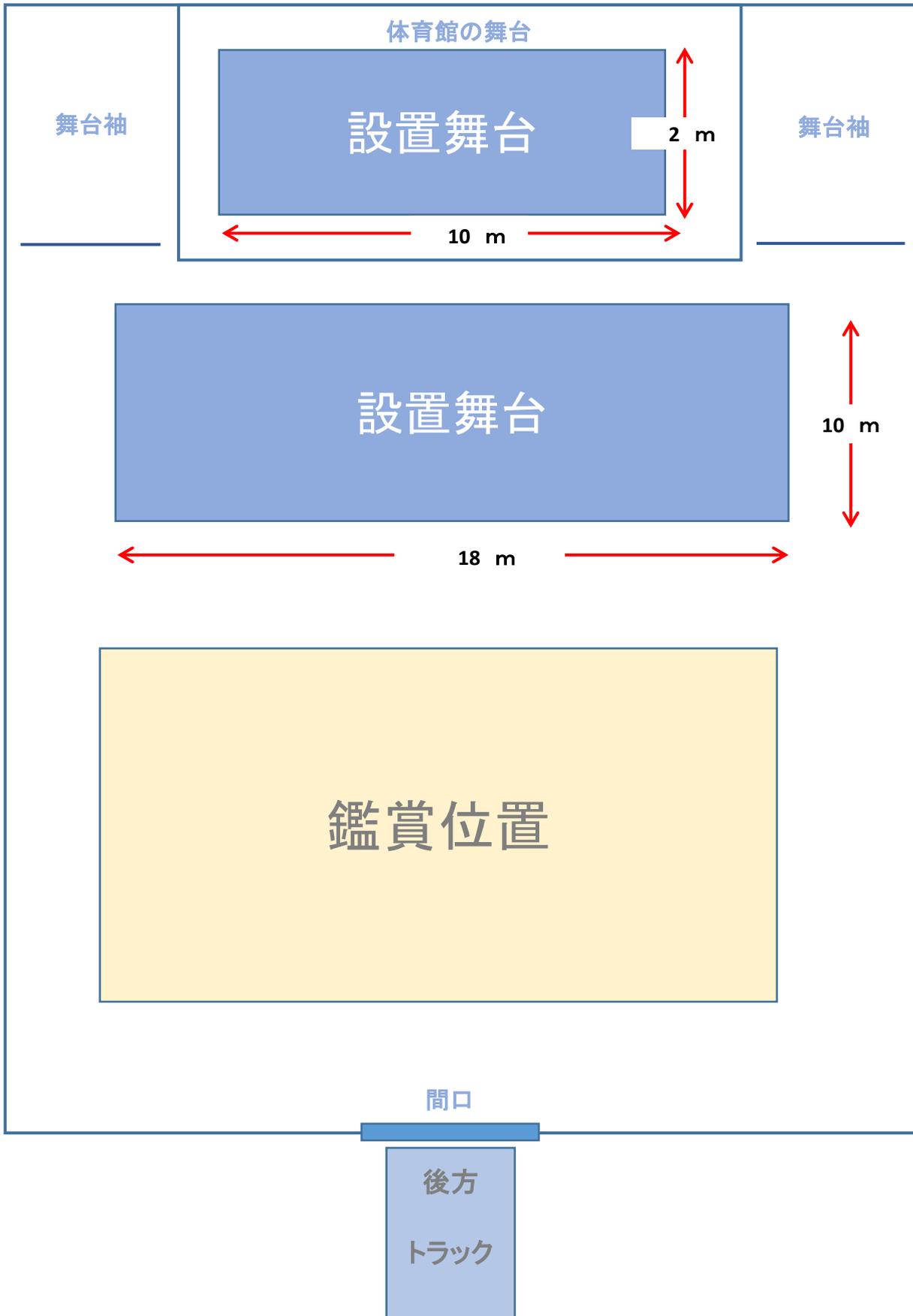
【令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G74	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	東京佼成ウインドオーケストラ			制作団体名	東京佼成ウインドオーケストラ				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	3室	条件	指揮者1名1室、男性約30名1室、女性約15名1室。着替えるため、目隠し可能な部屋。				
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック	1台	大型バス	2台	
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック1台				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			100m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・屋根がある経路。 ・幅2m・高さ2mが確保できる経路。				
		理由			楽器搬入のため。				
	—	設置階の制限 *			問わない				
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m		
WSIについて	可	参加可能人数			800名程度まで(※会場の大きさによる)				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし		
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			800名程度まで(※会場の大きさによる)				
	可	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	18m	奥行	10m	高さ	指定なし
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			不要	
	—				舞台袖スペースの条件 *				
	—				緞帳 *	不要	バトン *	不要	
	—	遮光(暗幕等)の要否 *			不要	理由			
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	—			ピアノの事前調律 *		不要			
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			
	可	公演に必要な電源容量			900W	※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項								
可	本公演ではピアノを使いませんが、ワークショップでは使います。事前調律は必要ありません。								
可	寒い時期での開催の場合、暖房器具の搬入・使用が可能な事。 (器具は持込む予定ですが、可能であれば学校備品を借りる事も有ります。)								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

プログラム

① ガブリエリ/第一旋法による8声部のカンツォーナ

ガブリエリは作曲家でもあり、オルガン奏者としても活躍していました。
この曲は金管楽器だけで演奏します。パワフルで華やかな音がどこから聞こえてくるでしょうか。
周りをよく探してみてくださいね。

② モーツァルト/セレナーデ第10番「グラン・パルティータ」より第7楽章「フィナーレ」

スピーディーでキビキビとした曲想ではじまり、後半はきれいなメロディーがリレーのように代わる代わる出てきます。木管楽器のやわらかい音色に耳をかたむけてください。

③ ウィリアムズ/ファンファーレとアレグロ

打楽器とトランペットのかわいいファンファーレでスタートし、次から次へと色々な楽器の音が聞こえてきます。後半はノンストップで最後までかけぬけます。しっかりついてきてくださいね。

④ フィルモア/シャウティン・ライザ・トロンボーン

フィルモアはトロンボーン奏者でもあり、作曲家としてもたくさんの曲を残しています。
シャウティン・ライザ・トロンボーンでは3本のトロンボーンが大活躍します。
トロンボーンにしかできないテクニックがたくさん詰まった楽しい作品です。

⑤ スコット/アニー・ローリー

ずっと昔スコットランドに実在した、美人な女性「アニー・ローリー」への思いをかけた曲です。
いまでは大切な人を思う心、ふるさとを思う心を表現する曲で有名です。

⑥ 共演コーナー

みなさんが主役となるプログラムです。
※各学校で「合唱共演」「リズム競演」「吹奏楽部・金管バンド共演」の中から2つを選びます。

◆ 合唱共演 ※以下の3曲の中から1曲を歌います。

翼をください・故郷・オリジナル 合唱曲

オリジナル 合唱曲：事前に募集した作詞・作曲をプロの作曲家がオーケストラ伴奏つきの合唱曲に編曲しました。
世界に1つしかないオリジナル作品です。オーケストラと一緒に演奏を体験しましょう。

◆ リズム競演：テキーラ

身近な楽器と手拍子、そしてオーケストラのスペシャルアレンジバージョンです。
素敵な演奏と時間を体感しましょう。

◆ 吹奏楽部・金管バンド共演

⑦ ワグナー/歌劇「ローエングリン」より「エルザの大聖堂への行列」

ドイツの作曲家ワグナーの大作品、歌劇「ローエングリン」。
その中の結婚式のシーンで使われる曲「エルザの大聖堂への行列」です。
オーケストラの雄大な響きをお楽しみください。

楽器紹介 ウィンドオーケストラには、いろいろな楽器が使われていますが、大きく4つのグループに分けることができます。



おもに木で作られた笛の仲間息を吹き入れて音を出します。

VI 令和2年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	ゆうげんがいしやわかこま		
制作団体名	有限会社 若駒		
代表者職・氏名	代表取締役・小池真沙子(芸名藤堂真沙子)		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-4-9(最寄り駅地下鉄谷町線「都島」駅)		
電話番号	06-6926-1244	FAX番号	06-6926-1245
ふりがな	みんぞくげいのうあんさんぶるわかこま		
公演団体名	民族芸能アンサンブル若駒		
代表者職・氏名	代表 藤原正憲		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒 同上		
制作団体 設立年月	1969年 5月		
制作団体 組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 小池 真沙子 取締役 藤原 宏行 取締役 吉田 亜貴子	〈構成員〉団員 4名 契約社員 演技部4名 制作部2名 研修生 3名	〈加入条件〉 演技部:1年間の見習い期間を経て入団試験の実技(和太鼓・舞踊・歌・朗読)と面接を受ける 制作部:運営委員会の推薦・承認
事務体制の担当	専任 他 [○] の業務と兼任	本事業担当者名	藤原 正憲
経理処理等の 監査担当の有無	有 [○] ・無	経理責任者名	桜田 舟完・飯伏 泰久

制作団体沿革	1969. 5. 1 大阪市城東区において設立 大阪歌舞団若駒と称す 1971. 全国児童・青少年演劇協議会 加盟 1982. 6 民族芸能アンサンブル若駒 と改称 1988. 9 有限会社 若駒 と法人格を有す 1997. 日本児童・青少年演劇劇団協同組合 加盟		
学校等における公演実績	この作品は、2008年の初演以降、近畿地方の保育所・幼稚園・小学校・中学校を中心に、長野県の小学校・中学校、全国のおやこ劇場、子ども劇場などで500ステージ以上上演。 若駒は、1969年結成以来7000ステージを超える公演と、約100万人の子ども達に民族芸能の公演を届けています。		
特別支援学校における公演実績	本作品を特別支援学校にて上演した実績はございませんが、小学校公演での支援学級の児童の皆さん、一般公演では障害者の方にも多数ご覧頂いております。 近畿地方の支援学校・特別支援学校にはダイレクトメールにて「芸術鑑賞会」のご案内もしており、上演実施にむけて取り組んでいます。		
参考資料の有無		申請する演目のチラシパンフレット等	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
	A	※公開資料有の場合 URL	https://youtu.be/1e9iOYXkN_U
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	<input type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無
		※公開資料有の場合 URL ※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公演・ワークショップの内容 【公演団体名 民族芸能アンサンブル若駒】

対象	小学生(<u>低学年・中学年・高学年</u>) ・ 中学生		
企画名	ずっこけ狂言ばなしどろピカぼん		
本公演演目	「柿とやまぶし」「かみなり」「みんなでたいけん狂言ワークショップ」「二人ばかま」		
原作／作曲 脚 本 演出／振付	原作:狂言「柿山伏」「神鳴」「二人袴」 翻案:松本則子 演出:松本則子		
著作権	<input type="radio"/> 制作団体が所有	<input type="checkbox"/> 制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>この作品は、2008年より上演を開始し、現在に至るまで年齢を問わず500ステージ以上、上演し続けています。伝統芸能狂言を原作としたこの作品は、翻案演出をする事で、伝統の笑いと現代の笑いがコラボレーションし、初めて狂言にふれる小学生にとっても狂言の魅力が伝わりやすい内容になりました。</p> <p>また狂言の世界を損なわないよう出演者は狂言の所作を用いて演じます。通常、能舞台に舞台装置はありませんが、想像の手助けとしてシンプルな円形の台を柿の木に見立て、演じる側と観る側、互いの想像力で舞台空間をうめていきますので、無限に想像の世界が広がり想像力が掻き立てられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山伏に柿の実を採られた畑主が「あれはカラスじゃ、猿じゃ」と言ってからかう「柿とやまぶし」。山伏を畑主がからかう様がユーモラスに演じられ、普遍的な笑いが児童の皆さんにも伝わります。 ・雲を踏み外して落ちてきたかみなり。偶然通りかかった医師が針治療で治すことに。医師とかみなりのやりとりが、コミカルに演じられ針治療の場面では大いに笑いを誘います。 ・登場人物はためきの親子。ためきの世界で一番になるために、人間の嫁取りにやって来たというオリジナルのストーリー。子ども達は「いずれバレてしまうであろう結末」を想像しながら慌てふためき知恵を出し、なんとかその場を乗り切ろうと奮闘する様に笑いが絶えません。 ・円形舞台を取り囲んで観る空間は、とても楽しく対面に座った人の表情、また高学年の鑑賞している様子も見ることが出来るので、低学年の方は独特な舞台空間の使い方などを理解し、鑑賞力、観る力が高められます。 		
演目選択理由	伝統芸能狂言は「難しい」というイメージが強く、なかなかふれる機会が少ないのが現状です。その狂言に翻案と演出を施し、円形舞台で演じられるこの作品は、その実績と完成度においてもすぐれた作品であり、質の高い文化芸術の鑑賞作品として適しています。作品の魅力と共に役者の個性も発揮され、笑いと共にその技法も楽しめます。高学年の教科書にも登場する狂言を、このような形態で鑑賞する事で、狂言に対する興味と理解が高まります。		
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	<p>「柿とやまぶし」の中の畑主と山伏のやりとりを実演して頂きます。</p> <p>事前のワークショップで、狂言の基本を学び、畑主が「あれはカラスじゃ」と言えば山伏が「コカー」と鳴きまねをし、あれは猿じゃと言えば「キャキャ」と鳴き真似をする稽古をします。</p> <p>公演当日は、各学年(クラス)の代表二人づつに、劇団員の補助の元舞台上で発表して頂きます。</p>		
出演者	<p>櫻田舟完:1969年創立に参加 京舞井上流、横笛藤舎流、薩摩琵琶錦心流名取。平成19年度全児演賞受賞</p> <p>藤原正憲:1984年入団 第8回津軽三味線全国大会 in 神戸にて文部科学大臣賞受賞。</p> <p>藤堂真沙子:1997年入団 京舞井上流名取り 琴生田流筑紫会師範 平成13年度なにわ芸術祭新人奨励賞受賞</p> <p>誉田創観:1999年入団 京舞井上流名取り、長唄今藤流名取 平成17年度なにわ芸術祭新人奨励賞受賞。</p>		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	<p>出演者: 4 名</p> <p>スタッフ: 1 名</p> <p>合計: 5 名</p>	機材等 運搬方法	<p>積載量 1 tバン</p> <p>車長 5.38 m</p> <p>台数 1 台</p>

【公演団体名 民族芸能アンサンブル若駒】

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	9時	9:00~10:30	13:30~14:50	0分	15:00~16:00	16:30
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	120名(1学年程度)				
	本公演	1ステージ300名				
ワークショップ 実施形態 及び内容	学校に事前打ち合わせに訪問し、学校の状況を聴き、ワークショップの内容を提案します。3人の指導者が学校に直接指導に行きます。対象となる学年の児童に、狂言の基本姿勢、発声、歩き方を指導します。その独特な表現方法を用いて「柿とやまぶし」の一場面を、畑主役、山伏役のグループに分かれて稽古します。事後に児童、先生方と役者が、感想を話したり、質問に答えたりします。					
ワークショップ 実施形態の意図	ワークショップをする事で、狂言への興味がわき演じること、表現することの難しさを知り、また楽しさを体験出来ます。さらに狂言に対する理解が深まります。 そして、本公演で演じられる「柿とやまぶし」の一場面を演じる事で、本公演への興味が高まり、発表への意欲が生まれます。					
特別支援学校で の実施における 工夫点	事前の打ち合わせを学校とより綿密に行い、児童の状態を聞かせて頂き、ワークショップの中身を一緒に創って行きます。ワークショップでは、障害の程度に応じてクラス分けをし、それぞれの児童のペースに合わせて少しずつ出来ることを体験し狂言の楽しさ面白さを実感してもらい当日を楽しみに待てるように工夫します。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

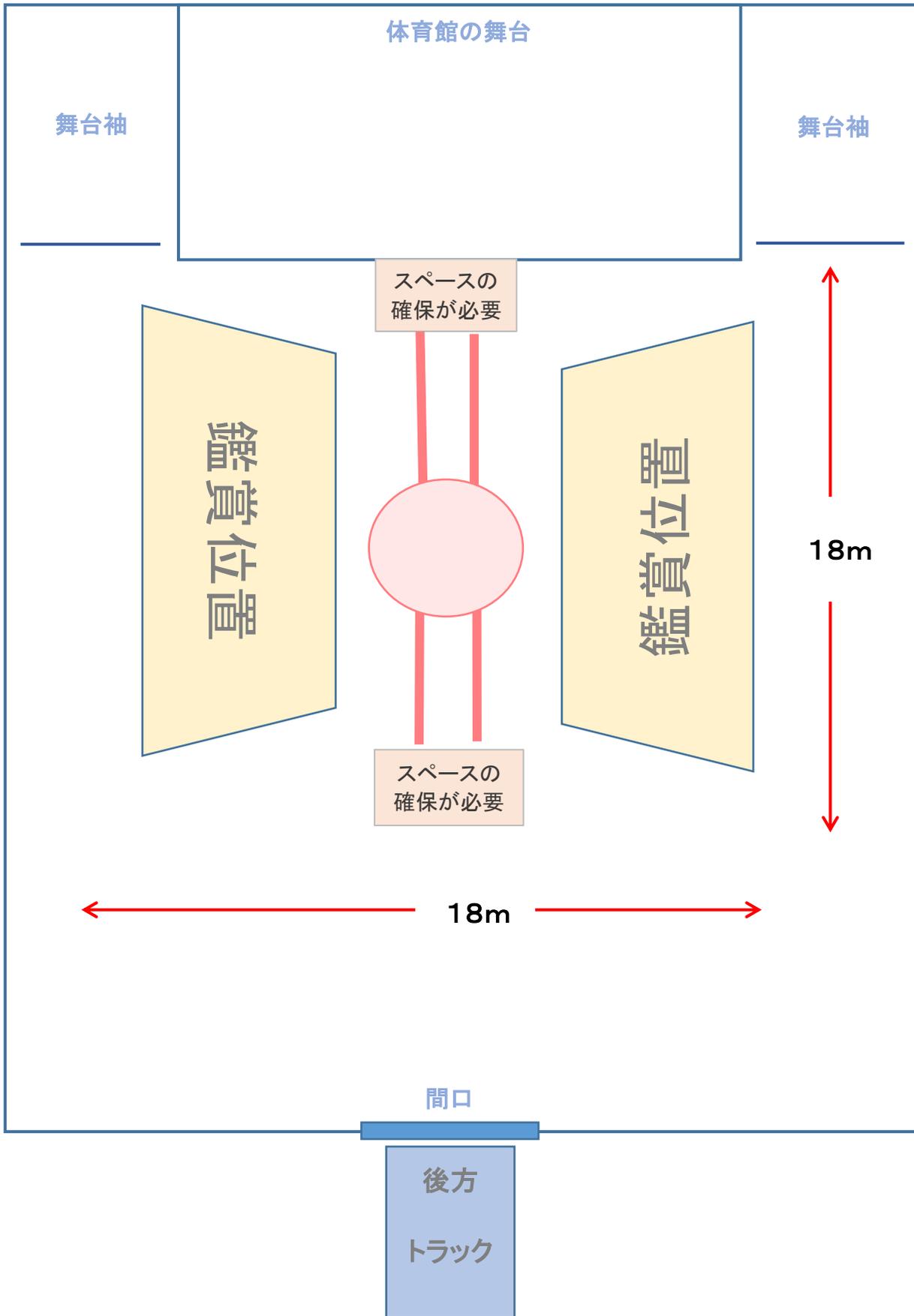
【令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G75	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	民族芸能アンサンブル若駒			制作団体名	有限会社 若駒				

① 会場条件等についての確認

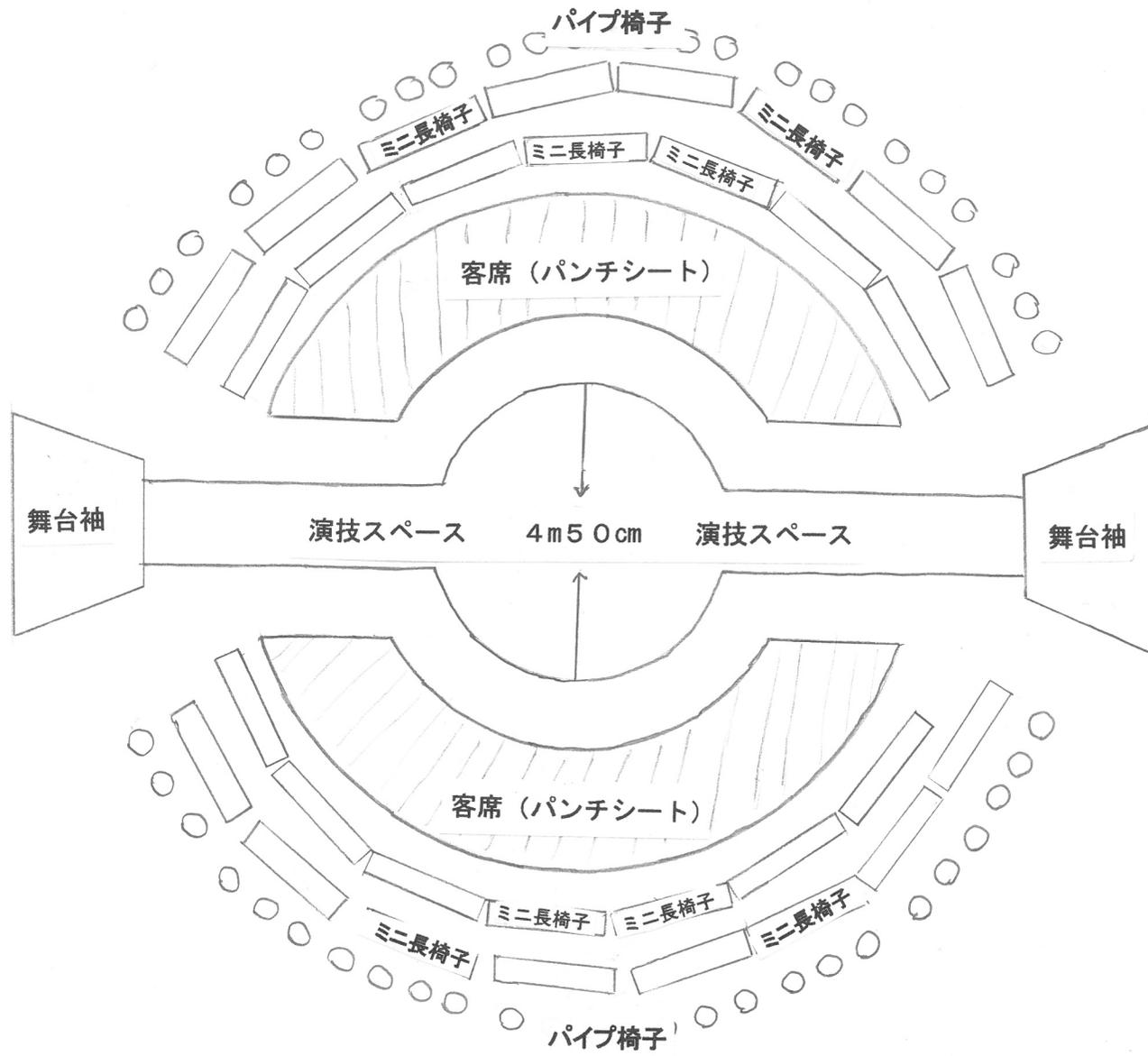
項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	1室	条件	4名が食事等休憩できるスペース。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			バン	1台			
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			ハイエースバンスーパーロングハイルーフ				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内				
	可	搬入経路の最低条件			できる限り階段のない経路が望ましい。屋根の有る経路が望ましい				
	理由				鳥屋、パンチシート、長椅子の搬入をするため				
	—	設置階の制限 *			問わない				
可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m			
WSIについて	可	参加可能人数			120名程度まで				
	可	学年の指定の有無 *			あり	指定学年 *	高学年		
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度				
本公演について	理由	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			300名程度まで				
	可	舞台設置場所 *			フロア				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	18m	奥行	18m	高さ	問わない
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			不要	
	—				舞台袖スペースの条件 *				
	—				緞帳 *	不要	バトン *	不要	
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	フロアに貼られた円形舞台を見上げる為		
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	—			ピアノの事前調律 *		不要			
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			
	—	公演に必要な電源容量			なし				
その他特記事項									
—	体育館の電灯のみのあかりです。電球切れのないようにしておいて下さい。								
可	児童数が250名を超える場合は、学校のパイプ椅子50～60脚(長椅子の場合は相当数)お借ります。								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



ずっこけ

狂言

ばなし ざぶざぶピカぼん

舞台は円形。
始まりは生演奏。



舞台を取り囲んで座ります。

伝統的な演奏から
いつの間にか三味線
ロックへ



最初の曲でワクワクしました。(小3)

柿とやまぶし



あらすじ
お腹をすかせた山伏が柿の実を盗んで食べている。
それを見つけた畑主は、「あれはカラスじや、猿じや
トンビじや」と言っって山伏をからかいます。

原作..狂言
「神鳴」
「二人袴」

翻案・演出..松本則子
舞台美術..円齋

まさに新しい狂言です

まあい舞台を取り囲んで座ると、和楽器を持って着物を着た人達が登場。
小鼓の音がタッポポンと鳴り出すと、いよいよ三味線ロックに乗せてはじまりはじまりー！
山伏やカミナリなど、狂言独特のキャラクターが登場し繰り広げる、ずっこけ狂言ばなし。
むずかしい言葉や、なが〜い台詞はありません。
狂言の所作を残しつつ、分かりやすくテンポ良く進める演出で、伝統の笑いと、現代の笑いが
コラボレーションする、まさに新しい狂言が生まれました。

みんなで体験 狂言ワークショップ



その場で全員立ち上がり、狂言の基本姿勢
柿を食べる所作、怒る所作、笑う所作、を
体験します。
最後に、覚えた所作でストーリーを演じます。

狂言が体験出来て、ますます興味がわきました。(小6)

ポイント
お芝居を観てから狂言の所作を体験すると、次のお芝居
を観た時に、さらに興味と理解が深まります。

演目のご案内

時間80分

柿とやまぶし

かみなり

みんなで体験
狂言ワークショップ

二人ばかま

かみなり



あらすじ
雲を踏み外して地上に落ちてきた神鳴は
腰を痛めて動けません。
そこに居合わせた医師が、腰痛を治そうと...

ポイント
カミナリの動きがデフォルメ
されて、笑いどころ満載です。



おにさんがこわがっているところが
おもしろかった。(小1)

二人ばかま



あらすじ
人間の嫁をもらって、たぬきの世界で一番になろうとや
つて来た親子。
子だぬきは、殿様に会うためにはかまをはいて行きます
が...



やぶれたものを着るというのが
おもしろかったです。(小5)

ポイント
ストーリー性が強く充実した内容です。
主人公を、原作の叔父甥の関係から
たぬきの親子に置き換えた事で、より親しみや
すく分かりやすくなっています。



おいそに柿を本当に食べているようで
おもしろかった。(小2)

ポイント
原作の「柿山伏」は教科書にも掲載されています。
短いセリフと分かりやすい演出で、低学年から楽しめる、人気の演目です。



狂言は難しいとお考えの皆さん！
大いに笑ってください
イヤなこと、子ども達が楽しめる
まさに新しい狂言で「楽しむ」

ぞう
ピカ
ぼん
ぞう
狂言
ぼん

この作品は、初めて伝統芸能に触れる子ども達が、楽しんで観られるように工夫して創りました。ずっこけとは言え、品格を失う事のない本格的な作品となりました。
会場の円形舞台を見ただけで、子ども達はワクワクしています。
そして繰り上げられるお芝居に、笑い、時には同化し、楽しんで観てくれます。
子ども達は、この作品に触れる事で、伝統芸能を身近に感じ、何よりも楽しみながら観られる事で、日本の伝統文化に興味と理解を深める事が出来、そして心が元気になります。



民族芸能アンサンブル若駒プロフィール
1969年大阪市で結成。
狂言、日本舞踊、三味線、鼓、横笛、民謡など、日本の伝統芸能を学び、また各地の芸能保存会の方々、演出家の方々の指導を受け、数々の作品を生み出してきました。
1971年、全国児童・青少年演劇協議会に、1997年に日本児童・青少年演劇劇団協同組合に加盟し児童・青少年に向けて作品を数々生み出してきました。
現在年間100ステージの公演活動と、和太鼓、民舞の教室活動を行っています。

お問い合わせ、お申し込みは、下記の電話、FAX、e-mail、にてお願い致します。
TEL **06-6926-1244** FAX 06-6926-1245
Email geinou@wakakoma.co.jp
〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-4-9
民族芸能アンサンブル若駒



日本児童・青少年演劇劇団協同組合加盟
民族芸能アンサンブル 若駒
<http://www.wakakoma.co.jp>

VI 令和2年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	<input checked="" type="checkbox"/> 児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんがいしゃ にんぎょうげきだんきょうげい 有限会社 人形劇団京芸		
代表者職・氏名	取締役・清水正年		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒611-0022 京都府宇治市白川鍋倉山35-20(JR/京阪・宇治駅、京阪バス・白川峠)		
電話番号	0774-21-4080	FAX番号	0774-21-4092
ふりがな 公演団体名	にんぎょうげきだんきょうげい 人形劇団京芸		
代表者職・氏名	取締役・清水正年		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒611-0022 京都府宇治市白川鍋倉山35-20(JR/京阪・宇治駅、京阪バス・白川峠)		
制作団体 設立年月	昭和24年 10月		
制作団体 組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	【取締役】清水正年 【運営委員長】山本いずみ 【事務局長】小林洋介 【会計監査】白米美帆 藤田博子		(1) 団体構成員: 演技部 14名/制作部 4名/総務部 1名/嘱託劇団員 1名/嘱託 1名 計 21名 (2) 加入条件等: 劇団の研究所を卒業した者、または、卒業と同等の能力を有すると認められた者
事務体制の担当	<input checked="" type="checkbox"/> 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	石川幹洋
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	経理責任者名	久世愛里

制作団体沿革	<p>昭和 24 年 10 月に劇団京都芸術劇場として創立される。昭和 35 年に新劇部門と人形劇部門とが分離・独立し、人形劇部門が人形劇団京芸として活動を始める。昭和 42 年に法人格を取得、有限会社人形劇団京芸となる。昭和 47 年に宇治市白川に稽古場を開設して活動の拠点とし、以後、全国の小学校、幼稚園・保育園、行政、鑑賞団体等で人形劇の上演を実施している。</p> <p>平成 9 年の『モモ』により、人形劇団として始めて文化庁芸術祭優秀賞を受賞する。平成 27 年には『おもしろげきじょう』が厚生労働省社会保障審議会児童福祉文化賞特別推薦作品となり、また、国際児童青少年舞台芸術協会(ASSITEJ)韓国支部の第 23 回国際夏フェスティバル招待作品となる。</p>		
学校等における公演実績	<p>令和元年度(4 月 1 日～7 月 31 日)は『とどろけ淵のメッケ』6 ステージ、『ウォートンとカラスのコンテスト』4 ステージ、『火よう日のごちそうはひきがえる』14 ステージの計 24 ステージを実施。</p>		
特別支援学校における公演実績	<p>京都府立聾学校/京都府立盲学校小学部/京都府立舞鶴養護学校/大阪市生野区特別支援学校/八尾市立特別支援学校/みくまの支援学校等での公演実績あり。</p> <p>また、平成 26 年度本事業において三重県立聾学校、27 年度は兵庫県立姫路しらさぎ特別支援学校/神戸聴覚特別支援学校、平成 28 年度は広島県立庄原特別支援学校、平成 29 年度は長崎県立鶴南特別支援学校、令和元年度は熊本県立天草支援学校で実施。(令和元年度に関しては予定)</p>		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	https://youtu.be/l6b3ODB1c-k
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード		ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 人形劇団京芸】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生		
企画名	人形劇公演『とどろヶ淵のメッケ』		
本公演演目	『とどろヶ淵のメッケ』		
原作/作曲	【原作】富安陽子『とどろヶ淵のメッケ』(校成出版社刊)		
脚本	【脚色・演出】北村直樹(人形芝居ひつじのカンパニー)		
演出/振付	【美術】清水正年		
	【音楽】ノノヤママナコ(マナコ・プロジェクト)		
	【照明】尾鷲武志		
	【人形製作】人形劇団京芸		
	【舞台装置製作】吉田貴志(ヨシダ人形劇)・人形劇団京芸		
	【制作】山本いずみ		
	公演時間(80分)		
著作権	制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる 有 (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>【あらすじ】</p> <p>カッパたちが集まって暮らす山にある竜神沼では毎夏、それぞれの淵に住むカッパたちが集まっての相撲大会が開かれます。</p> <p>そんな淵の一つ、とどろヶ淵に住むメッケは今年も連れて行ってもらえず留守番です。</p> <p>しかし、みなが出発して3日後、とどろヶ淵に流れ込んでいる滝の流れが止まってしまう。カッパにとって水は命。メッケは流れが止まった原因を探るために旅立ちます。</p> <p>途中、好奇心旺盛なソッカ、力持ちのヨッシャと出会い、ともに竜神沼を目指します。一行の前に立ちはだかる正体の分からないウロウロや、カッパたちに伝わる巻物の謎を解き明かしながらたどり着いた竜神沼で、水の消えた原因を知る大ガメに出会います。大ガメに告げられた水を取り戻す方法は何か、興味がいつしか仲間を助ける気持ちに代わったメッケが取った行動とは。</p> <p>カッパたちと大冒険をしながら自分にとって、友達にとって、世界にとって大事なものを見つけにいきましょう。</p>		
	 <p>ヨッシャ、メッケ、ソッカの3人が水を探 ず大冒険に出かけます</p>		
	 <p>水中を泳ぎ回るメッケ</p>		
	<p>【みどころ・セールスポイント】</p> <p>『とどろヶ淵のメッケ』は沼や淵など水の中が舞台の人形劇です。照明や音響そして舞台装置で水の表情が一刻一刻変化中、登場人物たちが自由に泳ぎ回り行動する様子は観る人の想像力を刺激します。</p> <p>また、見つけるのが得意なメッケ、調べることが好きなソッカ、そし</p>		

	<p>て力自慢のヨッシャという、年齢も体格も興味も違う3人が時にはぶつかり時には協力しながら水を取り戻し仲間を助けるために冒険する姿は多様なロールモデルを児童・生徒に提示し、他者に共感し応援する体験となるとともに自己実現の礎となります。</p>		
<p>演目選択理由</p>	<p>演劇は文学・音楽・美術・舞踊が一体となって世界を作り上げる芸術です。その中でも、人形劇は人形によって観る人の想像力を積極的に刺激し、幼児から大人まで、幅広い年齢層の心を動かすことができます。</p> <p>『どろヶ淵のメッケ』は大きな人形、象徴的な舞台美術、そして登場人物一人一人の内面を大事にして表現する演出が結びつき、異年齢の集団が見られる質の高い舞台となっています。知らないところへ出かけていき新しい体験を仲間とする物語は、児童・生徒を刺激するばかりでなく、一緒に目標を達成することの大切さを提示し、それに向けてのコミュニケーション能力を涵養します。</p> <p>また、カッパという想像上の生き物、それが人形で表現されることで、登場人物に自分自身や気持ちを仮託して観劇する児童・生徒の想像力はより開放されます。</p> <p>さらに、多様な芸術の要素を含んだ人形劇を観ることは、様々な文化に触れる機会となるので、後後まで続く文化芸術のへ関心を持つことができます。水をテーマにした人形劇ですから、環境問題についての啓発にもつながります。</p>		 <p>どろヶ淵の仲間たち</p>
<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<p>児童・生徒は子どものカッパ役で人形を遣って公演冒頭に参加します。</p> <p>実施校のそれぞれがカッパたちの暮らす淵になり、児童・生徒は大相撲大会を楽しみにするカッパとして出演します。公演で使用する人形は事前に自分たちで作成したものです。相撲の基本的な動作であるしこふみやつっぱりなどを披露し、踊りながら竜神沼の相撲大会へと向かいます。</p> <p>上演後には人形でのお見送り体験や、出演した人形とのふれあい、舞台見学など、実施校の希望を聞きながらの人形劇体験を実施しています。</p>		 <p>京都市内の小学校での実施例 小学校名ののぼりを持つのは担任の先生です</p>
<p>出演者</p>	<p>小島祥子/清水正年/菅沼輝之/白米美帆/小谷恵梨香/西尾直樹/阪口聖河</p>		
<p>公演出演予定者数 (1公演あたり)</p>	<p>出演者: 7名 スタッフ: 2名 合計: 9名</p>	<p>機材等 運搬方法</p>	<p>積載量 2 t 車長 6.5 m 台数 1 台</p>

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(3時間30分程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	7時30分	7時30分～11時	13時～14時20分	なし	15時～17時	17時
	<p>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。</p> <p>※上記スケジュールの場合、リハーサルは11時から11時45分に行います。</p> <p>※体育館が1階にない場合、設営所要時間が長くなる、もしくは前日仕込みが必要となる場合があります。</p>					
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	1クラス～1学年				
	本公演	500名程度まで観劇可能/出演は20名以内				
ワークショップ実施形態及び内容	<p>本公演で児童・生徒にはカッパの人形を遣って出演をします。そのためのワークショップを実施します。</p> <p>前半、後半と時間を区切り、前半では心と体を解放する演劇的なワークショップを実施したのち、カッパの人形を新聞紙などの手に入りやすいで作ります。休憩を挟み、後半では作成したカッパの人形を遣って人形劇体験を実施します。相撲が大好きなカッパたちなので、相撲の動き(しこふみ・つっぱり)などをしたり、自由に体育館をおよぎまわったりします。</p>					
ワークショップ実施形態の意図	<p>【体を動かす】</p> <p>体を動かし、声を出すこと、特に参加者がお互いに声を掛け合うことで、気分をリラックスさせ、ワークショップを受けやすい体と心づくりをします。</p> <p>【人形を作る】</p> <p>人形劇のワークショップで重要なことの一つは自分で人形を作ることにあります。このワークショップでは2人で1体のカッパの人形を作成します。協力して一つのものを作り上げることは、個人の自由な想像力を駆使しながら、対人的な協調性を身に付けかつ発揮する機会となります。</p> <p>【人形を動かす】</p> <p>人形劇の面白さは自分ではなく自分が遣うモノが動きや気持ちを表現してそれらを観客に届けることにあります。人形劇を体験することは自分とは違う他者がどのような気持ちであるか考え、そしてそれを表現することに適しています。また、2人で1体の人形を遣うことで、息遣いや動きなど、非言語の身体的コミュニケーション能力を養うきっかけになります。</p>			 <p>ワークショップで作った個性的なカッパの人形を動かします</p>		
特別支援学校での実施における工夫点	<p>特に変更なく実施できます。</p> <p>個々の特別支援学校の持つ期待や要求に応えられるよう、ワークショップの前段階から密に連絡を取ります。より良いワークショップと本公演が実施できるよう、今までの特別支援学校での実績を活かします。</p>					

実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。
--------	------------------------

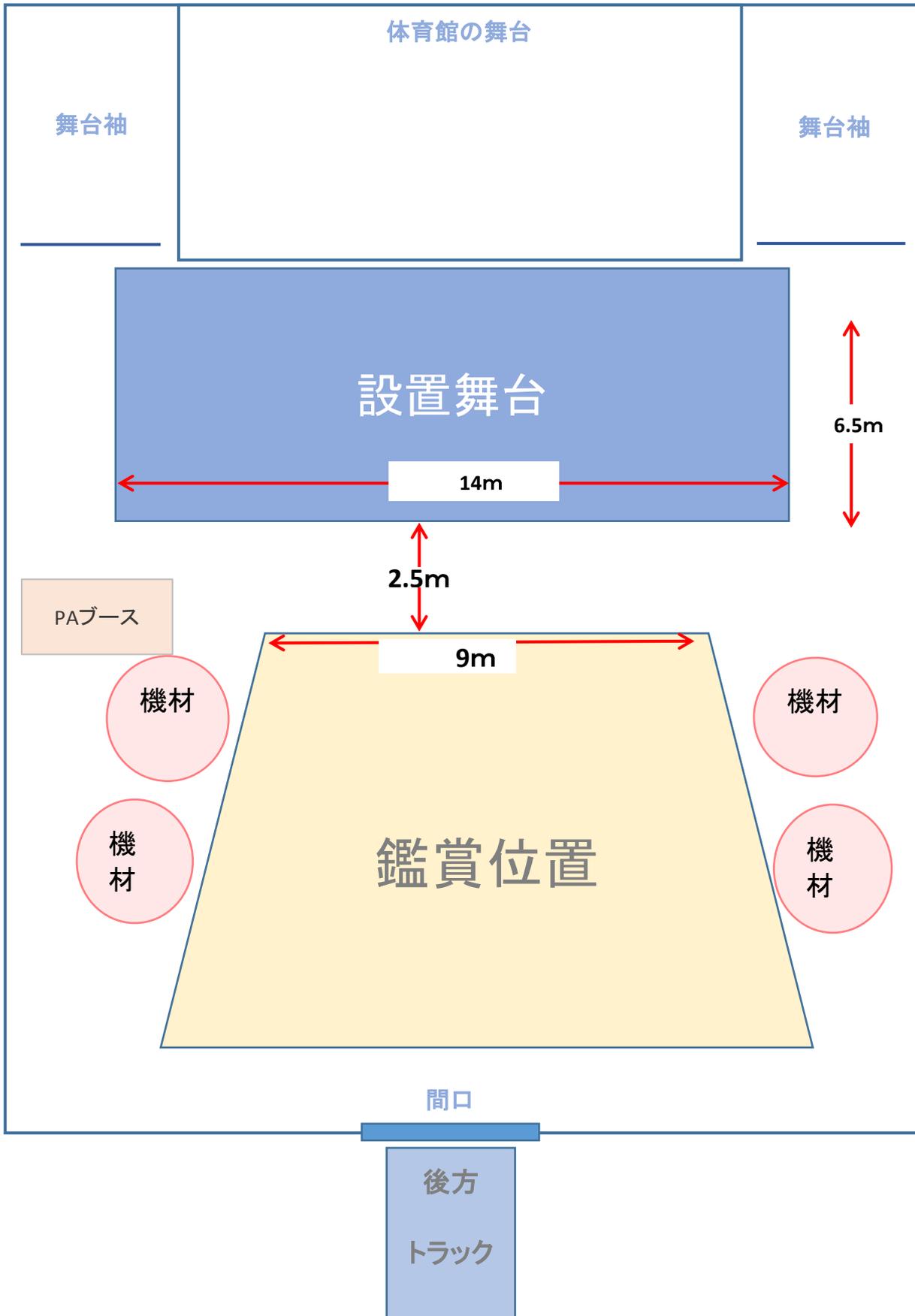
【令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G76	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	人形劇団京芸			制作団体名	有限会社 人形劇団京芸				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	—	必要数 *	不要	条件					
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			2トラック 1台		小型バス 1台		
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2トラック				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				
		理由			・建設用足場等大道具の搬入をするため ・人形等、水濡れ厳禁の小道具があるため				
	可	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば2階以上も可				
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m		
WSIについて	可	参加可能人数			120名程度まで				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *		なし	
	不可	所要時間の目安 単位:分			2時限分(90分程度) ※途中休憩有				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			500名程度まで				
	不可	舞台設置場所 *			フロア				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	14m	奥行	6.5m	高さ	5m
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *		不要		
	—				舞台袖スペースの条件 *		必要に応じて荷物を動かさず場合があります		
	—				緞帳 *	不要	バトン *	不要	
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	劇中の効果のために暗転が必要のため		
	可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。			
	—			ピアノの事前調律 *		不要			
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			
	不可	公演に必要な電源容量			100A		※主幹電源の必要容量		
	その他特記事項								
可	体育館の階数等の条件によっては前日設営をお願いすることがあります。								
可	搬入出や舞台設営の都合上、ピアノを移動する場合があります。								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

大型
人形劇

とどろけ淵の メツケ

命の水をとりもどせ

原作 富安陽子
(佼成出版社刊)

演出
脚色 北村直樹
(人形芝居むつじのカンパニー)



カッパたちの大相撲大会の夜、
滝の水が止まってしまった。
原因を突き止めるために
メツケは涸れた滝を登っていく…!

美術 □ 清水正年 音楽 □ ノヤママナコ (マナコ・プロジェクト) 照明 □ 尾鷲武志 舞台装置製作協力 □ 吉田貴志 (ヨシダ人形劇) 制作 □ 山本いずみ

「**舞台いっぱい**に
泳ぎ回る河童や魚」

会場に入ると舞台いっぱいにキラキラと揺れる青い水の世界が広がっています。そこへ河童や魚たちが登場し、スイスイと泳ぎまわります!

人形劇だからこそ可能な表現、舞台美術をぜひ体感してください。

仲間の中でいちばん小さくて、おいてけぼりで、でも夢中になれるものは持っていて、そんなメツケが、冒険を見つけ、仲間を見つけ、そして、心の中に広い世界へ飛び出す勇気を見つける。今を生きている子どもたちにもメツケと一緒にそれを見つけてほしい。そんな思いを込めた物語です。

「**広い世界、めっけ!**」



人形の大きさは1m以上。500人の観客にも届く大型人形劇です。

いただいた感想

- メツケがおもしろかった。みんなの口ぐせが名まえになっておもしろかった。ウロウロこわかったけど、ほんとうはいいもんやった。石がほしくなった。【小学1年生女子】
- メツケが地のそこにとびこんだ時はこわかったです。メツケがもどってきた時はかんどうしました。ヨッシャとソッカがメツケのことをわすれてしまった時はどうなるかと思いました。【小学3年生女子】
- メツケも純粋でいけれど、僕は真っ直ぐに進むヨッシャが好きです。この話にはそれぞれの個性を大切にしようというメッセージがあると思う。だからいろいろ謎があるストーリーだけど、観る人もそれぞれの個性で自由に想像したらいいと思う。【中学3年生男子】
- 人形も可愛くストーリーも大人もひきこまれるお話でした。三百年前にいけにえになったウロウロの不思議さなども残したままで、とても良かったと思います。子どもも楽しんでいました。素敵な世界をありがとうございました。【成人女性】



原作は児童書作家として著名な富安陽子さん。本作の他にも沢山の作品を出版しておられるところから、観劇後の読書活動にもぜひ繋げていただければと思います。

※「シノダ」「菜の子先生」など、シリーズものも多数執筆されています。



舞台全景(間口14m、奥行8m、高さ5m)

舞台諸条件

上演時間/70分
観客数/~500人
電源 / 3線60A
(分電盤から直接配線します)
設営時間 / 3時間
※平らなフリースペースの場合(固定席ホールの場合は5時間必要)

人形劇団京芸

劇団ホームページ <http://www.kyougei.com/>



1949年創立。日本でも有数の歴史を持つ現代人形劇のプロ劇団。京都府宇治市に稽古場を構え、近畿圏の小学校・幼稚園・保育園での公演活動を中心に、さらには全国のおよこ劇場や地域のイベント、文化庁の公演などでも数多くの人形劇上演をおこなっている。文化庁芸術祭優秀賞を受賞した「モモ」や、日本人形劇大賞金賞の「魔女のたまご」「ちいさくなったパパ」など受賞多数。最近では、幼児向け作品「おもしろげきしょう」が第23回アジテジ韓国国際フェスティバルに招聘され、平成27年度厚労省社会保障審議会児童福祉文化賞も受賞。近年の代表作に「漫才の星になるんや」「火よう日のごちそうはひきがえる」等がある。



上演のお申込み・お問合せは **TEL 0774-21-4080** 平日10:00~18:00 土日祝休み

〒611-0022 京都府宇治市白川鍋倉山35-20 FAX.0774-21-4092 E-mail.office@kyougei.com

河童の子ども「メッケ」が棲むとどろヶ淵には、滝から水が豊かに流れ落ちていて、たくさんの河童たちが棲んでいます。メッケは淵の中でいちばんチビすけでしたが、とてもよく見える目を持っていて、見たことのないものを見つけると夢中になってしまう子どもでした。

河童の一族は年に一度、水源の竜神沼で『夏越しの大相撲大会』を開いて、その年の頭領を決めるといのが習わしでした。その相撲大会に、メッケは一度も連れて行ってもらったことがありません。今年も留守番になってしまったメッケは、皆が出かけてしまった淵で異変に気がきます。

いつもは大きな音をたてて流れ落ちている滝の水が落ちてこなくなっているのです。「水が止まった？こんなこと初めて！」河童にとって水は命。干涸らびたら死んでしまいます。滝がとまった原因を突き止めにメッケは涸れた滝を登って行くことにしました。

見メッケ

とどろヶ淵で一番小さい少年河童。目がよくて、何かを観察するのが大好き。「めっけ！」が口癖。

ソツカ考

女の子の河童。河童族の歴史など、昔の事を調べたり考察するのが好き。「そっか！」が口癖。

勤ヨッシャ

力自慢の河童。相撲大会での優勝を目指しているが、ひとり早く出過ぎて迷子になる。「よっしゃ！」が口癖。

竜神沼の大カメ

竜神沼で出会う巨大なカメ

大イノシシ

メッケに不思議な力の石をくれる母イノシシ。

ウロウロ

影の塊となって放浪する不思議な存在。

途中で出会ったのは女の子河童のソツカと力自慢河童のヨッシャ。

一緒に竜神沼を目指すのですが、興味も性格も随分違う三人はなかなか気が合いません。しかも、不思議な力の石を大イノシシからもらったり、正体不明の黒い影「ウロウロ」に追いかけられたり、メッケたちの行く手には謎がいっぱい。

なんとか竜神沼にたどり着いたメッケたちは、水だけでなく、相撲大会に集まったはずの河童の仲間達も消えてしまっていることを知ります。

果たしてメッケたちデコボコトリオは、命の水が涸れた原因を見つけられる事ができるのか！

ドキドキわくわくを子どもたちに！

～50日間の願いを～

この物語に人間は出てきません。そこが好きなところの一つです。

たいていカッパの子が主人公だと、人間の子どもの友情物語だったり、カッパが棲む河の水が突然涸れると原因は人間社会が生み出す環境破壊だったりします。そんなありがちな設定とは全く無縁に、登場するのはカッパと自然界の動物だけです。

大切な命の水を取り戻して仲間たちを救うためにカッパ族の歴史の謎を追って、三匹のカッパの子どもが冒険の旅に出る、この大きなスケールの物語のドキドキを、客席の子ども達に感じて欲しい。

キラキラと陽射し舞う水の中を舞台いっぱいに泳ぎ回るカッパや魚、ウロウロと呼ばれる恐ろしい「黒い影」の人形の登場、高い空から降ってくる大勢のカッパ！人形劇の思わぬ舞台表現に大人も子どもも一緒にワクワクして欲しい。そんな願いをこめて「メッケ」を創った稽古場での50日間は、チームみんなで模索と実験と歓喜の繰り返でした。その成果を、どうぞお楽しみに！

演出：北村直樹

VI 令和2年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, (演劇), ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	ゆうげんがいしゃ とうきょうえんげきあんさんぶる		
制作団体名	有限会社 東京演劇アンサンブル		
代表者職・氏名	代表取締役 津金洋子		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒352-0011 埼玉県新座市野火止 3-16-24 (JR 新座駅)		
電話番号	048-423-2521	FAX番号	048-423-8738
ふりがな	とうきょうえんげきあんさんぶる		
公演団体名	東京演劇アンサンブル		
代表者職・氏名	代表 志賀澤子		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒352-0011 埼玉県新座市野火止 3-16-24 (JR 新座駅)		
制作団体 設立年月	1954年 12月		
制作団体 組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 津金洋子 取締役 入江洋佑	(構成員)劇団員58人 俳優部52人/演出部 2人/制作部4人	(加入条件) (俳優部)劇団附属俳優教室の卒業生もしくは2年以上の俳優経験者。運営委員会の推薦承認が必要。(制作部・演出部)運営委員会の推薦・承認。
事務体制の担当	(専任) ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	太田昭
経理処理等の 監査担当の有無	(有) ・ 無	経理責任者名	矢嶋敏恵

制作団体沿革	1954 年俳優座養成所の三期生を中心にした「チャーホフ研究会」が劇団三期会として設立。演出家の故・広渡常敏を創造の中心として活動を展開してきた。1957 年、紡績女子労働者たちに取材して集団創作した『明日を紡ぐ娘たち』を上演、社会的にも大きな反響を呼び、この作品が劇団の演劇論を支える核となる。第一回岸田戯曲賞受賞。1970 年、劇団名を「東京演劇アンサンブル」と改称。1980 年、練馬区武蔵関に拠点劇場「ブレヒトの芝居小屋」を構え、既成にとらわれない空間、演劇づくりを展開。このユニークなオープンスペースは、文化人の集う劇場としての機能を果たした。2019 年諸事情によりブレヒトの芝居小屋を閉館、新座市に拠点を移し新たな稽古場を創造の源泉として活動している。1990 年から定期的に海外公演を実施。これまでに 11ヶ国 22 都市での公演を実現。日本の現代演劇を世界に紹介している。2006 年 5 月、「ブレヒトの芝居小屋」の活動が高く評価され、広渡常敏が倉林誠一郎賞を受賞。2007 年 3 月、劇団が湯浅芳子賞を受賞。2019 年創立 65 年を迎えた。		
学校等における公演実績	学校公演上演作品(～1965年より～) いやいやながら医者にされ(モリエール 作)／強制結婚(モリエール 作)／グスコブドリ の伝記(宮沢賢治 原作)／奇蹟の人 (W・ギブソン 原作)／十二人の怒れる男たち (R・ ローズ 脚本)／ジョー・ヒル (B・ステイビス 作)／真夏の夜の夢 (シェイクスピア 作)／走れメロス (太宰治 原作)／木かげの家の小人たち (いぬいとみこ 原作)／夜の 空を翔ける (広渡常敏 作)／銀河鉄道の夜 (宮沢賢治 原作)／思い出のブライトン ビーチ (ニール・サイモン 作)／テンペスト (シェイクスピア 作)／コーカサスの白墨の 輪 (B・ブレヒト 作)／国語元年 (井上ひさし 作)／おんによる盛衰記 (木下順二 作) ／セチュアンの善人 (B・ブレヒト 作)／ラリー ぼくが言わずにいたこと (ジャネット・タ ージン 原作)／消えた海賊(広渡常敏 作) 年間 100 ステージ程度の学校公演を実施しています。		
特別支援学校における公演実績	文化庁公演により 長崎・希望ヶ丘養護学校『走れメロス』 文化庁公演により 滋賀・甲良養護学校『走れメロス』 平成 25 年度、島根・出雲養護学校『銀河鉄道の夜』 ほか		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等 申請する演目の DVD または WEB 公開資料 ※公開資料有の場合 URL ※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無 ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料 ※公開資料有の場合 URL ※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	<input type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 ID: PW:

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 東京演劇アンサンブル】

対 象	小学生(低学年・中学年・ <u>高学年</u>) ・ 中 <u>学</u> 生		
企画名	音楽劇 消えた海賊		
本公演演目	音楽劇 消えた海賊		
原作/作曲	広渡常敏/作 林光/音楽		
脚 本	上演台本/公家義徳		
演出/振付	演出/公家義徳 振付/菊地尚子		
	舞台美術/池田ともゆき 衣裳/稲村朋子		
	公演時間(小学生には休憩入れて110分/中学生には休憩なしで95分)		
著作権	<input type="radio"/>	制作団体が 所有	制作団体以外が所有する事 項が含まれる (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	とある港町。戦争の足音が近づいていたある日、妙な海賊団が結成された。彼らは、国を飛び出してきた王子や神父・船大工・女たち、そして戦争から逃れてきた男たちだった。どこの国にも属さない、誰の持ち物でもない、独立自営の海賊たち。自由と平等を愛し、人殺しをしない、海賊らしくない海賊が、若さって何だ！ 自由って何だ!! と大海原に漕ぎ出していく。 2002年都民芸術フェスティバルで広渡常敏(作)と林光(作曲)の名コンビが生んだ作品を、今の世代のスタッフたちが意匠を変えて、ポップな弾んだ舞台に生まれ変わらせました。変形していく舞台、たっぶりの歌とダンス、カラフルな衣裳で青春を謳歌します。パワフルな俳優たちのアンサンブルによる痛快な音楽劇です。		
演 目 選 択 理 由	これは仲間づくりの過程を描いた作品です。自分の考えを口に出して少しずつ仲間になっていく海賊たちの姿は、内にこもりがちな生徒たちに勇気を与えています。他人の自由も考えられることが仲間づくりには必要なこと、男と女は平等だということ、命令をしないチームを作ろうということ、初めての選挙等々、民主主義の大根本を賑やかな音楽劇でわかりやすく綴ります。既に学校公演での実績があり、大好評であることも、演目選択の大きな理由です。		
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	①「海に歌う」全員の合唱 ②「マンガース」歌の掛け合い ③選挙のシーンに登場人物として出演します、「恐ろしい海賊の歌」の間奏で、役者たちと舞台や通路を走り、一緒に歌います。(選抜隊A)。④「夜の海で歌われた歌」女性全員合唱。(選抜隊B) ⑤MCに誘われて、先生・生徒(各1人)が舞台へあがり、フリートーク。 前半に参加シーンがあり、後半は落ち着いて観劇していただくように工夫してあります。		
出 演 者	雨宮大夢 坂本勇樹 松下重人 原口久美子 正木ひかり 永野愛理 洪美玉 三木元太 小田勇輔 和田響き 町田聡子 仙石貴久江 大橋隆一郎		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 13名 スタッフ: 7名 合計: 20名	機材等 運搬方法	積載量 4t バン 車長 11m 6m 台数 2台

【公演団体名 東京演劇アンサンブル】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(6 時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内 休 憩	撤去	退出
	18時	18時～21時	13時半～15時10分	0分	15時～17時	17時
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	500人				
	本公演	500人				
ワークショップ実施形態及び内容	<p>指導者は4～5名で行います。2部構成にし、1部を全校児童・生徒で実施し、2部を選抜隊のメンバーで実施します。</p> <p>1部 ①自己紹介、劇団紹介、作品紹介 ②準備体操・みんなでからだを動かしてみよう ③歌の練習「海に歌う」全員 「マングース」合いの手</p> <p>2部 体育館と音楽室を借りて、二手に分かれて実施します。</p> <p>①選抜隊A(7名程度)の出演シーンの稽古、ダンスの振り入れ</p> <p>②選抜隊B「夜の海で歌われた歌」女性のみ</p>					
ワークショップ実施形態の意図	<p>最初の発声では、日常の声と、非日常の発声の違いを知ってもらいます。セリフ同様、歌うということも意識的に「身体を通して出る声」が、日常とは違うことを体験してもらいます。みなで体を動かすことにより、声だけでなく、他者とのコミュニケーションをどうとるかを意識してもらいます。全校児童・生徒と先生方も一緒に参加し、劇団員と声を出し動く中で、学校の日常生活では見る事ができなかったお互いの表情を見ることで、学校でのコミュニケーションの形にも変化を期待します。全校での参加により、より良い学校生活に貢献できるような事業になることを狙っています。演劇という芸術の本質的な魅力にじかに向かいあうことが大きな経験となります。</p>					
特別支援学校での実施における工夫点	<p>事前の打ち合わせを学校とより綿密に行い、児童・生徒の状況を聞かせていただいたうえで、ワークショップの具体的な中身を一緒に創っていきます。ワークショップでは、学校で生徒たちが得意としていること、合奏(これまでの経験では和太鼓)などをきかせてもらいながら、本番の芝居に俳優とコラボレーションする場面を練習してみます。本番の公演を楽しみに待つゆったりした交流をし、また事前に会って仲良くなった俳優たちが舞台上で活躍することで、芝居の世界に入ってもらえることを意識していきます。</p>					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

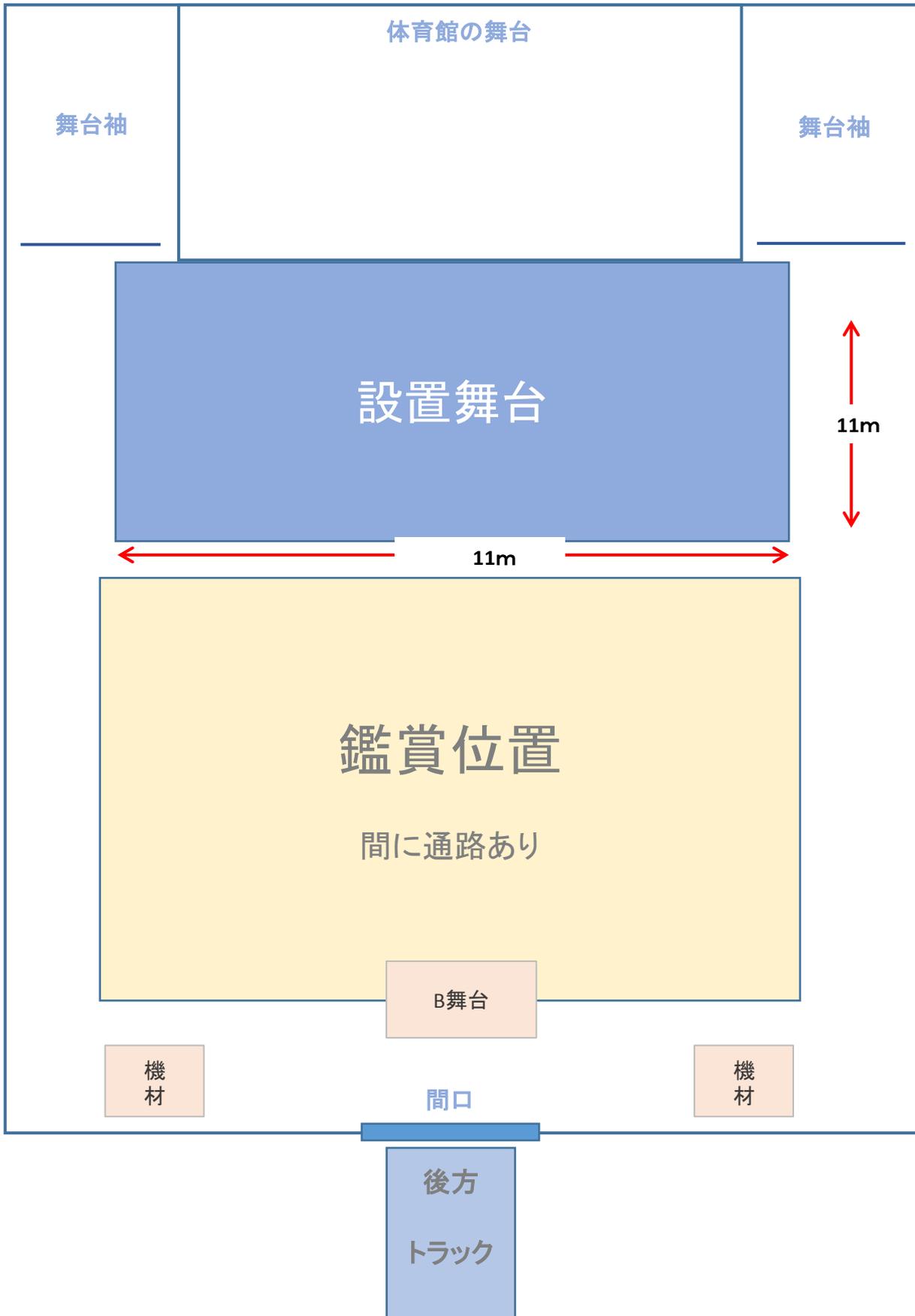
【令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G77	分野	演劇	種目	演劇	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	東京演劇アンサンブル				制作団体名	有限会社 東京演劇アンサンブル			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等								
控室について	可	必要数 *	2室	条件	20名は入れる部屋が1室、もう1室は女性の着替え用です。					
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック 1台	中型バス/ハイエース 各1台				
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック (ハイエースはできれば横付け希望)					
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要					
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない					
	可	搬入経路の最低条件			できる限り段差(階段、坂など)がないほうが望ましい。 屋根のある経路が望ましい。					
	/	理由			鉄骨など大道具を搬入するため					
	—	設置階の制限 *			問わない					
	不可	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8m	高さ	2m			
WSIについて	可	参加可能人数			500名まで					
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし			
	可	所要時間の目安 単位:分			90分~110分					
本公演について	/	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数			フロアに舞台を設置した状態で、500人					
	不可	舞台設置場所 *			フロア					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	11m	奥行	11m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *		不要			
	可				舞台袖スペースの条件 *					
	可				緞帳 *	不要		バトン *	不要	
	不可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	暗転のある芝居のため			
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	—			ピアノの事前調律 *	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量			100A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項									
可	天井の鉄骨がむき出しであること									
可	2Fにギャラリー、手すりがあること									

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	2m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

ずっと昔。ヨーロッパのある国で戦争が始まるという。いくらお国のためとはいえど、戦争のためにじぶんの命を差し出すなんてまっぴらごめんだと、若者たちは考えた。そこで浮かんだある一つの解決策は死んだふり、神に召されたとなれば戦場にこのこ出て行くわけにはいかない、あの世に行った人間は兵隊にはなれない。

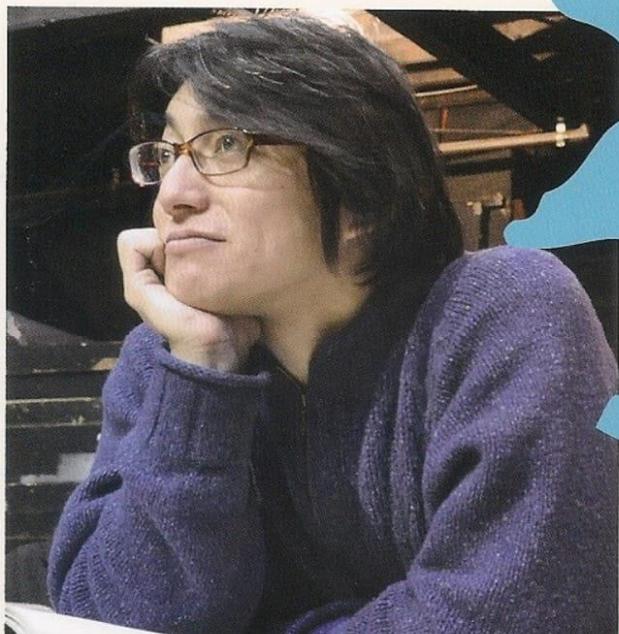
おなじ時代におなじ国で暮らしをたてる者ならば、考え方、感じ方の後ろにある景色はほぼおなじ。だから時代とともに流行だって常識だってルールだって生まれてくる。けれどみんなとおなじであることが正しいわけじゃないし、人間ひとりひとりの生き方はまったく違ったものなのだから、イヤなものイヤだとじぶんの意志を表明するのは、世間から見れば常識はずれなことだとしても、特別おかしいことじゃない。ということで、若者たちは戦争に行かないことを決意した。そんな若者たちの片棒を担ぐのは、神父アントニオ、葬儀屋で船大工のフェデリコ。アントニオは折り、フェデリコはせっせと棺桶をつくる、そしてレンズ磨き職人のフルガンツィオは、今日もこつこつレンズを磨く。常識はずれの若者たちがたくさんいるよと神父アントニオ、友人カルルにささやいた。好奇心旺盛な若者カルル・ハインリッヒはボヘミアの王子さま、お金も知恵もたくさん持っているし、彼には大きな夢がある。カルル・ハインリッヒ王子はさっそくこの常識はずれの若者たちを仲間に誘って海賊をつくることにした。

海賊といえば海の荒くれものだ。逆らうもの、裏切りものは皆殺しを意味するドクロの海賊旗を頭上に掲げ、男のロマンは遠い海の彼方、宝探しの旅をする、海賊王を目指す。なんて言えばかっこよさそうだけれど、カルルのつくった海賊団はそうではない。扉はいつも半開き、出入りは自由でどんな人間をも排除

せず、この海賊には女性も乗り組む。自由であること、自由であることを怖れないこと、海賊は若さをつくりだし、新しいということをつくりだしていく。この海賊団のたったひとつの掟、それは人を殺さないこと。人殺しをしない海賊が世界を制覇する、これがかれらの理想、かれらの夢だ。おそろしい海賊をつくり、海賊以上の海賊をめざす。

どんな理由があろうとも、人を殺さない。こんなあたり前のことを、小さなころからあたり前だと教えられてきたことを、約束できない世の中に、ポンとひとつの石つぶてを投げてやりたい。効き目があるとかないとか、そんなことはどうでもいい、地球はそれでもまわり続ける。ただ、どんな小さな石のつぶてだって、そこにきちんと“在る”ことが大切。それがぼくたちの目指す芝居、ぼくたちの在り方。理想主義が勝つか、現実主義が勝つか。憧れは、遠い世界の彼方にあるものではなく、いまを、この瞬間を精いっぱい生きることから始まるものだ。

“ぼくが求めているのは、ただ変化が可能だということを知ることなんだ、”という台詞がある。これはぼくが劇団で出会った最初の芝居、『かれら自身の黄金の都市』という作品からのものだが、もう20年以上も前に出会ったこの言葉は、いまでもぼくの心に焼きついて離れない。変化が可能だということを知ることが大切なんだ。『消えた海賊』というタイトル通り、海賊は消える。だがかれらの目指す生き方の、小さくも強い炎の輝きだけは決して消されてなるものか。どこにもありそうもない常識はずれでユーモラスな生き方を目指す若者たち、海賊たちの、かれら自身の新しい船出がやって来る。もう後戻りはできない。さあ、出発しよう。



消えた海賊

公家 義徳

(こうけ よしのり/演出家)

音楽劇 消えた海賊

スタッフ

原案——堀田善衛
作——広渡常敏
音楽——林光
構成・演出——公家義徳
舞台美術——池田ともゆき
振付——菊地尚子
衣裳——稲村朋子
照明——宮田正芳
音響——田村憲
宣伝美術——スズキコージ
舞台監督——三木元太
制作——小森明子
太田昭
辻尾隆子

キャスト

カルル——ボヘミヤの王子
アントニオ——神父
フェデリコ——葬儀屋、実は船大工
フルガンツィオ——レンズ磨き
ピヤアンジェリ——カルルの妹
マルガリータ——貴族の娘
レイチェル——酒場の女将
ズッペ——あらくれ海賊の首領
若い女たち男たち

この海賊のモデルについて

1728年に文献として残っている。名前は「リバタリア」で、自由の国という意味。アフリカの東海岸、大西洋に面したマダガスカル島に根拠地があったといわれている。

文献によると、「民衆の権利と自由を油断怠りなく守るものたち」「金持ちや権力者の行く手をさえぎる者」「虐げられたもののために虐げるものたちに戦いを挑み」「正義が平等に分配される」などと書かれている。人種の差別もなく半分以上が黒人だったとも言われている。

「正義の分配」では、例えば戦った相手の海賊の首領を裁く時に、その手下から彼の首領としての所業を聞き、評判が悪いと処刑し、評判が良い場合は金品を与えて解放していたという。

これらは文献として残ってはいるが、そこには推測も含まれているらしい。

……堀田善衛さんが広渡常敏に語った海賊の話は、恐らくこの海賊のことを指すのだろうと思われる。

(参考文献：『図説 海賊大全』東洋書林)

徴兵拒否の若者たちが集まって……

——オレたちを厚い壁がへだてている。オレたちは厚い壁にとりかこまれている。その壁をぶち破るんだ。

海賊の首謀者たちが集まった酒場「黒薔薇館」にて

——ホラ、おかみさんの嫌いな戦争がおっ始まりそうだろう、テロは邪悪だ、こっちは正義だなんて、戦争をやりたがる国がある。若者たちは兵隊に狩り出されるのが嫌なんだ。考えたもんだ、今どきの若者は。

そこへカルルの妹と恋人が乗り込んできて、 恋人のマルガリータもおかみさんも乗組員になることに。

——われらの海賊は自由の王国、ぼくの夢、ぼくのロマンだ。どこの国にも属さない、誰の持ち物でもない、独立自営の海賊だよ。

——どうということ？

——じぶんたちの未来はじぶんたちで創り出すということかな。はじめから目的があるんじゃないというわけだ。

夜、乗組員たちはここここで語りあう

——女はロマンなんてないの。理想があるの。ロマンじゃなくて理想よ。それもいつの日にかではなく「いま」なの、いまを理想に生きるの。男たちは権力を夢みるけど、女はいまを美しく生きるの。

船の名前はマングース号に。

そして選挙とくじ引きで女船長ゾフィーが決まった!!!

——人殺ししない海賊になる、これまでになかったことだわ。

あらくれ海賊団に勝利したマングース号

——戦争で人を殺せば褒められて英雄になり、平時に人を殺せば殺人犯として罰せられるという、バカげた常識をわれらがひっくり返したんだ。

初めての勝利のあと、恋の花が咲き始める……

——レイチェルさん、マングース号はこれまでにない、美しい夢を掲げた海賊です。これで世界が変わるかもしれないが、風紀を乱してはならないのです。

——男性と女性が愛し合うと、風紀が乱れるんですか？ 愛は自然そのもので美しいことなんじゃありませんか？

——よく言うじゃありませんか、愛は盲目だって。マングースは眼を大きく見開いていなくてはなりません。

根拠地となる無人島に上陸したマングース号

——新しいことばよ、マングースに必要なのは。

——新しいことば？ どういうの、それ？

——命令形のないことば、というのはどう？ 人が人に命令しないの。

——命令しないのか！

——やってみようよ。主人と奴隷の関係を人類からなくしてしまう、最初の試みだよこれは。

——人類はこの地球上にいちばんおくれてやってきた動物だ。動物たち、それに昆虫たちが進化をつづけているのに、ヒトだけは進化を止めてしまっている。人間が人間以上のものをめざすというのは、新しい進化だよ、これは！

連戦連勝をつづける新しい海賊マングース号を壊滅させようと、オランダとイギリスの連合艦隊がやって来る……

VI 令和2年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, <u>ミュージカル</u>
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	ゆうげんがいしゃしょーまんしゅぷ		
制作団体名	有限会社ショーマンシップ		
代表者職・氏名	代表取締役・仲谷一志		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒810-0063 福岡県福岡市中央区唐人町 1-10-1 カランドパーク 203(福岡市地下鉄・唐人町駅)		
電話番号	092-716-3175	FAX番号	092-722-5205
ふりがな	げきだんしょーまんしゅぷ		
公演団体名	劇団ショーマンシップ		
代表者職・氏名	座長・仲谷一志		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒810-0063 福岡県福岡市中央区唐人町 1-10-1 カランドパーク 203(福岡市地下鉄・唐人町駅)		
制作団体 設立年月	1994年 10月		
制作団体 組織	役職員 代表取締役 仲谷一志 取締役 市岡洋 創造部長 生田晃二 制作・営業 宮崎果林・田村真理 経理 泰川美喜	団体構成員及び加入条件等 (座長)仲谷一志 (作家・演出家)市岡洋・生田晃二 (俳優)原岡梨絵子・山浦奈美・中野隆・栗野直樹・寺崎索・東沙耶香・山口泰弘・宝伊謙斗・大嶋光男・東島弘典・内山侑香・平岡七海・古澤大輔・栗林千佳・米倉佳奈・有川真奈美・湯田はるな 【加入条件】毎年オーディションを行い、劇団理念に適合する優秀な人材のみ加入可能。	
事務体制の担当	<u>専任</u> ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	宮崎果林
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	泰川美喜

制作団体沿革	<p>1994年10月 「劇団ショーマンシップ」設立。</p> <p>1999年2月 法人設立。「有限会社ショーマンシップ」となる。</p> <p>2000年4月 「唐人町商店街・甘棠館 Show 劇場」に拠点を移す。演劇活動が地域の活性化に一役担えることを実証する。</p> <p>2004年 「日本児童・青少年演劇劇団協同組合」に加盟。「子どもの感じる力」を育てる作品の公演を始める。</p> <p>2009年 ユメニティのおがた(福岡県直方市)とレジデンスカンパニー契約を結ぶ。毎年、劇場公演・アウトリーチを行っている。</p> <p>2014年12月 劇団創立20周年記念公演として、博多座にて「亀井南冥伝～金印の謎を生んだ男～」を公演し、大好評を博す。</p> <p>2018年6月 新しい学校巡回公演作品として「生きろ！～十五少年漂流記より～」(芸術文化振興基金助成事業)のお披露目公演を西鉄ホール(福岡県福岡市)にて公演。</p> <p>2019年2月 「選挙でGO！～この村を今一度センタクするバイ～」(芸術文化振興基金助成事業)を甘棠館 Show 劇場(福岡県福岡市)にて公演。</p>																																				
学校等における 公演実績	<table border="0"> <tr><td>平成14年度 「Who am I ?」 22校</td><td>計:22 公演</td></tr> <tr><td>平成15年度 「Who am I ?」 23校</td><td>計:23 公演</td></tr> <tr><td>平成16年度 「ノートルダム物語」 27校 「ないた赤おに」 12校</td><td>計:39 公演</td></tr> <tr><td>平成17年度 「ノートルダム物語」 25校 「ないた赤おに」 2校</td><td>計:27 公演</td></tr> <tr><td>平成18年度 「ノートルダム物語」 25校 「ないた赤おに」 14校</td><td>計:39 公演</td></tr> <tr><td>平成19年度 「ドン・キホーテ」 16校 「ないた赤おに」 7校</td><td>計:23 公演</td></tr> <tr><td>平成20年度 「ドン・キホーテ」 23校 「ないた赤おに」 3校</td><td>計:26 公演</td></tr> <tr><td>平成21年度 「ドン・キホーテ」 16校 「ないた赤おに」 8校</td><td>計:24 公演</td></tr> <tr><td>平成22年度 「ノートルダム物語」 14校 「ないた赤おに」 35校</td><td>計:49 公演</td></tr> <tr><td>平成23年度 「ノートルダム物語」 28校 「ないた赤おに」 20校</td><td>計:48 公演</td></tr> <tr><td>平成24年度 「ノートルダム物語」 28校 「ないた赤おに」 9校</td><td>計:37 公演</td></tr> <tr><td>平成25年度 「ノートルダム物語」 27校 「星とあるいた白象」 17校 「ないた赤おに」 26校</td><td>計:70 公演</td></tr> <tr><td>平成26年度 「ノートルダム物語」 23校 「星とあるいた白象」 4校 「ないた赤おに」 6校</td><td>計:33 公演</td></tr> <tr><td>平成27年度 「ノートルダム物語」 11校 「星とあるいた白象」 10校 「ないた赤おに」 14校 「九州の民話めぐり」 24校</td><td>計:59 公演</td></tr> <tr><td>平成28年度 「ノートルダム物語」 11校 「星とあるいた白象」 12校 「ないた赤おに」 16校 「九州の民話めぐり」 14校 「奪われた手紙～民間検閲局～」 3校</td><td>計:56 公演</td></tr> <tr><td>平成29年度 「ノートルダム物語」 5校 「星とあるいた白象」 2校 「ないた赤おに」 11校 「九州の民話めぐり」 31校</td><td>計:49 公演</td></tr> <tr><td>平成30年度 「ノートルダム物語」 4校 「生きろ！～十五少年漂流記より～」 4校 「ないた赤おに」 16校 「九州の民話めぐり」 1校 「インプロショー」 2校 「カラカラ王子とびちゃびちゃ姫」 30園</td><td>計:57 公演 巡回公演 総合計:681校</td></tr> </table>			平成14年度 「Who am I ?」 22校	計:22 公演	平成15年度 「Who am I ?」 23校	計:23 公演	平成16年度 「ノートルダム物語」 27校 「ないた赤おに」 12校	計:39 公演	平成17年度 「ノートルダム物語」 25校 「ないた赤おに」 2校	計:27 公演	平成18年度 「ノートルダム物語」 25校 「ないた赤おに」 14校	計:39 公演	平成19年度 「ドン・キホーテ」 16校 「ないた赤おに」 7校	計:23 公演	平成20年度 「ドン・キホーテ」 23校 「ないた赤おに」 3校	計:26 公演	平成21年度 「ドン・キホーテ」 16校 「ないた赤おに」 8校	計:24 公演	平成22年度 「ノートルダム物語」 14校 「ないた赤おに」 35校	計:49 公演	平成23年度 「ノートルダム物語」 28校 「ないた赤おに」 20校	計:48 公演	平成24年度 「ノートルダム物語」 28校 「ないた赤おに」 9校	計:37 公演	平成25年度 「ノートルダム物語」 27校 「星とあるいた白象」 17校 「ないた赤おに」 26校	計:70 公演	平成26年度 「ノートルダム物語」 23校 「星とあるいた白象」 4校 「ないた赤おに」 6校	計:33 公演	平成27年度 「ノートルダム物語」 11校 「星とあるいた白象」 10校 「ないた赤おに」 14校 「九州の民話めぐり」 24校	計:59 公演	平成28年度 「ノートルダム物語」 11校 「星とあるいた白象」 12校 「ないた赤おに」 16校 「九州の民話めぐり」 14校 「奪われた手紙～民間検閲局～」 3校	計:56 公演	平成29年度 「ノートルダム物語」 5校 「星とあるいた白象」 2校 「ないた赤おに」 11校 「九州の民話めぐり」 31校	計:49 公演	平成30年度 「ノートルダム物語」 4校 「生きろ！～十五少年漂流記より～」 4校 「ないた赤おに」 16校 「九州の民話めぐり」 1校 「インプロショー」 2校 「カラカラ王子とびちゃびちゃ姫」 30園	計:57 公演 巡回公演 総合計:681校
平成14年度 「Who am I ?」 22校	計:22 公演																																				
平成15年度 「Who am I ?」 23校	計:23 公演																																				
平成16年度 「ノートルダム物語」 27校 「ないた赤おに」 12校	計:39 公演																																				
平成17年度 「ノートルダム物語」 25校 「ないた赤おに」 2校	計:27 公演																																				
平成18年度 「ノートルダム物語」 25校 「ないた赤おに」 14校	計:39 公演																																				
平成19年度 「ドン・キホーテ」 16校 「ないた赤おに」 7校	計:23 公演																																				
平成20年度 「ドン・キホーテ」 23校 「ないた赤おに」 3校	計:26 公演																																				
平成21年度 「ドン・キホーテ」 16校 「ないた赤おに」 8校	計:24 公演																																				
平成22年度 「ノートルダム物語」 14校 「ないた赤おに」 35校	計:49 公演																																				
平成23年度 「ノートルダム物語」 28校 「ないた赤おに」 20校	計:48 公演																																				
平成24年度 「ノートルダム物語」 28校 「ないた赤おに」 9校	計:37 公演																																				
平成25年度 「ノートルダム物語」 27校 「星とあるいた白象」 17校 「ないた赤おに」 26校	計:70 公演																																				
平成26年度 「ノートルダム物語」 23校 「星とあるいた白象」 4校 「ないた赤おに」 6校	計:33 公演																																				
平成27年度 「ノートルダム物語」 11校 「星とあるいた白象」 10校 「ないた赤おに」 14校 「九州の民話めぐり」 24校	計:59 公演																																				
平成28年度 「ノートルダム物語」 11校 「星とあるいた白象」 12校 「ないた赤おに」 16校 「九州の民話めぐり」 14校 「奪われた手紙～民間検閲局～」 3校	計:56 公演																																				
平成29年度 「ノートルダム物語」 5校 「星とあるいた白象」 2校 「ないた赤おに」 11校 「九州の民話めぐり」 31校	計:49 公演																																				
平成30年度 「ノートルダム物語」 4校 「生きろ！～十五少年漂流記より～」 4校 「ないた赤おに」 16校 「九州の民話めぐり」 1校 「インプロショー」 2校 「カラカラ王子とびちゃびちゃ姫」 30園	計:57 公演 巡回公演 総合計:681校																																				
特別支援学校に おける公演実績	<p>平成18年度 「なりきりオウムとはりきりサーカス団」 福岡県立福岡聴覚特別学校</p> <p>平成18年度 「ないた赤おに」 福岡県立筑後特別支援学校</p> <p>平成19年度 「なりきりオウムとはりきりサーカス団」 福岡県立田主丸特別支援学校</p> <p>平成20年度 「なりきりオウムとはりきりサーカス団」 福岡県立川崎養護学校</p> <p>平成21年度 「ないた赤おに」 福岡県立小郡特別支援学校</p> <p>平成21年度 「ないた赤おに」 福岡県立特別支援学校「福岡高等学園」</p> <p>平成22年度 「笑劇！黒田騒動」 特別支援学校「北九州高等学園」</p> <p>平成23年度 「ノートルダム物語」 大分県立宇佐支援学校</p> <p>平成24年度 「ノートルダム物語」 滋賀県立草津養護学校</p> <p>平成24年度 「ノートルダム物語」 三重県立豊学校</p> <p>平成26年度 「ないた赤おに」 福岡県立直方養護学校</p> <p>平成30年度 「ないた赤おに」 福岡県立小郡特別支援学校</p>																																				
参考資料の 有無	<p>A</p> <p>Aの 提出が 困難な 場合</p>	<p>申請する演目のチラシパンフレット等</p> <p>申請する演目のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p> <p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>(有) ・ 無</p> <p>(有) ・ 無</p> <p>https://youtu.be/UUrHNZYr5P0 DVDの郵送もあり</p> <p>ID: PW:</p> <p>有 ・ 無</p> <p>ID: PW:</p>																																		

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 劇団ショーマンシップ】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生		
企画名	現代の子供たちへ伝えたい！世界名作劇場		
本公演演目	☆演目 ノートルダム物語 ☆原作 ヴィクトル・ユゴー ☆脚色・演出 市岡洋 ☆音楽 山浦弘志 ☆振付 近藤勇人 ☆パントマイムコーディネーター TEN-SHO		
原作／作曲 脚 本 演出／振付	公演時間(100分)		
著作権	<input type="radio"/> 制作団体が所有	<input type="checkbox"/> 制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>(あらすじ)</p> <p>その容姿の醜さゆえ「カジモド(神のいたずら)」と名付けられた、ノートルダム大聖堂の鐘撞き男。彼はある時、ジプシーの踊り子エスメラルダに出逢い、恋心を抱く。そんな折、カジモドの育ての親である将官ジェハンが「町の治安を脅かすジプシーたちを全て捕らえてしまえ！」と部隊長フィーバスに命じるのだった。悩むカジモド。なぜなら彼もジプシーの血を引いていたのだった。</p> <p>兵士達から追われ、ノートルダム大聖堂に逃げ込んだエスメラルダを助け、匿うカジモド。ついにカジモドは、ジプシーたちとともにジェハンに立ち向かうことを決意する。その時、彼の出生の秘密が明かされる。そして、奇跡が起こる！</p> <p>(みどころ)</p> <p>2005年より14年間、多くの子供たちに感動を生んだ本作。</p> <p>2017年にキャリア・スキルの高いスタッフのプランと指導の下、リニューアル。より芸術性の高い作品となる。</p> <p>また、児童・生徒が興味を持って鑑賞できるよう、耳に残るオリジナルの楽曲を修練を重ねた俳優たちが歌い、踊る、熱い作品である。</p> <p>劇中のジプシーのシーンでは、専門性の高い大道芸を披露する。</p> <p>ヴィクトル・ユゴーの原作「ノートルダム・ド・パリ」の不条理さをしっかりと子供たちに伝え、その上で「生きる希望の物語」「小さな勇気が自分を変える物語」に脚色。</p> <p>体育館が劇場になる本格的な舞台装置、時代背景を踏まえた衣装・小道具と視覚的にも優れ、調和の取れた総合芸術作品である。</p>		

<p>演目選択理由</p>	<p>「ネット社会」「格差社会」と言われる現代の中で起こる「いじめ」や「差別」「不条理な出来事」。この時代だからこそ子供たちは将来に対して『夢』や『希望』を持ち続ける力を備えなければならぬ。</p> <p>本作は、主人公「カジモド」を通して「生きる力」「思いやりの心」「自分を信じる力と勇気」を育むことの出来る作品であり、同時に「笑い」と「涙」と「感動」という舞台の魅力を堪能できる作品である。また歌、踊り、大道芸などのパフォーマンスは『生身の人間が修練を重ね努力した結果』であることは子供たちに十分伝わらざるはずである。</p> <p>本作の鑑賞、共演及びワークショップ参加は、子供たちの発想力やコミュニケーション能力を高め、将来の芸術家への育成や芸術鑑賞能力の向上につながることを確信している。</p>		
<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<p>☆歌で主人公を応援 主人公カジモドが困難に直面したシーンで、乗り越えなければいけない「心の壁」を見守る児童生徒全員の歌で応援。(歌「勇気！自信！」)</p> <p>☆出演者との共演 ワークショップと当日のリハーサルを経て、俳優と同じように衣装・メイクをして本番に出演。出演者は1名から8名。「パリの人々」「花売りの娘」「兵士」役など、主に子供たちが笑顔になるシーン。</p> <p>☆全員での大合唱 物語のハッピーエンドを出演者、生徒、先生、全員の歌で讃える。ワークショップで歌唱指導を行い本番はフィナーレで大合唱。</p>		
<p>出演者</p>	<p>カジモド: 中野隆 エスメラルダ: 内山侑香 アルセーヌ: 東沙耶香 ジェハン: 古澤大輔 フィーバス: 中村大悟 兵士: 田吹淳、海江田健次、佐藤元気 司教: 寺崎索 クロピン: 喜多夏飛 ジプシー: TEN-SHO、山口泰弘、田中耀大、平岡七海、今中智尋、右田星羅</p> <p>※「No.2 別紙メンバー表」にプロフィール記載</p>		
<p>公演出演予定者数 (1公演あたり)</p>	<p>出演者: 16名 スタッフ: 5名 合計: 21名</p>	<p>機材等 運搬方法</p>	<p>積載量 4 t 車長 8.7 m 台数 1 台</p>

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(4 時間程度) <table border="1" data-bbox="391 705 1434 824"> <thead> <tr> <th>到着</th> <th>仕込み</th> <th>本公演</th> <th>内休憩</th> <th>撤去</th> <th>退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9 時</td> <td>9 時～ 13 時</td> <td>13 時 30 分 ～ 15 時 10 分</td> <td>0 分</td> <td>15 時 20 分～ 16 時 40 分</td> <td>16 時 40 分</td> </tr> </tbody> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	9 時	9 時～ 13 時	13 時 30 分 ～ 15 時 10 分	0 分	15 時 20 分～ 16 時 40 分	16 時 40 分
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
9 時	9 時～ 13 時	13 時 30 分 ～ 15 時 10 分	0 分	15 時 20 分～ 16 時 40 分	16 時 40 分													
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	～300 名(1 回)																
	本公演	1 名～8 名																
ワークショップ 実施形態 及び内容	<p>① 心と体の準備運動 コミュニケーションゲームを行い、児童生徒の心と身体の緊張をほぐす。 羞恥心が和らぐことで、表情が豊かになり、新しい自分の発見につながる。</p> <p>② 作品紹介 脚本・演出家の市岡洋より、写真やパネル、プロジェクターを使って 作品の時代背景などをわかり易く説明。</p> <p>③ 大道芸にチャレンジ 劇中でのパントマイムを指導し、実際に体験。 日常では直に目にすることが稀なものを、 パントマイミストが丁寧に指導。 技を習得することで、子供たちの達成感と新たな チャレンジ精神が生まれてくる。</p> <p>④ 参加シーンの稽古 劇中でカジモドを応援する歌「勇気！自信！」、 そしてフィナーレで歌われる「ノートルダム」を 俳優の指導のもと、一緒に歌う。 ワークショップ後も昼休みの校内放送や音楽の時間などでの練習を学校側に依頼。 (事前に、学校側に歌詞カード・CD を渡しておく。)</p>																	
ワークショップ 実施形態の意図	作品の説明や時代背景を学習し、本番に向けての「観る」意識を高める。パントマイムを体験することは、新しいことにチャレンジするという意欲を持たせ、向上心を高める。更に、本番にて全校児童・生徒で「勇気！自信！」「ノートルダム」を合唱することは、一緒に舞台を創り上げる「感動の共有」を体感することになる。																	



特別支援学校での実施における工夫点	事前に担当の先生と打合せを実施。 作品の内容、照明効果・音響効果などの詳細の説明後、先生と細かい打合せを行い、学校の特徴に合ったワークショップ・本公演を実施する。 本公演においては、プロジェクターを使用した字幕によるセリフの表示と、一部、俳優が文字パネルや手話を用いた表現を行う。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

「ノートルダム物語」出演者



カジモド 役：中野 隆 (なかの たかし)

芸歴 17 年。まっすぐ心優しい演技で、巡回公演作品では主に主役をつとめている。また、タレント養成所で講師もしており、育成能力にも長けている。

今までの主な活動

- ・劇団創立 15 周年記念公演「竜馬と龍馬」土方久元/役
- ・「奪われた手紙～民間検閲局～」武村俊夫/役
- ・「行こうぜ、とらのすけ」相良梅同/役
- ・「選挙でGO！～この村を今一度センタクするバイ～」雨雲晴哉/役 他



アルセーヌ 役：東 沙耶香 (ひがし さやか)

芸歴 10 年。身体能力に長けており、ダンスやアクションなどを得意とする。少年役からクールな女性など、近年、演技の幅を広げてきている。

今までの主な活動

- ・「柳暗花明～博多・山宜町の栄楽～」高宮/役
- ・「奪われた手紙～民間検閲局～」水原文/役
- ・「THE NIWAKA～ふてえがってえ男の話～」『電話室』お花/役
- ・「選挙でGO！～この村を今一度センタクするバイ～」山鹿キリカ/役 他



エスメラルダ 役：内山 侑香 (うちやま ゆか)

芸歴 5 年。歌を得意とし、その爽やかな歌声で舞台に華を添えている。また、コミカルな役から妖艶な役と幅広い演技のできる俳優である。

今までの主な活動

- ・ロック版唐人歌舞伎「柳暗花明～博多・柳町の栄落～」千鶴/役
- ・戦後 70 年プロジェクト「奪われた手紙～福岡民間検閲局～」国枝&拳国一致/役
- ・「選挙でGO！～この村を今一度センタクするバイ～」桐谷深江/役



ジェハン 役：古澤 大輔 (ふるさわ だいすけ)

劇歴 3 年。大学時代より音楽活動を始め、宮崎ゴスペルクワイアに所属し、ゴスペルの舞台に多数出演。その歌唱力を活かし、舞台では様々なジャンルの歌を披露している。また最近では多数の CM に今日されている。

今までの主な活動

- ・THE NIWAKA～ふてえがってえ男の話～ 伊三郎/役
- ・「行こうぜ、とらのすけ」広瀬寅之助(淡窓)/役

【出演テレビ CM】

- ・NTT西日本 (2017 年秋～)
- ・コカ・コーラ(2018 年春～)
- ・ビレッジハウス WEB CM (SNS・Youtube 等/2018 年夏～) 他



フィーバス 役：中村 大悟 (なかむら だいご)

その高身長でどんな舞台でも目立つ存在として、様々な舞台に出演している。

今までの主な活動

- ・坂本冬美・藤あや子初夢公演『恋はいたずら』 博多座公演 出演
- ・オヒトリ「ありがとうございました。さようなら。またあいましょう。」出演 他



兵士 役：田吹 淳 (たぶき じゅん)

180cmの長身を活かし、モデルとしても活躍中。

今までの主な活動

- 「久留米かすりファッションショー2015」出演
- 「ベルエポック ブライダルショー」出演
- 劇団ルアーノデルモース舞台公演「ミツバチと時間のワルツ」出演



兵士 役：海江田 健次 (かいえだ けんじ)

運動能力に長けており、殺陣・ダンスを得意としている。

今までの主な活動

戦隊ヒーローショーに多数、出演。



兵士 役：佐藤 元気 (さとう げんき)

端正な顔を活かした芝居だけでなく、コミカルな役柄もこなす、マルチ役者。

いままでの主な活動

- ・10 神アクター×川中島「おっず！川中島ッ！」出演
- ・ナシカ座 第4回公演「メイドのみやげ」出演 他



司教 役：寺崎 素 (てらさき もとむ)

芸暦14年。舞台に立てば、その個性的なキャラクターで皆を笑顔にする俳優。その個性が評価を得て、今まで多数CMの出演している。

今までの出演CM

- ・穴吹工務店 TVCM 出演
- ・大口酒造株式会社 TVCM 他

今までの主な活動

- ・鷹取城築城異聞「たへえの城」黒田如水/役
- ・「行こうぜ、とらのすけ」広瀬平八 (月化)
- ・「選挙でGO！～この村を今一度センタクするバイ～」梅田省吾/役



クロピン 役：喜多 夏飛 (きた なつひ)

劇団 LiveFellow の主宰。演出・出演をつとめている。

その体格を活かした豪快な役から繊細な役どころまで幅広くこなす。

今までの主な活動

LiveFellow 公演『2:00 a.m.』

LiveFellow 公演『偶然の灯火』

LiveFellow 公演『あるありふれた物語』



ジブシー 役：TEN-SHO (てんしょう)

STUDIO TOOLBOX 代表

1981年に劇団「汎マイム工房」入所。

1987年イタリア・フランスにて海外公演実施。高い評価を得ると1999年大道芸ワールドカップ in 静岡において、JAPAN CUP CHAMPION を獲得。

「STUDIO TOOLBOX」にて後進の指導にあたる一方、全国の各種イベント、TV、映画出演のほかにも、様々なジャンルのステージ公演などで幅広く活躍中。



ジブシー 役：山口 泰弘 (やまぐち やすひろ)

芸歴17年。見た目を活かしたコミカルな役を得意とする。ここ数年は、被り物を要する劇団「ギンギラ太陽's」に客演として毎回出演している。

今までの主な活動

- ・「奪われた手紙～民間検閲局～」八橋&八紘一宇/役
- ・「選挙でGO!～この村を今一度センタクするバイ～」月影満/役

【外部出演】

- ・天神ビッグ・バン!バン!バン! bom.4『解体と共に去りぬ』/ギンギラ太陽's 出演
- ・ギンギラ太陽's 公演 「路線なき戦い 2019年版 空に消えたロープウエー」出演 他



ジブシー 役：田中耀大 (たなか ようた)

大道芸を得意とし、現在も新しい大道芸に挑戦し続け、様々な舞台で披露している。まだまだこれから先の成長が期待できる人物である。

今までの主な活動

- ・演劇集団フリーダム「大家族」出演
- ・陽 project 第5弾『三国志 RISING 暁』出演 他



ジブシー 役：平岡 七海 (ひらおか ななみ)

芸歴5年。その魅力的な声で、観客を舞台上に惹きつける。

CMナレーション等に出演するなど、幅広く活動中。

今までの主な活動

- ・「奪われた手紙～民間検閲局～」女/役
- ・「行こうぜ、とらのすけ」広瀬有/役

【ナレーション】

- ・UR賃貸住宅 九州エリア TVCM
「近居割」篇・「U35割」篇・「コンダテ割・そのママ割」篇
- ・アリパーク 三井ショッピング CM 他



ジプシー 役：今中 智尋 (いまなか ちひろ)

ダンス・テコンドーを得意とし、それを活かした演技を披露している。
様々な劇団の公演に客演として出演している。

今までの主な活動

- ・演劇集団フリーダム ミュージカル「ハッピーバースデー」出演
- ・陽 project 第5弾『三国志 RISING 暁』出演 他



ジプシー 役：右田 星羅 (みぎた せいら)

特技のヒップホップダンスを活かし、いままでの舞台ではダンサー役として
出演もしている。

今までの主な活動

- ・博多座コンドルズ公演「FLY AGAIN」ダンサー 出演 他

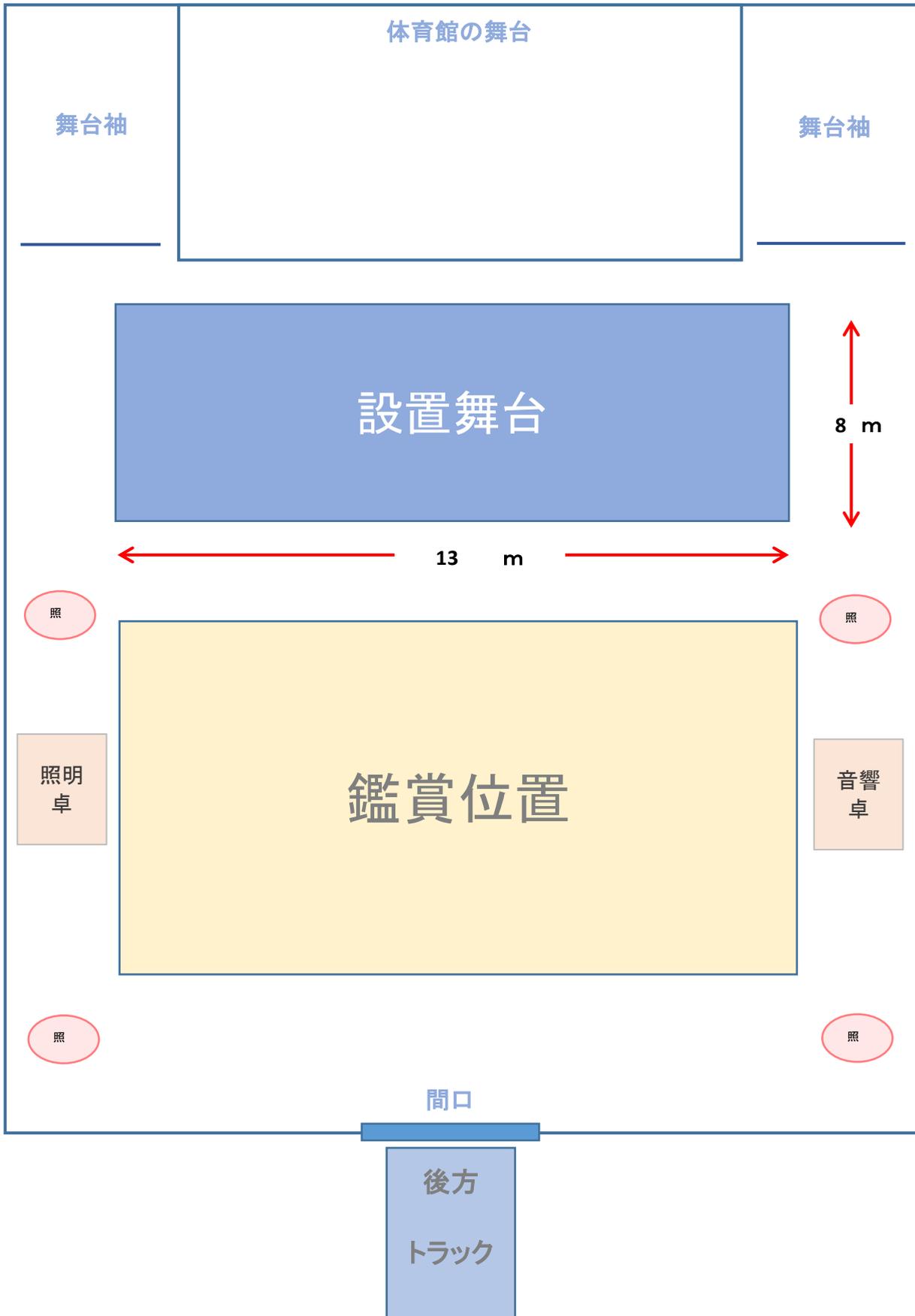
【令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G78	分野	演劇	種目	ミュージカル	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	劇団ショーマンシップ			制作団体名	有限会社 ショーマンシップ				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等										
控室について	可	必要数 *	2室	条件	舞台上下袖に控えスペースがあれば、特に控室を用意する必要はなし。							
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			4トラック	1台	バン	2台				
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4トラック							
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要							
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない							
	可	搬入経路の最低条件			屋根のある経路が望ましい。							
		理由			機材や大道具が濡れないように。							
	—	設置階の制限 *			問わない							
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8m	高さ	1.8m					
WSIについて	可	参加可能人数			問わない							
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし					
	可	所要時間の目安 単位:分			45分～90分程度。							
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。							
	可	鑑賞可能人数			体育館の場合、500名までが望ましい。							
	可	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方							
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	13m	奥行	8m	高さ	指定なし			
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			要				
	可				舞台袖スペースの条件 *			控室として使用。				
	—				緞帳 *	不要		バトン *	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	暗転中に舞台転換が行われるため					
	可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。						
	—			ピアノの事前調律 *		不要						
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可						
	可	公演に必要な電源容量			60A		※主幹電源の必要容量					
	その他特記事項											

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

ノートルダム物語

原作：ヴィクトル・ユゴー 脚色・演出：市岡 洋

《あらすじ》

「カジモド（神のいたずら）」と名付けられたノートルダム大聖堂の鐘撞き男の物語。

容姿が醜いと周りから言われ大聖堂に閉じこもっていたカジモドが、街の祭りの賑わいに誘われ出掛けたところ、賑わいの中心にいたジプシーの踊り子・エスメラルダを見て、彼女に心惹かれるのだった。

そんななか、将官ジェハンが街の治安を脅かすジプシーを一掃するように命じる。それを聞いたカジモドは自分はどうするべきなのか悩むのだった。なぜなら彼はジプシーの血を引いていたのだ。



笑い
感動
アクション



華やかな
歌・踊り・大道芸



ヴィクトル・ユゴー原作
「ノートルダム・ド・パリ」を
オリジナルのストーリーとして演出。
一味違ったストーリー展開や原作には
出てこないキャラクターも登場し、
夢と希望あふれる作品！



エネルギッシュな歌や踊りで華やかに
舞台を演出。
ジャグリングやディアボロなど大道芸も
加わり、まさに総合美術である！

小さな勇気

主人公のカジモドを
通じて「小さな勇気
を持って、力いっぱい
今を生き抜くことの大切
さ」に共感！



VI 令和2年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	<u>バレエ</u> , 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能

(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能

(3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能

(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	いっばんしゃだんほうじん さだまつ はまだ ばれえ だん		
制作団体名	一般社団法人 貞松・浜田バレエ団		
代表者職・氏名	理事長 貞松 融		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒657-0822 神戸市灘区畑原通 3-6-6 阪急王子公園駅徒歩 10 分 / 市バス五毛天神下車徒歩 5 分		
電話番号	(078)861-2609	FAX 番号	(078)801-0308
ふりがな	いっばんしゃだんほうじん さだまつ はまだ ばれえ だん		
公演団体名	一般社団法人 貞松・浜田バレエ団		
代表者職・氏名	理事長 貞松 融		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒657-0822 神戸市灘区畑原通 3-6-6 阪急王子公園駅徒歩 10 分 / 市バス五毛天神下車徒歩 5 分		
制作団体 設立年月	1965 年 3 月		
制作団体 組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	別紙①参照	別紙の通り、加入条件は役員の認証による	
事務体制の担当	<u>専任</u> ・他の業務と兼任	本事業担当者名	貞松 正一郎
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・無	経理責任者名	堤 悠輔

制作団体沿革	<p>1965年、貞松融を団長、浜田蓉子を副団長に神戸市で結成。 クラシック・バレエを基本にクラシック作品と創作作品を活動の両輪に公演を続けている。 北京・上海公演、東京公演を含む公演総回数は1000回を超える。 一方、創作作品は30回を数える《創作リサイタル》公演で上演を続け、団員や国内外の客演振付家による創作作品は180を超える。団員は欧米各地また中国等で研修を重ね、海外の諸先達に師事するとともに、舞踊を通じて諸外国の人々との交流を深めてきている。 主な受賞として、ローザヌ賞、文化庁芸術祭大賞(2回)、文化庁長官表彰、橘秋子賞：功労賞など</p>		
学校等における公演実績	<p>1945年に始まった学校公演は今までに700回以上を超える。 関西一円を中心に小・中・高の学校生の為の視聴覚教育の一環としての公演活動を精力的に続けている。</p>		
特別支援学校における公演実績	<p>2014年6月 都立八王子東特別支援学校 2015年6月 徳島県立徳島聴覚支援学校 2017年6月 長崎県立川棚特別支援学校</p>		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	<input checked="" type="radio"/> 有 • 無
		申請する演目のDVD または WEB 公開資料	<input checked="" type="radio"/> 有 • 無
	※公開資料有の場合 URL		
	※閲覧に権限が必要な場合のID およびパスワード	ID: PW:	
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVD または WEB 公開資料	<input type="radio"/> 有 • 無
		※公開資料有の場合 URL	
※閲覧に権限が必要な場合のID およびパスワード		ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 一般社団法人 貞松・浜田バレエ団】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生			
企画名	貞松・浜田バレエ団 『子供のためのバレエ鑑賞会』			
本公演演目	<p>*小学校用 《プログラム》</p> <p>[1] エグゼルス(バレエ教室) ヘンデル曲</p> <p>[2] バレエのできるまで(時計の踊り) ルロイ・アンダーソン曲</p> <p>[3] バレエ小品集(仲良し、イワン兄弟、スパニッシュ等) チャイコフスキー曲他</p> <p>[4] 動物のカーニバル サン・サーンス曲</p> <p>[5] 白鳥の湖ハイライト(2幕・4幕の湖の場より) チャイコフスキー曲</p> <p>[6] 日本のバレエ『祭』 中村茂隆選曲</p> <p style="text-align:right">公演時間(100分) 途中休憩含む</p>			
原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>*中学校用 《プログラム》</p> <p>[1] エグゼルス(バレエ教室) ヘンデル曲</p> <p>[2] バレエのできるまで(時計の踊り) ルロイ・アンダーソン曲</p> <p>[3] バレエ小品集(イワン兄弟、スパニッシュ等) チャイコフスキー曲他</p> <p>[4] セイラーズ・セイリング ジェイムズ・バーンズ他</p> <p>[5] 白鳥の湖ハイライト(2幕・4幕の湖の場より) チャイコフスキー曲</p> <p>[6] 日本のバレエ『祭』 中村茂隆選曲</p> <p style="text-align:right">公演時間(100分) 途中休憩含む</p>			
著作権	制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	有 (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>*小学校用</p> <p>[1] 日常バレエダンサーは毎日どんなレッスンをしているか、解説を交えて紹介。生徒参加。</p> <p>[2] 総合芸術であるバレエがどのようにしてでき上がるのかを紹介、生徒参加。</p> <p>[3] 小品を通してバレエの楽しさや多様性を紹介。</p> <p>[4] ライオンを中心に次々と繰り広げられる動物たちの踊りに、大歓声と大拍手。</p> <p>[5] バレエの代表作チャイコフスキーの名曲と共にバレエブラン(白い舞台)の醍醐味をお届けします。</p> <p>[6] バレエ団で創作した『祭』を披露します。創作バレエの素晴らしさや楽しさを披露し八木節で完結します。日本のバレエとも呼んでいます。</p>			

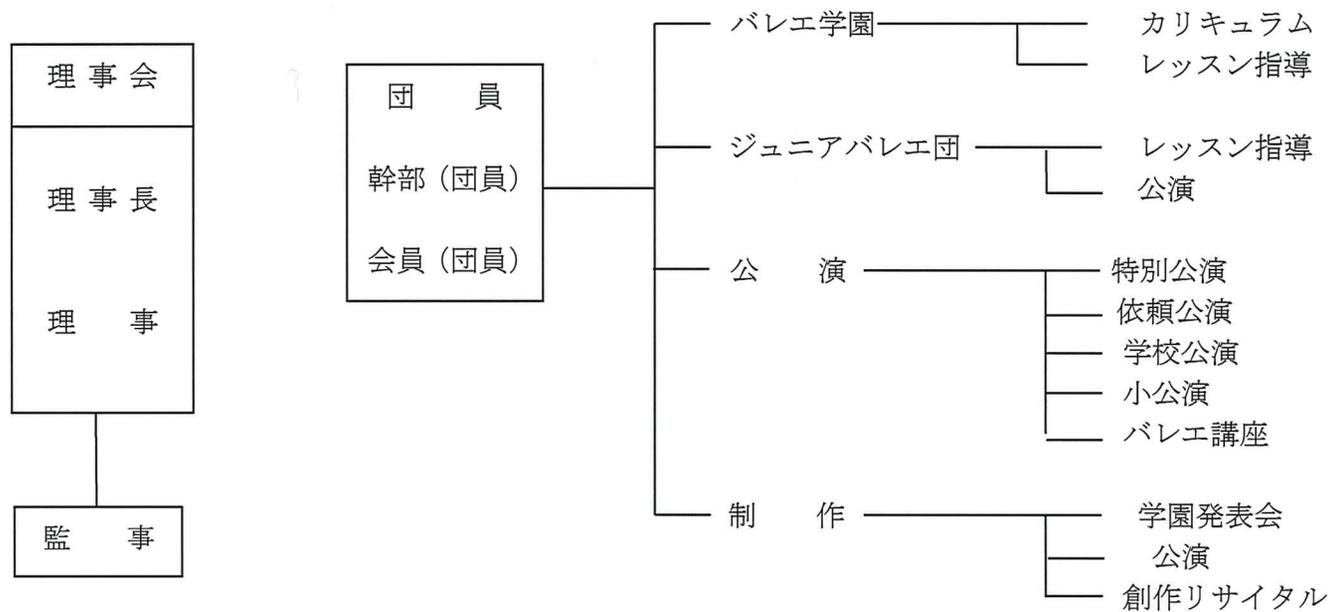
	<p>* 中学校用</p> <p>[1] 日常バレエダンサーは毎日どんなレッスンをしているか、解説を交えて紹介。 生徒参加。</p> <p>[2] 総合芸術であるバレエがどのようにしてでき上がるのかを紹介、生徒参加。</p> <p>[3] 小品を通してバレエの楽しさや多様性を紹介。</p> <p>[4] 震災後の復興を願い港を舞台に作られた水兵たちの明るく楽しい作品です。</p> <p>[5] バレエの代表作チャイコフスキーの名曲と共にバレエブラン(白い舞台)の醍醐味をお届けします。</p> <p>[6] バレエ団で創作した『祭』を披露します。創作バレエの素晴らしさや楽しさを披露し八木節で完結します。日本のバレエとも呼んでいます。</p>		
<p>演目選択理由</p>	<p>優秀な芸術家のスタッフと毎日のレッスンを大切にするプロのダンサーとの協力で、バレエ芸術ができていることを肌で知ってもらい、また、バレエ芸術を通して子供たちに素晴らしい感性を育んでほしいという視点から演目選択しました。</p> <p>やさしさや、暖かさや、美しさや、力強さを通して大きな感動をお送りしたいと願っての公演です。また創造する豊かさと喜びを実際に見ていただき理解してもらいます。</p>		
<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<p>クラシックバレエには、多くの基本があり、正しい立ち方や日常のストレッチ、様々なポゼーション等を学び・体験してもらいます。</p> <p>また、バレエ団員と踊りに参加するときもあります。</p> <p>そしてバレエ公演では必ず出てくるマイムを学ぶマイム教室もあります。</p> <p>さらに手の表現、足の表現などが発展し感情表現へと進みます。</p>		
<p>出演者</p>	<p>団員より出演予定</p>		
<p>公演出演予定者数 (1公演あたり)</p>	<p>出演者: 19名 <u>スタッフ: 15名</u> 合計: 34名</p>	<p>機材等 運搬方法</p>	<p>積載量 4 t 車長 5~6 m 台数 1台</p>

【公演団体名 一般社団法人 貞松・浜田バレエ団】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有)・無) 会場設営の所要時間(5 時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8:00	8:30~10:30	10:30~12:20	10分	12:15~13:30	13:30
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	約100名まで				
	本公演	~700名				
ワークショップ実施形態及び内容	<p>【一時限目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団長の解説のもと、バレエ団員数名が前に立ち、40~80名の生徒と数名の先生がバレエの歴史、踊りの基礎などを学んでいきます。 ・身体の基本的な動き、リズム体操(リミック)、ストレッチなどを体育館で、実際に身体の可能性について体験します。 ・普段見られないバレエの稽古風景、マイム教室、小品集を鑑賞します。 <p>【二時限目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3グループぐらいの小グループに分かれて、バレエの小品の振付を覚えて、実際に発表し見せ合います。 ・また、本公演に出演する10数名の生徒を選んで、踊りを覚えてもらい、本公演当日、バレエ団と共演します。 					
ワークショップ実施形態の意図	<p>初めてバレエを観て頂く上で、客席から本番の舞台(お化粧をして綺麗な衣裳を着て踊る姿)を鑑賞して頂くだけではなく、ダンサーの日常の見えない部分を大切に、実はこの踊りの前にこんな練習をして、レッスン、リハーサルを重ねて踊っているのだという所を解りやすく紹介するワークショップです。</p> <p>実際に体を動かすことによって、先生も生徒も一緒になって、踊りの持っている楽しさを体験して頂き、人間本来の身体の素晴らしさを学びます。</p>					
特別支援学校での実施における工夫点	<p>実際に身体を動かすことが困難ではあるが、手、足など身体を使った体操を全員で可能な限り動きます。</p> <p>バレエの基礎、歴史などを説明し、音楽をかけて団員が踊ることを見て頂くことにより身体動くことの可能性を感じて頂きます。</p> <p>そして数名の生徒、先生にはバレエの基礎を舞台上上がり体験して頂きます。</p> <p>最後に普段見ることのできないマイム教室、レッスン風景、いくつかの小品を鑑賞します。身体、視、聴、覚をそれぞれ使って体験できるように工夫しております。</p>					

実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。
--------	------------------------

1. 名称 一般社団法人 貞松・浜田バレエ団
2. 所在地 〒657-0822 神戸市灘区畑原通 3-6-6
3. TEL (078) 861-2609 FAX (078) 801-0308
shballet@kcc.zaq.ne.jp ホームページ <http://www.sadamatsu-hamada.com>
4. 組織



理事長 貞松 融

理事 貞松正一郎 (芸術監督) 堤 悠輔 (総監督) 堀部 富子 (公演記録) 長尾 良子 (制作) 小西 直美 (会計) 6名

幹部団員 浜田 蓉子 井 勝 川村康二 小西 康子 上村 未香 松良 朋子 6名

団員 正木 志保 山口 益加 竹中 優花 吉田 朱里 佐々木優希 武用 宜子 大江 陽子 廣岡 奈美 角 洋子 福田 咲希 清田 奈保 小田 綾香 川崎 麻衣 上山 榛名 松尾 珠里 尾崎 理沙 名村 空 富上こころ 山野井 萌 井上ひなた 小林 奈央 渡辺 菜月 シンティ 紀奈 芦内雄二郎 武藤 天華 大門 智 水城 卓哉 幸村 恢麟 岩崎 達 小森 慶介 30名

制作 田中 みずき 1名

(海外) 森 優貴 1名

団員(補) 奥野恵美子 (指導助手) 名村 育子 (会計助手) 根岸 佳 (指導助手) 3名

専門スタッフ (外部)

監査 佐藤敏充 (佐藤敏充税理士事務所 代表) 7名

編集・企画 殿井 博

指導 田中 俊行 山崎 敬子

事務助手 植木千枝子 堤 貴美子 谷村さやか

照明 柳原 常夫 加藤美奈子 10名

美術 湊 謙一 日野 早苗

舞台監督 坪崎 和司 今田 満和

音響 津田 和志 高瀬 浩幸

衣裳 木下 正子 井端千津子

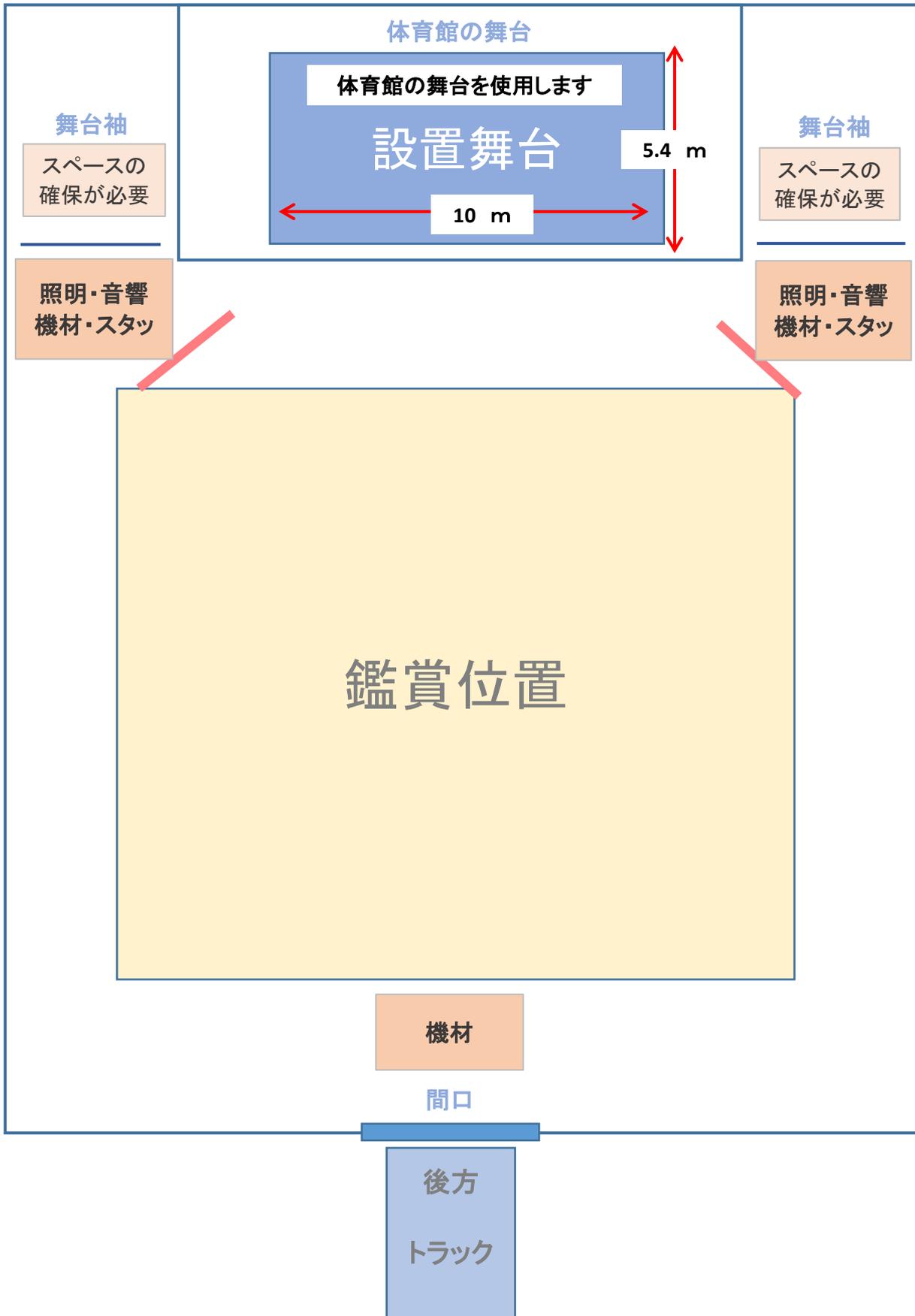
【令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G79	分野	舞踊	種目	バレエ	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	一般社団法人 貞松・浜田バレエ団			制作団体名	一般社団法人 貞松・浜田バレエ団				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等								
控室について	—	必要数 *	不要	条件						
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック 1台		中型バス 2台			
					乗用車 1台					
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック 1台					
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要					
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内					
	可	搬入経路の最低条件			<ul style="list-style-type: none"> ・屋根のある経路が望ましい ・出来る限り階段のない経路が望ましい 					
		理由			衣裳・大道具・照明機材等を搬入するため					
	可	設置階の制限 *			問わない					
不可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m		高さ	2m			
WSについて	可	参加可能人数			100名程度					
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *		なし		
	可	所要時間の目安 単位:分			90分(2時限分)					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数			700名程度(フロアでの鑑賞時)					
	可	舞台設置場所 *			体育館のステージ上					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	10m	奥行	5.4m	高さ	不問	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *		要			
	可				舞台袖スペースの条件 *		袖に荷物が無い状態			
	可				緞帳 *	要		バトン *	不要	
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	照明効果を高めるため			
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	—			ピアノの事前調律 *		不要				
	—	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		公演には影響ありません				
	可	公演に必要な電源容量			100A		※主幹電源の必要容量			
その他特記事項										

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	10m以内(要相談)			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



楽しいバレエ劇場のご案内



みなさまにお会いできて、とても嬉しく思っています。バレエを観て、バレエの美しさ、楽しさ、力強さ、面白さを感じて、好きになって頂こうと思ひ、バレエ団員はみんな張り切っています。

バレエは踊りの劇です。色々な役でお話しています。言葉は話しませんが、その動き・音楽がその役割をしてくれます。みなさんもやってみてくださいね！そして人間の身体の素晴らしさと表現の豊かさを学んでくださいね。いいなと思った時はいつでも拍手してください。「ブラボー」と言ってくださいってもいいんですよ！



◆スタッフ

台本・構成：貞松融 浜田蓉子

演出・振付：貞松正一郎

バレエマスター：貞松正一郎

バレエミストレス：長尾良子

衣装デザイン：堀部富子

照明デザイン：柳原常夫 加藤美奈子

(ライティングセブン)

舞台道具：湊謙一(日本ステージ)

音響：津田和志(神戸国際ステージ)

舞台監督：坪崎和司(ステージバンド)

◆キャスト (出演者)

竹中優花 / 佐々木優希 / 廣岡奈美 / 角洋子

上山榛名 / 松尾珠里 / 尾崎理沙 / 宮本萌

名村空 / 富上ころ / 山野井萌 / 井上ひなた /

小林奈央 / 渡辺菜月 / シャンティ紀奈

武藤天華 / 大門智 / 水城卓哉 / 幸村恢麟 /

切通理夢

(日によって変更がございますので、ご了承下さいませ)



■ 予定プログラム ■

出演：貞松・浜田バレエ団
解説：貞松融

第1部 バレエ教室と小品集

- (1) バレエを踊るダンサーのお姉さんやお兄さんたちは、毎日どんなおけいこをしているのか、チョットのぞいてみることにしましょうね「ここは稽古場です」
- (2) 小品『仲よし』
人形振りといってお人形さんが踊っているように振付けられています。
- (3) 小品『時計』 <ルロイ・アンダーソン作曲>
バレエは総合芸術と言って、色々な専門の芸術家のみなさんが力を寄せ合っていてくれるんですよ！
- (4) 小品『イワン兄弟の踊り』 <チャイコフスキー作曲>
ロシアの民族舞踊の踊りです。
- (5) 小品『スペインの踊り』 <チャイコフスキー作曲>
スペインの民族舞踊の踊りです。

第2部 『動物のカーニバル』 <サン・サーンス作曲>

百獣の王ライオンを先頭に動物たちのにぎやかな行進です。つづいてニワトリ、ロバ、ウサギ、カメ、火の鳥、魚と次々に登場します。楽しい動物さんたちの踊りを観てくださいね！



第3部 『白鳥の湖』よりハイライト <チャイコフスキー作曲>

有名なチャイコフスキーの音楽と共にクラシックバレエ(古典バレエ)の代表作で、全四幕約2時間のうち、オデット姫とジークフリート王子のパ・ド・ドゥ(二人の踊り)、四羽の白鳥の踊りから、悪魔ロットバルトのたたかきまで、<白鳥の湖>の物語をまとめてみました。



第4部 日本バレエ『祭』 <音楽 中村茂隆 選曲>

さあ、おまつりです。バレエは外国で生まれましたが、これは日本で生まれたバレエです。農民たちが収穫を終えて、いよいよ喜びのおまつりです。人々は踊り、獅子は舞い、太鼓がなりひびき、八木節の音楽でまつりの幕をとじます。



たの げきじょう あんない 楽しいバレエ劇場のご案内



みなさまにお会いできて、とても嬉しく思っています。バレエをみて、バレエの美しさ、楽しさ、力強さ、面白さを感じて、好きになって頂こうと思ひ、バレエ団員はみんな張り切っています。

バレエは踊りの劇です。色々な役でお話しています。言葉は話しません、その動き・音楽がその役割をしてくれます。みなさんもやってみてくださいね！そして人間の身体の素晴らしさと表現の豊かさを学んでくださいね。いいなと思った時はいつでも拍手してください。「ブラボー」と言ってくださいってもいいんですよ！



◆スタッフ

台本・構成：貞松融 浜田蓉子

演出・振付：貞松正一郎

バレエマスター：貞松正一郎

バレエミストレス：長尾良子

衣裳デザイン：堀部富子

照明デザイン：柳原常夫 加藤美奈子

(ライティングセブン)

舞台道具：湊謙一(日本ステージ)

音響：津田和志(神戸国際ステージ)

舞台監督：坪崎和司(ステージバンド)

◆キャスト (出演者)

竹中優花 / 佐々木優希 / 廣岡奈美 / 角洋子

上山榛名 / 松尾珠里 / 尾崎理沙 / 宮本萌

名村空 / 富上こころ / 山野井萌 / 井上ひなた /

小林奈央 / 渡辺菜月 / シャンティ紀奈

武藤天華 / 大門智 / 水城卓哉 / 幸村恢麟 /

切通理夢

(日によって変更がございますので、ご了承下さいませ)



■プログラム■

出演：貞松・浜田バレエ団
解説：貞松 融

第1部

- (1) エクゼルシース (練習風景)
- (2) 『時計』の踊り < ルロイ・アンダーソン >
- (3) 小品集 ①ヴァリアシオン (クラシックの踊り)
 - ②イワン兄弟の踊り (ロシアの踊り) < チャイコフスキー >
 - ③スペインの踊り < チャイコフスキー >

第2部

『セイラズ・セイリング』 < ジェイムズ・バーンス / ルロイ・アンダーソン >

阪神・淡路大震災のあと貞松正一郎が『がんばろう 神戸』との思いを込めて手旗信号を取り入れて創作しました。



第3部

『白鳥の湖』よりハイライト < チャイコフスキー作曲 >

有名なチャイコフスキーの音楽と共にクラシックバレエ (古典バレエ) の代表作で、全四幕約二時間のうち、オデット姫とジークフリート王子のパ・ド・ドゥ (二人の踊り)、四羽の白鳥の踊りから、悪魔ロットバルトのたたかきまで、< 白鳥の湖 > の物語をまとめてみました。



第4部

日本のバレエ『祭』 < 音楽 中村茂隆選曲 >

さあ、おまつりです。バレエは外国で生まれましたが、これは日本で生まれたバレエです。農民たちが収穫を終えて、いよいよ喜びのおまつりです。人々は踊り、獅子は舞い、太鼓がなりひびき、八木節の音楽でまつりの幕をとじます。

VI 令和2年度「文化芸術による子供育成総合事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目(いずれかに○をつけて下さい。)

B区分(令和元年度採択 延長)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ

A区分とB区分の両方

C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能

(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能

(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能

(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	こうえきしゃだんほうじんかんげきゆうこうかい		
制作団体名	公益社団法人 観世九阜会		
代表者職・氏名	理事長 観世 喜之		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒162-0805 東京都新宿区矢来町60番地 (東京メトロ東西線神楽坂駅・都営大江戸線牛込神楽坂駅)		
電話番号	03-3268-7311	F A X 番号	03-5261-2980
ふりがな	こうえきしゃだんほうじんかんげきゆうこうかい		
公演団体名	公益社団法人 観世九阜会		
代表者職・氏名	理事長 観世 喜之		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒162-0805 東京都新宿区矢来町60番地 (東京メトロ東西線神楽坂駅・都営大江戸線牛込神楽坂駅)		
制作団体 設立年月	昭和 27 年9月		
制作団体 組織	役 職 員 【理事長】 観世喜之 【常務理事】 3名 永島忠彦、小玉三郎、観世喜正 【他 理事】 6名 【監事】 2名 【法人社員】 37名(個人会員・能楽師) 【事務局】常勤職員3名、非常勤職員6名	団体構成員及び加入条件等 【社員】(個人会員・能楽師)37名 【入会資格】 (公益社団法人観世九阜会 定款第6条より抜粋) 1) 正会員この法人の目的及び事業に賛同して入会した、満 20 歳以上で、観世流の能楽師個人。	
事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	芝田裕之
経理処理等の 監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	秋武みのり

制作団体沿革	明治 40 年 観世九臈会設立 明治 44 年 神田西小川町にて能舞台を構える 昭和 5 年 現在地の神楽坂に本拠地を移転 昭和 27 年 社団法人の認可を受ける 平成 24 年 公益社団法人の移行認定を受ける		
学校等における 公演実績	文化服装学院校外教室(昭和 33 年より 50 年以上毎年開催) 日本女子大学附属中学校 能狂言鑑賞会(昭和 58 年より約 35 年毎年開催) 新宿区牛込地区小学校 能狂言鑑賞会(昭和 59 年より約 30 年毎年開催) 穎明館中学校 能狂言鑑賞教室(約6年毎年開催) 長崎の子供達へ能楽を (長崎県教育委員会・高等学校生徒が伝統芸能に触れる機会促進事業 / 平成 16 年より毎年受託) <p style="text-align: right;">等、講座を含め多数実施</p>		
特別支援学校における公演実績	特になし		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
申請する演目の DVD または WEB 公開資料		有 ・ 無	
※公開資料有の場合 URL			
※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:		
A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無	
	※公開資料有の場合 URL		
	※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 公益社団法人観世九臈会】

対 象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生			
企画名	能楽を学んでみよう			
本公演演目 原作/作曲 脚 本 演出/振付	① 能「土蜘蛛」 (半能形式・全2幕のうち後半の第2幕を上演) 原作/作曲/脚本等:作者未詳(典拠「平家物語」剣巻) 公演時間(25分) ② 狂言「柿山伏」 原作/作曲/脚本等:作者未詳 公演時間(15分) ③ ワークショップ 解説(10分)・楽器体験(20分)・狂言所作体験(20分)・質問応答(10分) 公演時間(100分)			
著作権	制作団体が 所有	○	制作団体以外が所有する事 項が含まれる	有 (制作団体以外が所有する事項が 含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	(前半部分) 病に臥せている源頼光(みなものらいこう)のもとに怪しげな僧が現れる。不審な者の訪れに警戒する頼光、すると怪しげな僧は巨大な蜘蛛となって頼光めがけ蜘蛛の糸を投げかける。咄嗟に枕元に置いていた源氏重代の太刀「膝丸」を抜き蜘蛛を斬りつけると、傷を負った蜘蛛は姿を消す。(今回の公演では前半部分は上演しません。ただし内容については、事前ワークショップにてあらすじで解説します。) (後半部分) 頼光に仕えている独武者(ひとりむしゃ)は、供の武士を連れて土蜘蛛の棲む塚に赴く。現れた妖怪土蜘蛛との戦い。次々に繰り出す千筋の蜘蛛の糸…しかし、ついには土蜘蛛も独武者たちによって退治される。 実際に舞台上で次から次へと撒かれる千筋の蜘蛛の糸は、小、中学生の興味関心を十分に惹きます。勸善懲惡というわかりやすい内容と、派手な演出で人気の高い演目です。本公演では独武者と供の武士たちが土蜘蛛を退治しにゆく、後半の場面を観ていただきます。(この後半部分を上演します) ① 狂言「柿山伏」 畑の柿を山伏に盗み食いされた畑主が、柿の木の梢に隠れた山伏に「あれはカラスだ」「いやサルだ」といって、散々に鳴きまねをさせる。ついには「鳶だ」といわれ、山伏は木から飛んでみるが転落。足を挫いた山伏は畑主に治療を求めるが…。神通力をも持つはずの山伏が滑稽に描かれる。			
演目選択理由	① 能「土蜘蛛」 古典の言葉を用いて上演される能楽は、大人でも「難しい」と思われがちです。しかし「土蜘蛛」は九臈会が、近隣の小学6年生に30年以上招待公演を続けて来た実績のある確かな手応えを持っている演目です。わかりやすい物語と蜘蛛の糸を投げるなど見た目の華やかさ、迫力のある囃子の演奏で、児童・生徒たちに能楽の面白さを感じていただくことが可能です。そこから古典の文学や音楽の世界に興味を持ち、関心を高めてゆくことが期待できます。 ② 狂言「柿山伏」 内容がわかり易く、形態模写や、狂言の本質である「おかしみ」「滑稽さ」を存分に生かしており、小中学生にも十分理解し、楽しむことができる演目です。			
児童・生徒の共演,参加又は体験の形態	まずは能「土蜘蛛」狂言「柿山伏」を鑑賞し、終演後には、音楽の教科書に取り上げられているように、「音楽」の視点から、囃子方よる楽器の説明、実演を交え、代表者には楽器で、ほかの生徒にはそれぞれの楽器に合わせ、手拍子などで能の音楽を合奏する体験をしていただきます。また、おおらかな笑いの芸術である狂言の表現をも全員に体験していただきます。			
出 演 者	①能「土蜘蛛」 :観世喜之、観世喜正、永島忠彦、長山禮三郎、小玉三郎、弘田裕一、駒瀬直也、中所宜夫、遠藤和久、奥川恒治、遠藤喜久、鈴木啓吾、永島充、佐久間二郎、坂真太郎、長山耕三、桑田貴志、中森健之介、河井美紀(この中から公演期間によりシテ方11名を選定)、殿田謙吉、大日方寛、則久英志、竹市学、幸正昭、亀井広忠、大川典良(公演により出演者が変わります) ②狂言「柿山伏」 :善竹富太郎、善竹大二郎、川野誠一(公演により出演者が変わります)			
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 21名 スタッフ: 1名 合計: 22名	機材等 運搬方法	積載量 0.35t 車長 3.0m 台数 1台	

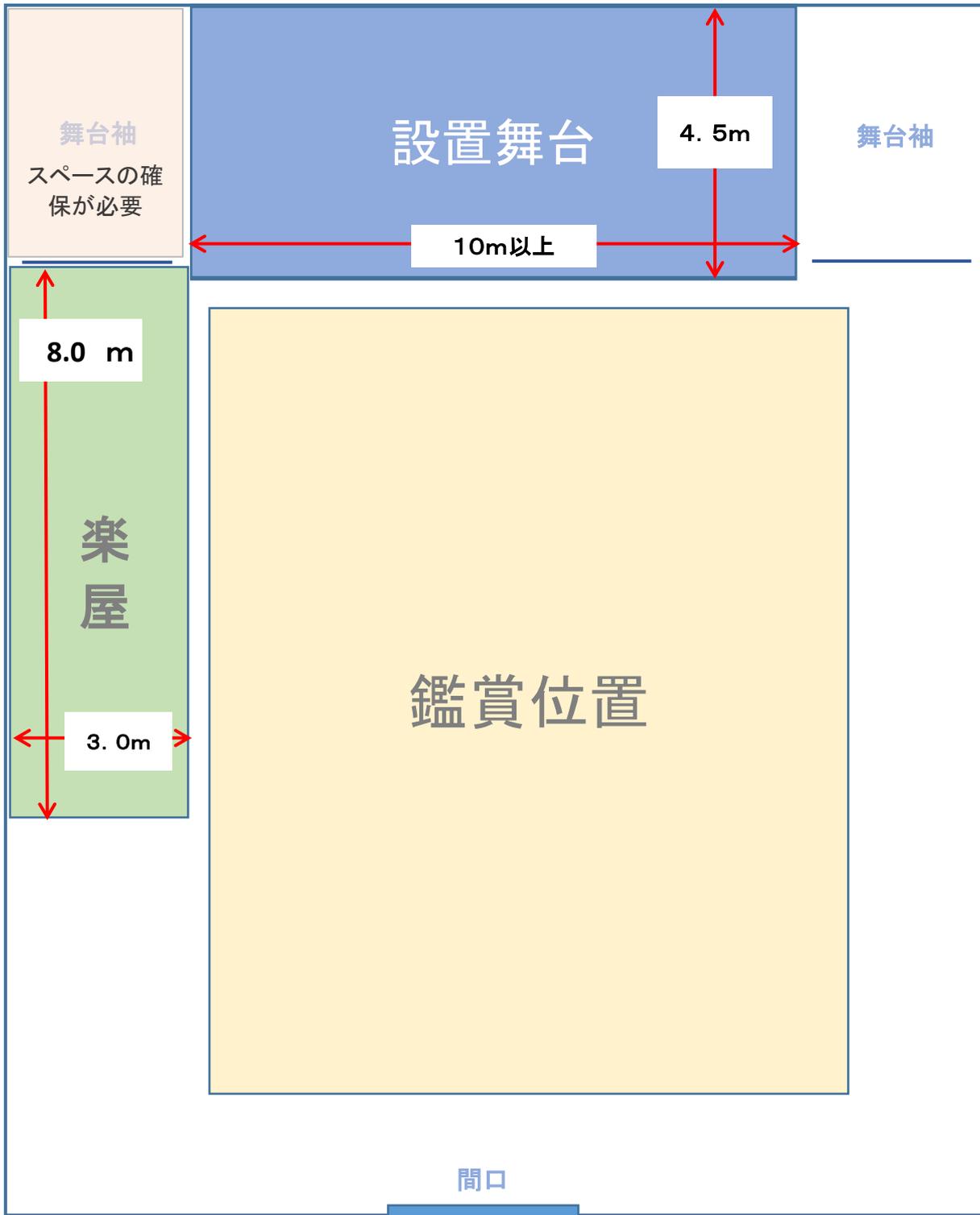
公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	<p>前日仕込み(有 無) 会場設営の所要時間(1時間程度)</p> <table border="1" data-bbox="352 669 1445 748"> <thead> <tr> <th data-bbox="352 669 483 703">到着</th> <th data-bbox="483 669 703 703">仕込み</th> <th data-bbox="703 669 991 703">本公演</th> <th data-bbox="991 669 1102 703">内休憩</th> <th data-bbox="1102 669 1310 703">撤去</th> <th data-bbox="1310 669 1445 703">退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="352 703 483 748">11時</td> <td data-bbox="483 703 703 748">11時～12時</td> <td data-bbox="703 703 991 748">13時～14時40分</td> <td data-bbox="991 703 1102 748">10分</td> <td data-bbox="1102 703 1310 748">15時～16時</td> <td data-bbox="1310 703 1445 748">16時</td> </tr> </tbody> </table> <p>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。</p>						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	11時	11時～12時	13時～14時40分	10分	15時～16時	16時
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
11時	11時～12時	13時～14時40分	10分	15時～16時	16時													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	全校生徒(体育館または会場の入場可能人数まで)																
	本公演	全校生徒(体育館または会場の入場可能人数まで)																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	<p>初めに、配布テキストに沿って能楽の歴史について簡単な解説をします。次に能『土蜘蛛』について、小学生には絵解きの昔話で、中学生には「土蜘蛛」の歴史的背景を紹介しながら、演目を解説します。その後、謡曲『土蜘蛛』の一節を全員で謡い、全員で舞の基本となる身体の構えと足の運び(スリ足)を体験、代表の10人程度の生徒には、太刀と蜘蛛の糸による所作を体験していただき、また、ほかの代表の生徒10名には、能面を掛けて歩く体験をしていただくことで、極度に制約された視野で如何にして能役者が舞台上で舞っているかを感じていただきます。</p> <p>教材として小学校、中学校それぞれに合わせたテキストを使用いたします。</p>																	
ワークショップ 実施形態の意図	<p>古典の文語体で綴られた能の言葉は分かりづらく、古典の苦手な方には敬遠されがちですが、言葉をひも解き意味を知り、作品の背景や、言葉に付けられた節や抑揚を知り、また、身体パフォーマンスである舞の基本を知ることによって能を身近に感じることが出来れば、実際の公演を観るとき、より深い理解と、古典芸術に対する興味が得られることが期待出来ると思います。</p> <p>事前ワークショップ、本公演を通じて、謡、能面、所作、楽器、狂言と、能楽全体を余すところなく体感していただき、生徒それぞれが、自分の興味ある部分を見つけていただくことで、伝統芸能に親しむことができます。</p>																	
特別支援学校で の実施における 工夫点	各支援学校側の希望に応えられるよう、学校側との打ち合わせを綿密に行い実施してゆきます。尚、視覚特別支援学校については、点字テキストを用意することが可能です。																	
実 施 可 能 時 期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。																	

【令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G83	分野	伝統芸能	種目	歌舞伎・能楽	ブロック	G	区分	B区分
公演団体名	公益社団法人 観世九楽会				制作団体名	公益社団法人 観世九楽会			

① 会場条件等についての確認

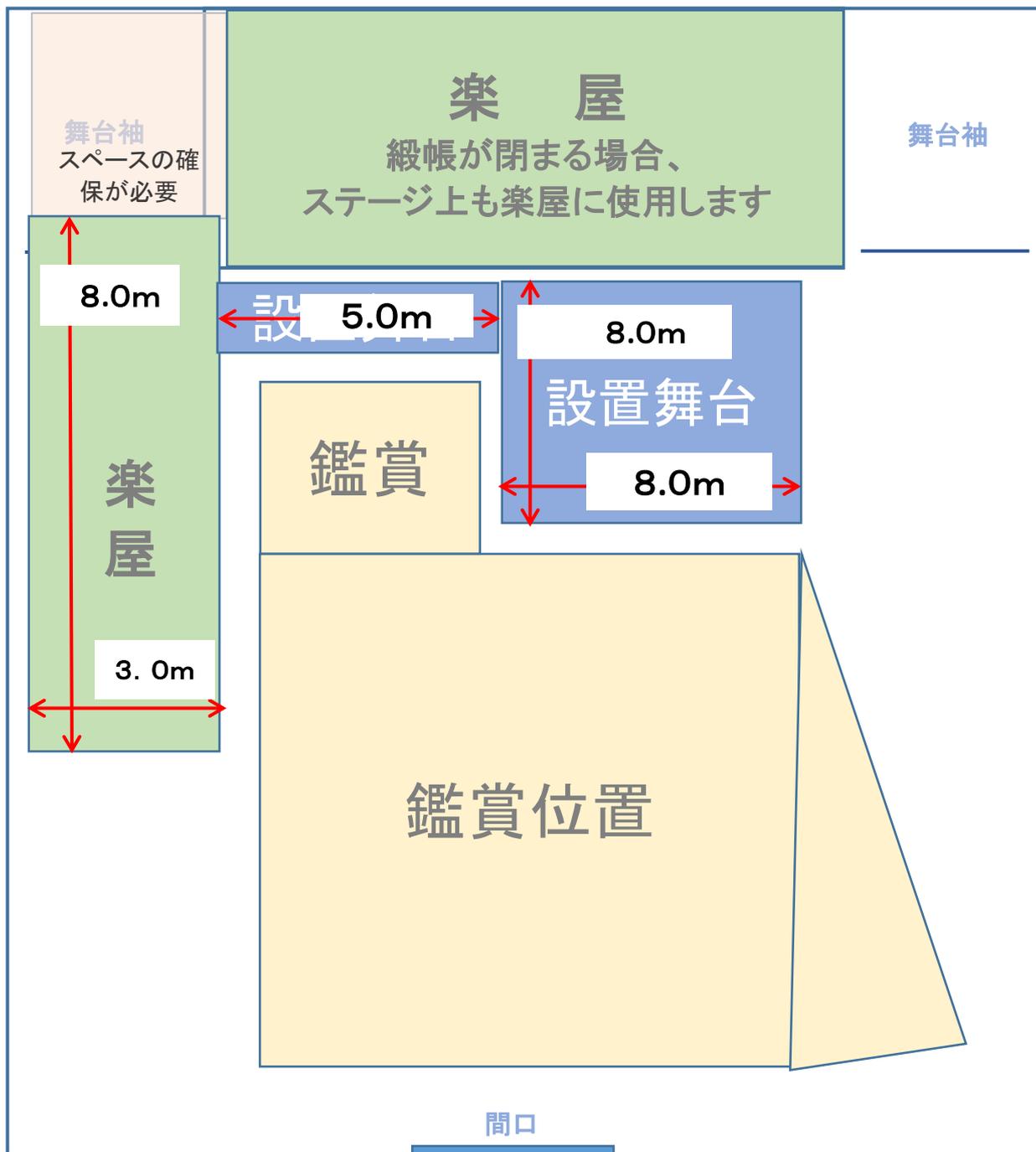
項目	応相談	必要条件等										
控室について	可	必要数 *	1室	条件	なるべく体育館に近い部屋希望です。技術室、家庭科室等でも構いません。							
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数 *			バン	1台	大型バス 1台					
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			長さ4.0m×幅2.5m							
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要							
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内							
	可	搬入経路の最低条件			バンが通行できれば、特にありません。							
	—	理由										
	—	設置階の制限 *			問わない							
WSIについて	可	搬入間口について 単位:メートル			幅	1.5m	高さ	1.5m				
	可	参加可能人数										
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし					
本公演について	可	所要時間の目安 単位:分			45分 もしくは 50分 × 2時限							
	—	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。							
	可	鑑賞可能人数			500名程度までが理想、最大1000名まで							
	可	舞台設置場所 *			ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能							
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル			幅	10m	奥行	4.5m	高さ	5.0m		
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			要				
	可				舞台袖スペースの条件 *			ステージ下手側(向かって右側)の袖に物が無いほうが望ましい。				
	—				緞帳 *	不要		バトン *	不要			
	—	遮光(暗幕等)の要否 *			不要	理由						
	—	ピアノの調律・移動の要否			指定位置へのピアノの移動 *			要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	—				ピアノの事前調律 *			不要				
	可	フロアを使用する場合の条件			バスケットゴールの設置状況 *			格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量			不要		※主幹電源の必要容量					
	その他特記事項											
鑑賞人数が200名以下の場合、フロア上に舞台を設置、												
200名を超える場合にはステージ上に舞台を組ませていただきます。												



< 200名以上の場合 ステージ上に舞台を設営いたします >

搬入間口について	幅	1.5m	高さ	1.5m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30 m		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

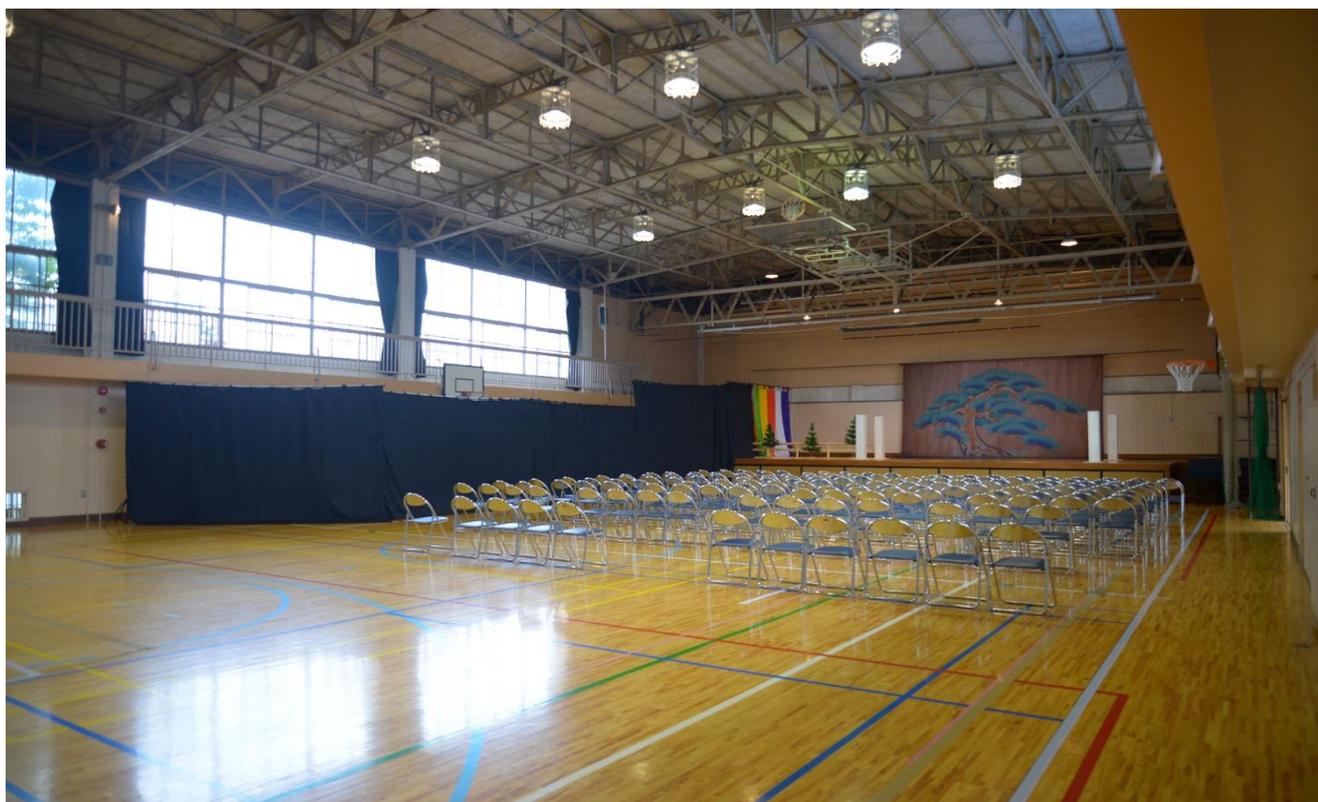


< 200名以下の場合 フロア上に舞台を設営いたします >

搬入間口について	幅	1.5m	高さ	1.5m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	30 m			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

< ステージ上に舞台を設置した場合 >
(椅子は設置する必要はありません)



< フロア上に舞台を設置した場合 >





体育館フロアでの上演イメージ

能「土蜘蛛」

つちくも

蜘蛛の妖怪 VS 源頼光の家来たちが繰り広げる、
勧善懲悪ストーリー!

能「土蜘蛛」あらすじ

※能の後半部分のみ上演

時は平安。源頼光(みなもとらいこう)に仕える独武者(ひとりむしや)は、頼光を襲った土蜘蛛を退治するため、供の武士を連れて土蜘蛛が棲む塚におもむく。塚を突き崩すと、中から現れた妖怪土蜘蛛は、次々に千筋(ちすじ)の糸を繰り出し、激しく応戦するが、ついには独武者たちによって退治されてしまう。手品のように繰り出される蜘蛛の糸、能独特の殺陣(たて)など、華やかな演出に注目です。



体育館ステージ上での上演イメージ



体育館フロアでの「柿山伏」上演イメージ

柿どろぼうの山伏を畑主がこらしめる、
痛快ものまねコメディ!

狂言「柿山伏」

かきやまぶし

狂言「柿山伏」あらすじ

畑の柿を山伏に盗み食いされた畑主が、柿の梢に隠れた山伏をこらしめてやろうと、カラスやサルなどさまざまな動物の鳴きまねをさせる。ついに「鶯(とび)だ!」といわれた山伏は、思わず木から飛んでみせるが、もちろん墜落!足をくじいて畑主に治療を頼むが…。畑主の声に翻弄される山伏の滑稽な姿、狂言ならではの動物の鳴きまねをお楽しみください。

公演のプログラム

事前ワークショップ

<座学の部>

- ・テキストを参考に能楽の基礎知識を学ぶ
- ・演目のあらすじを紙芝居で小学生にも分かりやすく紹介

<体験の部>

- ・「謡曲」の一節を謡う
- ・「すり足」で歩く
- ・「能面」を掛けて歩く
- ・「蜘蛛の糸」をまく

本公演

<第1部>

- ・狂言「柿山伏」の鑑賞
- ・能「土蜘蛛」の鑑賞

〔休憩〕

<第2部>

- ・能楽囃子（楽器）の体験
- ・狂言の体験
- ・質疑応答



事前ワークショップでは『土蜘蛛』の「謡」(歌詞)の一節を全員で謡い、舞の基本となる「構え」や「すり足」を体験。さらに、代表生徒は能面をつけて舞台を歩き能楽師の視線を体験します。

本公演当日、能『土蜘蛛』の終了後には、代表の生徒が楽器を使い、残りの生徒全員で合奏をします。また、狂言は全員で所作やセリフ、おおらかな笑いの表現を体験をします。



上演する学校は、体育館など場所を提供していただくだけです。必要な舞台や道具は観世九臈会が用意します。公演当日も1時間程度での設営、終演後には30分程度で撤収が可能です。

「能楽」とは…

『能楽』は、約650年前から続く「お芝居」です

「能」は、シリアスな物語を演じる仮面劇です。主役の「シテ」、脇役の「ワキ」、狂言の登場人物と、楽器を演奏する「囃子」、合唱を担当する「地謡」が繰り広げる日本独自の歌舞劇です。また、「狂言」とは、人間の誰もが持っている心の機微を、おおらかな笑いで表現したセリフ劇で、昔も今も変わらない、愛すべき人間の姿を描き出しています。実演や体験を通して、能楽の持つ日本の伝統美や伝承の技と心を、間近でお楽しみください。

こうえきしゃだんほうじん かんぜきゅうこうかい
【実施団体】公益社団法人 観世九臈会

- 明治時代より100年以上の歴史をもつ演能団体。
- 重要無形文化財総合指定者18名が所属。
- 学生向けの能楽鑑賞教室を60年以上主催する実績があります。

VI 令和2年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, <input checked="" type="checkbox"/> 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

 A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

 あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
(3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんがいしゃ こてんくうかん ----- 有限会社 古典空間		
代表者職・氏名	代表取締役 小野木豊昭		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町10-2 西俣ビル1F (小田急線及び東京メトロ千代田線・代々木上原駅徒歩5分)		
電話番号	03-5478-8255	FAX番号	03-5478-8267
ふりがな 公演団体名	ゆうげんがいしゃ こてんくうかん ----- 有限会社 古典空間		
代表者職・氏名	代表取締役 小野木豊昭		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町10-2 西俣ビル1F (小田急線及び東京メトロ千代田線・代々木上原駅徒歩5分)		
制作団体 設立年月	平成10年5月		
制作団体 組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 小野木豊昭	制作スタッフ3名、舞台スタッフ3名 伝統芸能の普及・振興に寄与することを志す23歳以上の男女	
事務体制の担当	<input checked="" type="checkbox"/> 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	佐藤拓矢
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	経理責任者名	大貫信子

制作団体沿革	<p>1990 年、伝統芸能企画制作オフィス<古典空間>を設立。1998 年、法人化。各種邦楽、日本舞踊など伝統芸能を専門に、全国各地における自治体の文化事業、公共ホール自主事業公演の企画・制作、学校公演や外務省等の海外公演コーディネーター、各種イベントのプロデュース・企画・制作を行う。主な業務実績として、茨城県小美玉市における学校アクティビティ(アウトリーチ)事業(2003～2017)。東京都他主催<東京発・伝統WA 感動>より『三弦 海を越えて』『邦楽ワンダーBOX』等の企画・制作。東京スカイツリーオープニングイベントの制作(2012)。アーツカウンシル東京主催『神楽坂まち舞台・大江戸めぐり』の制作(2013～)、徳島県文化振興財団主催『徳島邦楽ルネッサンス』諸公演の制作(2015～)など。2018 年 3 月、文化庁委託事業として(公社)全国公立文化施設協会より『劇場・音楽堂等 伝統芸能事業企画制作ハンドブック』刊行(代表・小野木豊昭ら編集委員)。</p>		
学校等における公演実績	<p>平成 25 年～27 年、29 年～30 年度 文化庁・巡回公演事業(文化芸術による子供の育成事業)。 現在、平成 31 年度、同事業実施中。 平成 17 年～26 年 茨城県小美玉市学校アクティビティ事業:市内の幼稚園、小・中学校 毎年巡演。 平成 18 年度～現在 新潟県十日町市立南中学校邦楽観賞教室。 平成 22 年度～現在 東京都北区スクールコンサート。 他、全国各地の幼稚園・保育園、小・中学校、高等学校、大学での鑑賞教室、ワークショップなど多数実施。</p>		
特別支援学校における公演実績	<p>平成 29 年度 文化庁・巡回公演事業(文化芸術による子供の育成事業)にて実施。 平成 30 年度 文化庁・巡回公演事業(文化芸術による子供の育成事業)にて実施。 平成 31 年度 文化庁・巡回公演事業(文化芸術による子供の育成事業)にて実施予定。</p>		
参考資料の有無	A	<p>申請する演目のチラシパンフレット等</p> <p>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</p>	<p>有 ・ 無</p> <p>有 ・ 無</p> <p>ID: PW:</p>
	A の提出が困難な場合	<p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</p>	<p>有 ・ 無</p> <p>ID: PW:</p>

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 有限会社 古典空間】

対象	小学生(低学年・中学年・ 高学年)・ 中学生		
企画名	三味線ナビ♪～聴いて納得、観て楽しい、三味線ワールド～		
本公演演目 原作／作曲 脚 本 演出／振付	① 三味線おもしろトーク ② 沖縄の三味線<三線(さんしん)>演奏 ③ 体験コーナー「三味線にチャレンジ！」 ④ 日本の三味線 part.1<長唄・細棹三味線>演奏 ⑤ 日本の三味線 part.2<義太夫・太棹三味線>演奏 ⑥ 日本の三味線 part.3<津軽三味線・太棹>演奏 ⑦ 三種類の三味線大合奏！ ⑧ 「三味線と合唱(合奏)しよう！」 ※司会進行は各出演者がリレー形式で担当し、直接生徒の皆さんに語りかけます。 公演時間(約80分)		
著作権	制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>① 三味線おもしろトーク 沖縄の<三線>、細棹三味線<長唄三味線>、太棹三味線<義太夫三味線>、そして<津軽三味線>同時に同じ構造を持つ4種類の三味線がオンステージ。その歴史や奏法を「比較・対比」しながら、楽しくわかり易く解き明かし、コンサートの扉を開けるトークコーナーです。スクリーンを設置し、楽器や演奏家の手元を大映ししながら、興味を促します。日本の三味線のルーツである大陸の三味線の実物もお目にかけます。</p>  <p>② 沖縄の三味線<三線(さんしん)>演奏 三線奏者・山内真貴子による「かぎやで風節」「谷茶前節(タンチャメーブシ)」他 演奏</p> <p>③ 体験コーナー「三味線にチャレンジ！」 代表の生徒が舞台上で、ワークショップより稽古してきた成果を発表します。</p> 		

	<p>④ 日本の三味線 part.1<長唄・細棹三味線>演奏 長唄三味線奏者・芳村伊十治郎(いそじろう)らによる「勸進帳」など 演奏</p> <p>⑤ 日本の三味線 part.2<義太夫・太棹三味線> 義太夫三味線奏者・鶴澤津賀榮(つるざわつがえ)らによる「三番叟(さんばそう)」など 演奏</p> <p>⑥ 日本の三味線 part.3<津軽三味線・太棹>演奏 津軽三味線奏者・あんみ通(あんみつ)による「津軽じょんから節」など 演奏 ※②.④.⑤.⑥.⑦は演奏曲目を変更する場合があります</p> <p>⑦ 三種類の三味線大集合! 各三味線の特徴や音色の違いを体感していただきます。</p> <p>⑧ 三味線と合唱(合奏)しよう! 「世界に一つだけの花(作詞:作曲:槇原敬之)を、全校生徒と出演の各三味線奏者全員による合唱(合奏)にて行います。(予定)</p>														
演目選択理由	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学校・音楽の教科書に採り上げられている楽曲や各ジャンルを代表する楽曲であり、初めて三味線に触れる子供たちにも音楽的魅力を感じる要素である「スピード感、迫力、哀愁、超絶技巧」をふんだんに有している楽曲であること。 ● 伝統芸能に対して普段馴染みの薄い、または初めて触れる子供たちに対して、「難しそう、堅苦しそう」という先入観を払拭し、「わかる、理解する」ではなく「楽しい、面白い、カッコイイ」という導入口を提供できる楽曲と考えられること。 														
児童・生徒の共演,参加又は体験の形態	<ul style="list-style-type: none"> ● 共演曲として「世界に一つだけの花」を選択し、学校の希望により、全校生徒と三味線に合わせての合唱(または、リコーダー等身近な楽器による三味線との合奏)を行います。(予定) ● 大陸や日本の様々な三味線を間近で見てもらい、日本の伝統楽器に対する興味を促します。 														
出演者	<p><予定出演者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄三線:山内真貴子 ・長唄三味線:芳村伊十治郎 他1名 ・義太夫三味線:鶴澤津賀榮 他1名 ・津軽三味線:安仲由佳、金田一公美 														
公演出演予定者数 (1公演あたり)	<table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>出演者:</td> <td style="text-align: right;">7名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ:</td> <td style="text-align: right;">8名</td> </tr> <tr> <td>合計:</td> <td style="text-align: right;">17名</td> </tr> </table>	出演者:	7名	スタッフ:	8名	合計:	17名	機材等 運搬方法	<table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>積載量</td> <td>ハイエース</td> </tr> <tr> <td>車長</td> <td>6m</td> </tr> <tr> <td>台数</td> <td>3台</td> </tr> </table>	積載量	ハイエース	車長	6m	台数	3台
出演者:	7名														
スタッフ:	8名														
合計:	17名														
積載量	ハイエース														
車長	6m														
台数	3台														

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(2 時間半程度)					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	～200 人				
ワークショップ 実施形態 及び内容	本公演	～500 人				
	<p>【全校生徒に向けての体験】</p> <p>①「三味線」の演奏 三味線の音色に触れてもらうためのデモンストレーション演奏。</p> <p>②「三味線」の解説 三味線の＜歴史、構造、奏法＞を、実演を交えつつ説明。 <ul style="list-style-type: none"> ・大陸から日本に伝わった三味線の歴史を説明します。 ・三味線解体ショー ⇒ 三味線を3つのパーツに分解して構造を説明します。 ・楽器の構え方、バチの持ち方、糸を押える左手の奏法を説明します。 </p> <div data-bbox="582 1377 1125 1787" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">目からウロコの「三味線解体ショー」</p> <p>③「三味線」と合唱(合奏)しよう! 本番で三味線演奏に合わせて合唱(合奏)する「世界に一つだけの花」の練習。</p>					

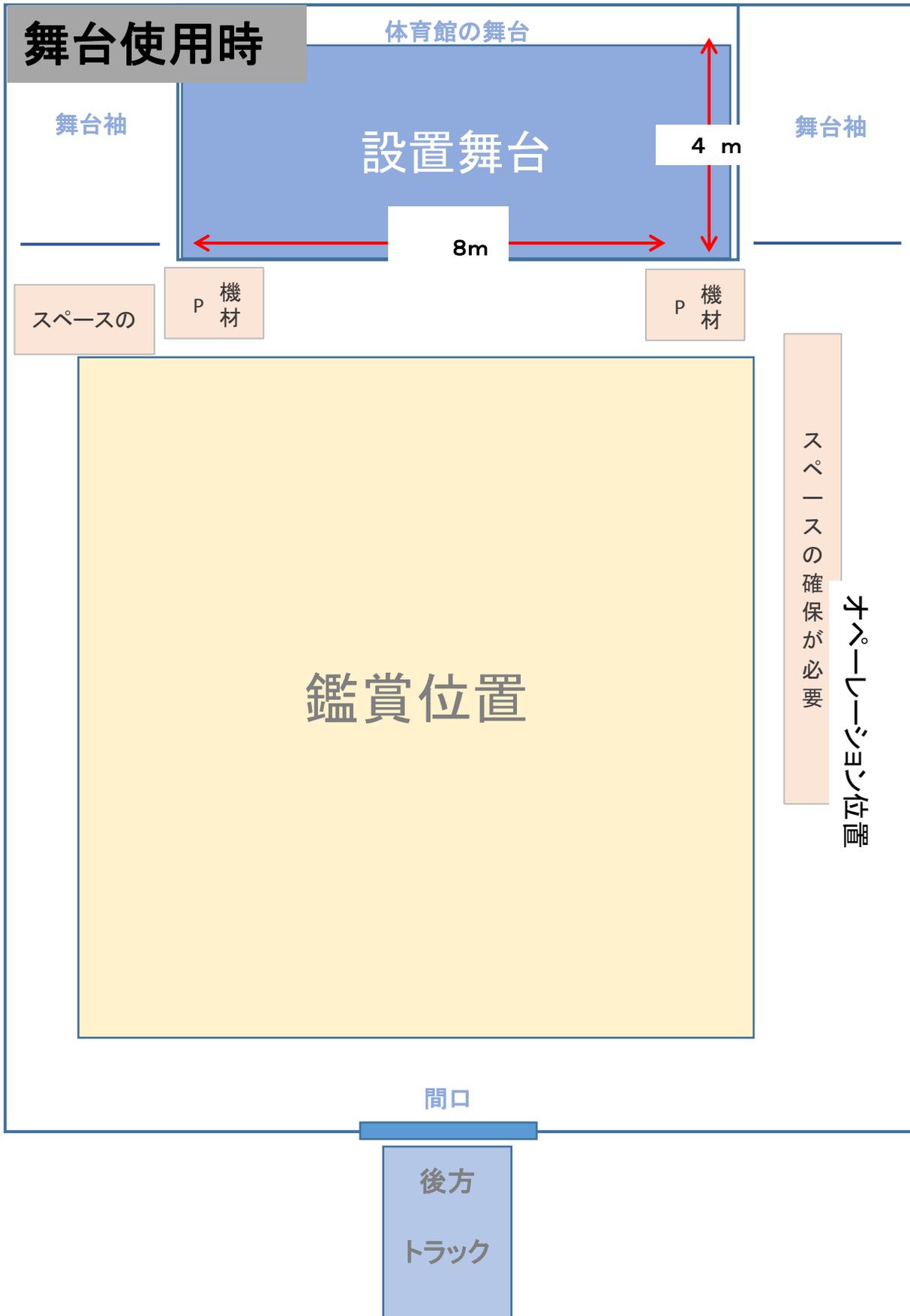
	<p>【代表生徒たちへの体験】 「三味線にチャレンジ！」</p> <p>本番で、三味線奏者と共演する生徒(10名)に向けて、楽器の構え方、バチの持ち方、音の出し方を指導し、本番で共演する曲を稽古します。 三味線、バチを事前に学校に送り、5名1チーム×2組を順番に指導。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>ワークショップ 実施形態の意図</p>	<p>数ある三味線の中で、若手演奏者がメディアに数多く登場し、演奏技法的にも柔軟に対応可能な津軽三味線を、ワークショップでは使用します。 歴史的にも最も新しい三味線ゆえ、楽器説明の際にも、大陸→沖縄、そして日本列島を北上して誕生した経緯を理解しやすいと考える理由です。</p>
<p>特別支援学校での 実施における工夫 点</p>	<p>説明的な要素を少なくし、演奏中心に構成し、演奏楽曲も、より生徒全員が手拍子や歌で参加し易いものを選び、会場との一体感を感じる雰囲気をつくり進行します。 また、対象生徒の状況を鑑み、学校の希望をできる限り尊重し、綿密なコミュニケーションを図りながら構成します。</p>
<p>実施可能時期</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>

【令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G80	分野	伝統芸能	種目	邦楽	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	有限会社 古典空間				制作団体名	有限会社 古典空間			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等										
控室について	可	必要数*	2室	条件	着替えを兼ねるので、カーテンがあると有り難いです。							
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数*			バン	3台	小型バス	1台				
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			バン3台							
	可	搬入車両の横づけの要否*			要							
	可	横づけができない場合の搬入可能距離*			10m以内							
	可	搬入経路の最低条件			<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。 							
	可									理由		
	可	設置階の制限*			エレベーターの設置等があれば2階以上も可							
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m					
WSについて	可	参加可能人数			40人程度まで							
	可	学年の指定の有無*			あり	指定学年*	小学校6年生以上					
	可	所要時間の目安 単位:分			75分程度							
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。							
	可	鑑賞可能人数			600人程度まで							
	可	舞台設置場所*			ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能							
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	8m	奥行	4m	高さ	指定なし			
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保*			要				
	可				舞台袖スペースの条件*			できるだけ荷物が無い状態				
	可				緞帳*	不要		バトン*	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否*			要	理由	照明効果を使用するため					
	可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動*	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。						
	可			ピアノの事前調律*		不要						
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況*		格納されていれば可						
	可	公演に必要な電源容量			100a	※主幹電源の必要容量						
	その他特記事項											



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

三味線ナビ

聴いて納得、観て楽しい、

三味線ワールド



中国の三弦(参考)

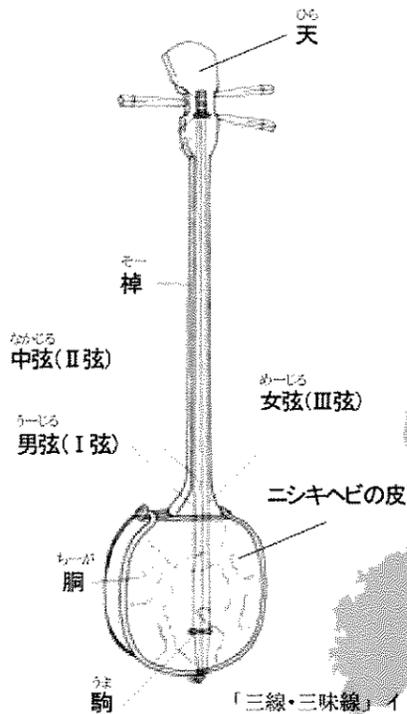
沖縄の三線

日本の三味線

沖縄の楽器

三線は、沖縄がまだ“琉球”と呼ばれていた時代、1400年頃以降に中国から伝えられました。胴にはニシキヘビの皮が張られ、棹は黒檀と呼ばれるとても固い木が使われ、その上に漆が塗られています。弦は絹糸でしたが現在では化学繊維が使用されています。右手の人差し指にパチをはめて(水牛の角や象牙などでできているツメ)音を出します。また歌と三線は一体で、三線を演奏する人は歌も歌います。

三線



「三線・三味線」イラストのみ「日本音楽基本用語辞典」(音楽之友社)より

三味線の世界へようこそ!

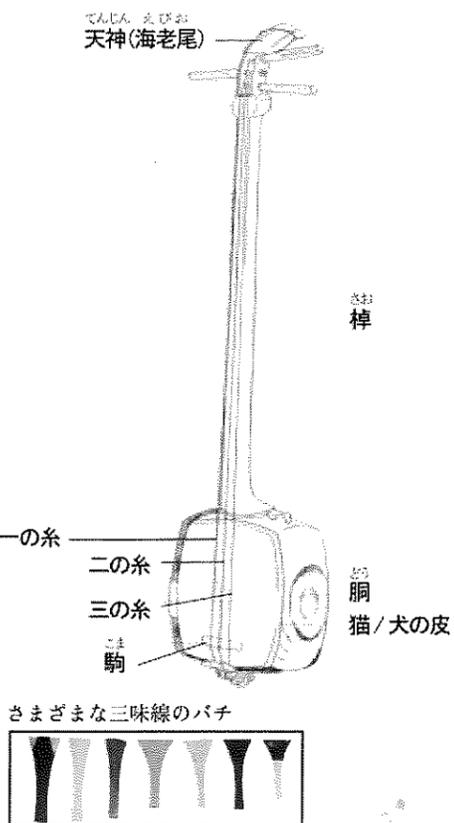
日本の楽器

三味線にはいろいろな種類があります。1500年代後半、信長や秀吉の時代に沖縄の「三線」が琵琶法師のところに持ち込まれ演奏されたため、琵琶になってパチで弾くようになったと言われていました。その後、さまざまな形で改良を重ねられました。棹の太さや胴の

三味線

大きさにより太棹三味線、中棹三味線、細棹三味線の3種類にわけられ、さらに演奏される音楽のジャンルによって材質や構造、さらに演奏法が異なります。パチや駒などもすべて違います。これらの違いが各三味線の音色や音楽性の特徴となって表れます。

三味線は、わずか3本の太さの異なった糸(弦とは言いません)ですべての音をつくり出します。しかもギターのように棹に押える目印がないため、ポジションは訓練によって体得します。押えるポジションのことを「かんどころ」と言いますが、文字通り「勘」で操るのです。また、現在の三味線の多くは棹を三分割してある「三ツ折」でジョイント部分に工芸としての伝統の技が施されています。コンパクトに折りたたんで持ち歩くことができます。



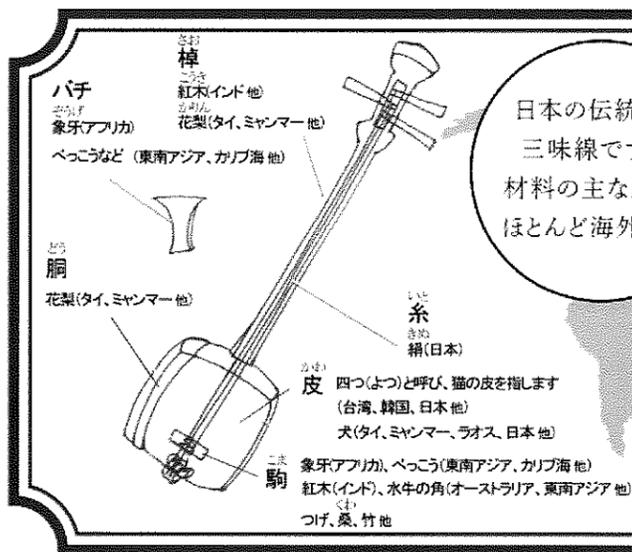
■ **長唄/長唄三味線(細棹三味線)**
歌舞伎を支える音楽を代表するのが長唄です。唄と三味線により、芝居を彩るさまざまな音楽を演奏します。用いられるのは細棹で、明るくリズムカルな曲からしつとりとした曲までさまざまな音楽を、複数で演奏するスタイルが基本です。今回は2挺2枚三味線2人唄2人のことを言います(の編成です。多いときには10挺、10枚ということもあります)。

■ **義太夫節/義太夫三味線(太棹三味線)**
大坂で生まれた人形浄瑠璃・文楽に代表される伝統的な人形芝居の「ナレーター」役として、様々な登場人物の心情や情景を語るのが義太夫節です。舞台上手の「床」(まくら)という場所です。太夫と三味線がペアで演奏するのが基本です。三味線は太棹で、太棹らしい重量感と迫力のある音色は、太夫の語る太く大きな声とマッチします。

■ **津軽三味線(太棹三味線)**
青森県津軽地方で民謡の伴奏などに使われる三味線のことを指しますが、最近では歌を伴わず、三味線だけで即興(アドリブ)演奏をするスタイルが注目されています。高速の力強いパチ使いと左手の「マジキ」という演奏技法が特徴です。現在は独奏楽器として、また異ジャンルとのコラボレーションが盛んに行われるなど、人気が高まっています。

三味線の材料はワールドワイド 世界から伝来

日本の伝統楽器三味線ですが、材料の主な産地はほとんど海外です!



VI 令和2年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	こうえきしゃだんほうじんにほんぶようきょうかい		
制作団体名	公益社団法人日本舞踊協会		
代表者職・氏名	会長近藤誠一		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒104-0054 東京都中央区勝どき 2-18-1-210 (都営大江戸線勝どき駅)		
電話番号	03-3533-6455	FAX番号	03-3533-8768
ふりがな	こうえきしゃだんほうじんにほんぶようきょうかい		
公演団体名	公益社団法人日本舞踊協会		
代表者職・氏名	会長近藤誠一		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒104-0054 東京都中央区勝どき 2-18-1-210 (都営大江戸線勝どき駅)		
制作団体 設立年月	昭和30年12月		
制作団体 組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	会長/近藤誠一 副会長/織田紘二 古井戸秀夫 常任理事/吾妻徳穂、井上八千代、尾上墨雪、藤間藤太郎、若柳壽延 理事/猿若清方、中村梅彌、西川箕乃助、花柳寿美、花柳基、坂東勝友、藤間勘右衛門、松本幸四郎、水木佑歌、山村友五郎 監事/若柳宗樹、中原徹	構成員/満15歳以上の日本舞踊家で、協会所属流派の名取であること。 加入条件/この法人の目的及び事業に賛同し、正会員2名の推薦を得ること。 会員数/ 4,329名 支部/26支部	
事務体制の担当	専任・他の業務と兼任	本事業担当者名	城後一朗・山本真純
経理処理等の 監査担当の有無	有・無	経理責任者名	柳原幸子

制作団体沿革	昭和 24 年に任意団体として発足。昭和 30 年に社団法人として設立認可。以来 63 年にわたり、日本舞踊の普及発展をもって我が国の文化の発展に寄与することを目的としてさまざまな事業に取り組んでいる。平成 24 年 4 月に内閣府より公益社団法人として認定を受け、今日に至る。		
学校等における公演実績	東京都主催「キッズ伝統芸能体験」に協力団体として平成 20 年度より参加。東久留米総合高校定時制課程でのワークショップ(平成 20～23 年)、そのほか(公社)日本芸能実演家団体協議会主催の子供向けワークショップに多数参加協力。平成 27 年度からは、アーツカウンシル東京主催、東京都助成・協力の都内の小中高校にて子供向けプログラム「子供のための伝統文化・芸能体験事業」(実演とワークショップ)を、平成 28 年度からは、新宿区教育委員会主催の体験プログラム「伝統文化理解教育事業」にて小学生を対象とした日本舞踊のワークショップを実施中。また当協会の全国各支部・ブロックでも多数の子供向けワークショップを実施している。		
特別支援学校における公演実績	鹿児島県立串木野養護学校(平成 19 年度本物の舞台芸術体験事業) 香川県立龔学校(平成 23 年度次代を担う子どもの文化芸術体験事業) 町田市立つくし野中学校特別支援級(平成 28 年度文化芸術による子供の育成事業・ワークショップ) 都立八王子東特別支援学校(アーツカウンシル東京主催、平成 28 年度「子供のための伝統文化・芸能体験事業」) 岡山県立岡山支援学校(平成 30 年度文化芸術による子供の育成事業・ワークショップ・本公演)		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	DVD を提出します
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード		ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 公益社団法人日本舞踊協会】

対象	小学生(<u>低学年</u> ・ 中学年 ・ 高学年) ・ <u>中学生</u>		
企画名	「ひらけ！日本舞踊のとびら」		
本公演演目 原作／作曲 脚 本 演出／振付	ときわす きょうにんぎょう 常磐津「京人形」 初演 1847年(弘化4年5月 江戸河原崎座) プログラム構成・演出・振付・脚本:(公社)日本舞踊協会学校公演委員会 公演時間(110分)		
著作権	<input type="radio"/>	制作団体が 所有	制作団体以外が所有する事 項が含まれる (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	<p>“みる・きく・おどる”をキーワードに日本の伝統芸能である日本舞踊を楽しく体験しながら学んでもらいます。</p> <p>初めて触れる日本舞踊を楽しく学び体験してもらえよう司会者と一緒に日本舞踊のとびら【みる部屋・きく部屋・おどる部屋】を開いていくという趣向で展開します。</p> <p>初めに、出演者が勢揃いし、生演奏に合わせて華やかな踊りを披露！ ご挨拶(口上)からプログラムがスタートします。</p> <p>●「はじめての日本舞踊」～日本舞踊とはどんなもの？～ *日本舞踊の基本的な所作(動き)や表現を学び、全員で体験します。 まずは、相手に思いを伝えるお辞儀の仕方や日本舞踊の立ち方、座り方を体験。 日本舞踊とは、どんなものなのか、実演を交えながら解説します。</p> <p>●「みる」部屋 *鑑賞演目…常磐津「京人形」 憧れの女性にそっくりの人形(京人形)をつくった甚五郎。真心をこめてつくったその京人形があるきっかけで動き出す、という楽しい演目です。鑑賞の前には、踊りの内容や見どころを実演も交えながら分かりやすく解説。</p> <p>●「きく」部屋 日本舞踊の演奏音楽である常磐津(唄、三味線)、鳴物(小鼓、大鼓、締太鼓、笛など)について実演を交えて紹介します。</p> <p>●「おどる」部屋 日本舞踊の大切な小道具である「お扇子」を全員に配り、お扇子を使って四季の風物を見立てたり、美しい表現を体験。生演奏に合わせて全員で日本舞踊を踊ります。 最後には、日本舞踊家による迫力ある群舞もご覧に入れます。</p> <p>※本プログラムの一環として、公演の前後に質疑応答の時間を設けるなど、ご要望に応じて事後学習の機会を設けることも可能です。</p>		
演 目 選 択 理 由	<p>鑑賞演目の「京人形」は、小中学生や初心者にも分かりやすく楽しく鑑賞できる人気曲を選定しています。</p> <p>登場人物が人形のような身振りで踊る「人形振り」という技法や、人間らしくしなやかに踊る場面を踊り分けるところ、ユーモラスな動き、日本舞踊独特の美しい動きなど、見どころがたくさんつまった演目です。</p> <p>また、日本舞踊の所作の美しさや独特の表現をより効果的に体感してもらうため、解説を交えた体験コーナーや鑑賞コーナーの前後に設けています。</p>		



常磐津「京人形」

<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<p>司会者が子供たちと同じ目線に立ち、登場する出演者に各場面で疑問や質問をなげかけていき、一緒に体験しながら学んでいくという趣向で展開いたします。全児童・生徒が参加するコーナー“「はじめての日本舞踊」・「おどる」部屋”では、日本舞踊の基本的な所作や美しい表現を学び、邦楽器の生演奏に合わせて踊ります。</p> <p>また、体験の最中は、ステージ上で出演者が解説を交えながら見本をみせるほか、フロアでも日本舞踊家が児童・生徒の間に入り、直接指導します。</p>		
<p>出演者</p>	<p>花柳知香之祥、藤間眞白ほか日本舞踊家 全 10 名、邦楽演奏家 全 10 名 * 日本舞踊家は、文化庁と当協会共催事業のコンクール公演「各流派合同新春舞踊大会」で受賞歴のある若手の実力舞踊家が出演。邦楽演奏家も演奏会、舞踊公演等、第一線で活躍中のメンバーが出演します。</p>		
<p>公演出演予定者数 (1公演あたり)</p>	<p>出演者: 20名 <u>スタッフ: 21名</u> 合計: 41名</p>	<p>機材等 運搬方法</p>	<p>積載量 3t~4t 車長 10m 台数 3台</p>

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(無) 会場設営の所要時間(3.5時間程度) <table border="1"> <thead> <tr> <th>到着</th> <th>仕込み</th> <th>本公演</th> <th>内休憩</th> <th>撤去</th> <th>退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8時頃</td> <td>8時～11時半</td> <td>13時頃～15時頃</td> <td>10分</td> <td>15時半～17時</td> <td>17時頃</td> </tr> </tbody> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	8時頃	8時～11時半	13時頃～15時頃	10分	15時半～17時	17時頃
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
8時頃	8時～11時半	13時頃～15時頃	10分	15時半～17時	17時頃													
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	～80名程度(※1学年程度)																
	本公演	～500名程度(※500人以上の場合は、体育館の広さに応じて対応可能)																
ワークショップ実施形態及び内容	「浴衣を着て日本舞踊を踊ろう！」 <ul style="list-style-type: none"> ●日本舞踊の基本的な所作を体験 ●踊りの体験 ～役になりきって生演奏で踊ろう～ ※実技が中心のプログラムですが、質疑応答や給食時間等を柔軟に対応いたします。保護者や地域の方々の観覧も歓迎いたします。																	
ワークショップ実施形態の意図	日本舞踊は踊りや音楽などさまざまな要素で成り立っている芸能です。実際に浴衣を着て、所作を体験することで、現代ではなかなか学ぶことのできない日本人ならではの所作の美しさを発見してもらいます。体験はお囃子の生演奏で行うことで、邦楽器の魅力や音に合わせて踊る楽しさを体感してもらいます。また、実演家によるデモンストレーションを間近で鑑賞することで、長い伝統を受け継ぐ日本舞踊や日本舞踊家に対する関心を持ってもらいます。																	
特別支援学校での実施における工夫点	特別支援学校での実施の場合は、特に体を使い、日本独特の音に触れ、生演奏に合わせて踊る楽しさを中心としたプログラム構成にします。また出演者と子どもたちが直接対話し、触れ合う時間を増やします。事前に過去の公演映像をご覧いただき、公演時間や体験内容等は、担当の先生とご相談の上、設定いたします。																	
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。																	

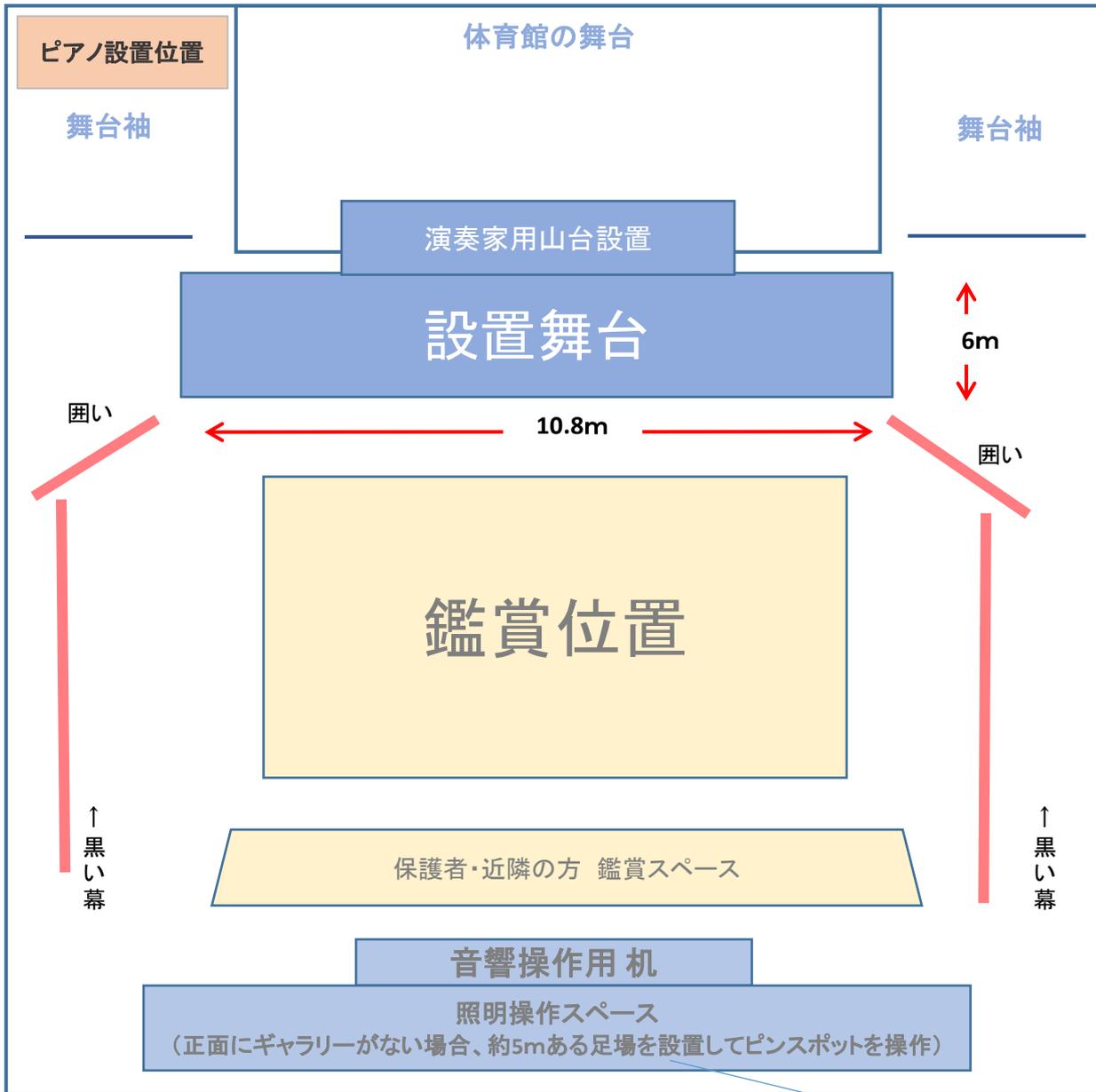
【令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G81	分野	伝統芸能	種目	邦舞	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	公益社団法人日本舞踊協会				制作団体名	公益社団法人日本舞踊協会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	2室	条件	舞踊家・スタッフ用1室(約20名+衣裳や備品)・演奏家用1室(12名+楽器)・体育館に近く、水場が近い教室が希望です。				
搬入について	可	来校する車両の大きさや台数 *			4tトラック	2台	3tトラック	1台	
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック				
	可	搬入車両の横づけの可否 *			機材が多く、重量があるため、横づけが可能で体育館が1階であると理想。横づけ不可、体育館が2階または地下1階の場合、応相談。				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			※20m以内…お手伝いいただける人数にもよります。				
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。				
		理由			機材が多く、重量があるため。				
	不可	設置階の制限 *			1階が望ましい。2階・地下1階は応相談。エレベーターがあっても所作台(舞台)を運ぶことが困難なため、3階以上は不可。				
不可	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.5m	高さ	1.8m			
WSについて	可	参加可能人数			～80名程度(学年単位での実施を想定)				
	可	学年の指定の有無 *			あり	指定学年 *	中学年以上		
	可	所要時間の目安 単位:分			約100分(授業の2校時分+休憩時間分)				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			～500名程度(体育館の広さにもよります)				
	可	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	10.8m	奥行	6m	高さ	指定なし
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *		要(楽器をもって移動するため2人ほど同時に通れるスペースがあれば理想)		
	可				舞台袖スペースの条件 *		備品を寄せていただく(2人ほど同時に通れるスペースがあれば理想)		
	—				緞帳 *	不要	バトン *	不要	
	—	遮光(暗幕等)の可否 *			不要	理由	あれば効果的だが、なくても実施可。		
	可	ピアノの調律・移動の可否		指定位置へのピアノの移動 *	要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。			
	可	ピアノの調律・移動の可否		ピアノの事前調律 *	不要				
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *	格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量			100A	※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項								
—	各会場(体育館・ホール等)の環境に合わせて、多少は調整可能です。下見の際、確認させていただきます。								
—	ピアノは舞台袖に移動をお願いします。(フロアに置いてある場合は、体育館の後方にご移動願います)								
—	巡回行程および準備の都合上、本公演は午前中に仕込みを行い、午後公演を行います。学校や地域のやむを得ない事情により、午前中開演の公演となった場合は、前日仕込みまたは早朝(6時頃)から準備を行う場合があります。								

会場図面(表記単位:メートル)



↓※フロアの様子



↓※舞台の様子(学校のステージの前に舞台を設置します)



※搬出入口は、正面・側面、場所は問いません(2箇所以上あると理想です)こども入場口は、安全面と体育館の構造を踏まえて、現場で調整いたします。

搬入間口について	幅	1.5m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否	機材が多く、重量があるため、横づけが可能で体育館が1階であると理想。横づけ不可、体育館が2階または地下1階の場合、応相談。			
横づけができない場合の搬入可能距離	※20m以内(お手伝いいただける人数にもよります。)			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

にほんぶよう
「ひらけ！日本舞踊のとびら」

春夏秋冬の美しい季節の中で、日本人が育んできた細やかな心や洗練されたしぐさ。日本舞踊は、そんな日本人の人や自然を想う心を踊りにしてあらわしたものです。今回のワークショップと本公演では、「日本舞踊」の鑑賞や所作の体験を通じて、こどもたちに日本の長い歴史・伝統の中で育まれてきた日本人ならではの表現の豊かさや日本独特の音に合わせて踊る楽しさを体感してほしいという願いをこめ、プログラムを構成しました。公演では、“みる・きく・おどる”をキーワードに楽しい日本舞踊の世界にご案内します！この機会が心に残る体験となるよう、学校の皆さんと協同で進めてまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ワークショップ

- 浴衣を着て、正座、お辞儀、立ち座りなどの日本舞踊の基礎的な所作(動き)を学ぼう！
- 役になりきって生演奏で踊ろう！



本公演

鑑賞や体験を通して、日本舞踊を楽しく学ぶプログラム。[みる・きく・おどる]部屋のとびらを開いていきます！踊り、音楽、衣裳やかつら、化粧、小道具、大道具。日本舞踊の魅力を間近で感じよう！



《鑑賞演目》 「京人形」



[1] 「はじめての日本舞踊」 ～日本舞踊とはどんなもの？～

日本舞踊の基本的な所作(動き)や表現を学び全員で体験！

[2] 「みる」 部屋

*鑑賞演目… 常磐津「京人形(きょうにんぎょう)」

江戸時代後期に初演され、今もなお親しまれている踊りです。

お人形が動き出す…？ 一人の舞踊家が、人形のコミカルな踊りと女性の踊りを踊り分けるところが見どころです！

[3] 「きく」 部屋

日本舞踊の演奏音楽である常磐津(唄、三味線)、鳴物(小鼓、大鼓、締太鼓、笛など)について演奏を交えて紹介します。

[4] 「おどる」 部屋

大切な小道具である「お扇子」を使って、四季の風物の表現を体験！生演奏に合わせて全員で日本舞踊を踊ります。

《本公演日の1日の様子》

搬入・舞台設営



～本公演の様子～



～本公演鑑賞後の感想文～

私はいま、今回の日本舞踊公演で感じた事や田舎の事が一つあります。一つ目は、一つの動きに意味がある、りして分かった事です。これは、見たりはおせんすを花びらがまわりよりにして動かし、おせんすさくらを表現します。涙は、おのより上下に動かして表します。このように、一つの動きに意味があると分かりました。二つ目は、日本の文化を守るという事です。日本舞踊公演で、おどりを見せてもらい、日本の文化を知りました。このように美しい日本の文化を守っていきたいです。あ、と、児童会長として日本の文化の美しさを教えてもらい、方々に、お礼の言葉が言えてとてもうれしかったです。この日本舞踊公演があり、日本の文化に、日本の文化を大切に生かしたいです。日本に、ありがたうございました。

止まっているところは、しっかり止まったり、激しい動きをしていたので、とても格好良く見入りました。楽器の解説かとも分かりやすく、楽器一つで物語のイメージかとも変わって、こんなにイメージが変わると知ってとてもびっくりしました。せんすを持って踊る時に、気持ちをイメージしながら踊ること、人にも伝わってくるから、気持ちはとても大切だと分かりました。踊っている姿勢かともきれいで、姿勢を崩さないように注意しながら歩いてもぐらぐらし、まわりの激しい動きをしても、ゆくり重くもぐらぐらし、いちかたどろろか格好良かったです。同じ楽器でも、演奏のやり方一つで変わったり、別の楽器と一緒に演奏することで、物のイメージを強めていることを知りました。長唄を鑑賞することは初めてで、最初はなにをやるのか分からなくて、興味がない、けれど、今日近くで見て、音楽と演技が一体になってとても格好良かったです。演技一つで空気が変わったり、イメージが変わったりして、とても楽しかったです。お見合いの時があったら、今まで学んだことを思い出しながら見れば良いと思います。

VI 令和2年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, ○演芸

申請する区分に, ○を付してください。

○A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしがいいしゃ はじめ 株式会社 創		
代表者職・氏名	代表取締役 柿花 比呂美		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒534-0011 大阪府大阪市都島区高倉町1丁目2番18号 最寄り駅;地下鉄「都島」駅		
電話番号	06-6456-0400	FAX番号	06-6456-0401
ふりがな 公演団体名	ちびっこよせ ちびっ子寄席 みんなで作り参加する みんなの寄席		
代表者職・氏名	守山 徳夫		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒544-0023 大阪市生野区林寺5丁目-4-20 JR寺田町駅徒歩14分 JR東部市場駅10分 大阪メトロ南巽駅徒歩12分		
制作団体 設立年月	昭和 38年 4月		
制作団体 組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 柿花 比呂美	製作スタッフ10名 舞台スタッフ13名	
事務体制の担当	<input checked="" type="checkbox"/> 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	福田 千紗
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	経理責任者名	森本 和美

上方演芸に触れて知る日本の文化 古き良き時代の上方演芸にふれ 体験する出会いのステージです。

小学校、中学校、子どもたちの為の古典芸能主体の学校公演において全国でトップクラスの公演数を誇る舞台芸術集団です。『誰かが機会を作らないと出会うことのない本物の舞台を目指す』をモットーに活動しております。

創立当初は、小中学生の為の上方落語鑑賞会と音楽鑑賞会の公演普及活動から始まり、その後 先生方や教育関係者の要望に応える、日本の伝統芸能である狂言、能、江戸前寄席、東西寄席、邦楽、オーケストラなど、多方面にわたって公演活動を行っています。

企画も各地域や各学校のニーズに応えるべくプランニングしております。

舞台作りにおいても本物の寄席舞台を学校体育館に再現する為に、東西の寄席小屋をリサーチの上、使用マイクも演芸専門のマイク（SONY C-38B）、スピーカー2対（4本）モニタースピーカー1対（2本）を使用し、プロの音響専門のオペレーターにより寄席専用にチューニングします。

古き良き時代の寄席の臨場感を体感して頂きたくて、関西の本格的な寄席舞台を学校体育館で、再現いたします。

- ・1963年 創業、
- ・1988年 芸能及び販売促進部門開設
- ・1989年 枚方市身体福祉協議会創立。記念式典プロデュース
- ・1990年 枚方市民ふるさと寄席を実施
- ・1994年 学校芸術鑑賞会を実施
- ・2008年 社名を株式会社 創に改名
- ・2010年 『子どもの為の優れた舞台芸術体験事業』 九州ブロック担当
- ・2011年 『次代を担う子どもの文化芸術 体験事業』 関東ブロック担当
- ・2012年 『次代を担う子どもの文化芸術体験事業』 東海ブロック担当
- ・2013年 『次代を担う子どもの文化芸術体験事業』 九州ブロック担当
- ・2014年 『文化芸術による子供の育成事業』 関東ブロック担当
- ・2015年 『文化芸術による子供の育成事業』 四国ブロック担当
- ・2016年 『文化芸術による子供の育成事業』 関東東北ブロック担当
- ・2017年 『文化芸術による子供の育成事業』 作品制作・進行に参加
- ・2017年 『大阪市北区学校教育活動支援事業』 作品制作・進行に参加
- ・2018年 『大阪市北区学校教育活動支援文化芸術体験事業』 に作品が採択
- ・2019年 『大阪市北区学校教育活動支援文化芸術体験事業』 に作品が採択

<p>学校等における 公演実績</p>	<p style="text-align: center;">青少年、子どもたちと共に、小学校、中学校、高等学校を中心に 3400 校の公演数を超えました。子どもたちとの笑顔と感動と触れ合いを求め続け 5 5 年…</p> <p>(株) 創 公演実績</p> <p>小学校、中学校、高等学校、を中心に 2 1 年間で約 3 6 0 校を実施 平成 2 2 年度「本物の舞台芸術体験事業」にて 九州地方 巡回 平成 2 3 年度「子どもの為の優れた舞台芸術体験事業」にて 関東地方 巡回 平成 2 4 年度「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」にて 東海地方 巡回 平成 2 5 年度「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」にて 中・四国地方巡回 平成 2 6 年度「文化芸術による子どもの育成事業」にて九州地方 巡回 平成 2 7 年度「文化芸術による子どもの育成事業」にて四国・兵庫県地方巡回 平成 2 8 年度「文化芸術による子どもの育成事業」にて関東・東北地方 巡回 平成 3 0 年度「大阪市北区学校教育活動支援文化芸術体験事業」に採択される。 平成 3 1 年度「大阪市北区学校教育活動支援文化芸術体験事業」に採択される。</p>		
<p>特別支援学校における公演実績</p>	<p>平成 1 3 年京都市 鳴滝総合支援学校 平成 2 0 年大阪府 中央図書館 わんぱく文庫（視覚障害児支援サークル） 平成 2 3 年千葉県 四街道特別支援学校（文化庁 巡回公演） 平成 2 7 年福岡県 福岡聴覚特別支援学校（文化庁 巡回公演）</p>		
<p>参考資料の有無</p>	<p>A</p>	<p>申請する演目のチラシパンフレット等 申請する演目の DVD または WEB 公開資料 ※公開資料有の場合 URL ※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 <input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 ID: PW:</p>
	<p>A の提出が困難な場合</p>	<p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料 ※公開資料有の場合 URL ※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 ID: PW:</p>

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 ちびっ子寄席】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生			
企画名	ちびっ子寄席			
<p>本公演演目</p> <p>原作／作曲 脚 本 演出／振付</p>	 <p>はじめて出会う東西寄席 みんなで作り参加する みんなの寄席</p> <p>①一番太鼓で入場(代表児童・生徒による参加コーナー)</p> <p>②東西演芸博物館 探訪</p> <p>③落語教室・寄席囃子 紹介</p> <p>④よ方落語</p> <p>⑤仲入り(休憩)</p> <p>⑥なぞかけ(代表児童・生徒による参加コーナー)</p> <p>⑦色物</p> <p>⑧江戸落語</p> <p>⑨みんなでかつぽれ(児童・生徒による参加コーナー)</p> <p>公演時間(80～100分)</p>			
著作権	○	制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無



始めて出会う東西寄席

みんなで作り参加する みんなの寄席

青少年、子どもたちと共に、小学校、中学校、高等学校
を中心に 3400 校の公演数を超えました。子どもたちとの
笑顔と感動と触れ合いを求め続け 55 年…

公演当日及びワークショップ及び本公演時には
「文化芸術による子供の育成事業」の指導及び
経験者がスタッフとして必ず同行いたします。

※展示コーナー、体験コーナーを設け 公演時間以外でも自由に体験する事が
できます。体験や質問を受け付ける為に常時スタッフや出演者が常駐してお答え指導
いたします。またワークショップで学び練習した一番太鼓も同時に実演して頂き会場
の雰囲気盛り上げていただき本公演に臨みます。

一番太鼓で入場 → 寄席博物館探訪 → 落語教室・席巻子の紹介 → 上方落語 →

休憩 → なぞかけ → 色物 → 江戸落語 → みんなでかっぱれ



① 一番太鼓でお出迎え！

(ワークショップ参加数 1 名～20 名前後)

ワークショップで学び練習した成果の発表です。開演の約 20 分前～約 40 分前
より寄席の法被を着用の上公演会場入り口にて入場終了迄一番太鼓にチャレンジ
です。

(各学校の児童や生徒数に合わせ柔軟に対応いたします。)



② 東西演芸博物館探訪

(博物館探訪参加人数 希望者～全員)

入場の際、東西演芸博物館を見学していただきます。わかりやすい説明文、イラスト、写真により東西の寄席の説明をいたします。実際に目の前で見る資料館、高座台、見台 膝隠し、小拍子、めくり台及び名札、落語家の衣装、扇子、手拭、三味線、大太鼓、締太鼓、鉦、笛、拍子木、銅鑼、などを実際に触れてさわって体験できる東西演芸の出会いのコーナーです。

演芸博物館には、博物館に常時、出演者及びスタッフが常駐し子どもたちの質問に答えわかりやすく説明いたします。

③ 初めて東西寄席に出会う人の為に

(3分)

始めて東西落語に出会う子ども達の為に東西の落語のルーツや歴史や成り立ちをとってもわかりやすい説明と共にエピソードを交えお話しします。



④ 東西の寄席囃子の紹介

(15分)

東西の落語の違いと特色を、三味線、太鼓、笛、鉦、ドラ、拍子木、などエピソードを交え、寄席の順番に従って演奏、江戸落語、上方落語の特徴や違いを解説いたします。お囃子方の紹介→二番太鼓→みんな聞いたことのある出囃子→看板落語家の出囃子→羽目もの落語のダイジェスト…。



⑤ 『上方落語』

陽気で賑やかな上方落語を一席、子どもたちが主体に出てくる噺や動物や食べ物が出てくる話など(例)桃太郎、平林、動物園、初天神、子ほめ、等々・・・、落語入門編とも言うべき落語を小学生、中学生にあわせ、演目は、当日の子ども

たちの様子を見ながら。お楽しみに！

上方落語 (例)

(15分)

(小学生の場合) 寿限無、動物園、平林、ん回し、等々…

(中学生の場合) 時うどん、桃太郎、道具屋、子ほめ 等々…

上方落語の入門編ともいべき落語を小学生、中学生に合わせお話いたします。
(上方落語の芸風と特徴に触れて頂きます。)

【休憩】

(10分)



⑥ **なぞかけにチャレンジ** なぞかけバトルみんなも挑戦! (ワークショップ) (10分)

(ワークショップ参加数1名~20名前後)

みんなもなぞかけに挑戦

ワークショップで学び、考え練習した成果の発表です。どんななぞかけが出来るか、乞うご期待! あなたも名人になれるかな?

(各学校の児童や生徒数に合わせて柔軟に対応いたします。)



⑦ **色物**

(10分)

太神楽、洋風手品、日本手品、太神楽、紙切り、曲独楽 等々 . . . 寄席を代表する色物の研ぎ澄まされた技の数々をご覧ください。子供たちが最後まで退屈せずに東西寄席を体験出来るよう構成いたします。



⑧ 『江戸落語』

トリは、粋で洒落な江戸落語を一席。子どもたちが主体に出てくる噺や動物や食べ物が出てくる話など、テーマは上方落語と同じでも口跡やテンポが違います。

落語入門編とも言うべき落語を小学生、中学生にあわせ、演目は、当日の子どもたちの様子を見ながら。東西違いを感じて下さい！（江戸落語に触れ東西落語の特徴違いをよく理解して頂けます。）

江戸落語（例）

（20分）

（小学生の場合）元犬、転失気、平林、初天神 等々 …

（中学生の場合）時そば、子ほめ、饅頭こわい、本日のお楽しみ 等々

江戸落語の入門編ともいうべき落語を小学生、中学生に合わせお楽しみいたします。

◎ みんなでかっぼれ 寄席でかっぼれ

（10分）

（ワークショップ参加数 1名～20名前後）



▲かっぼれ指導：三遊亭 金八

▲本公演ではみんなで「かっぼれ」を踊ります。

ワークショップで学び、考え練習した成果の発表です。かっぼれは寄席芸の一つです。トリを務めるかっぼれをチームで力を合わせて踊りましょう。

最後は全員参加で 賑やかなかっぼれの輪を広げましょう。

（各学校の児童や生徒数に合わせ柔軟に対応いたします。）



☆ 東西演芸博物館の探訪

（博物館探訪参加人数 希望者～全員）

開演前に東西博物館の探訪の時間を取れなかった学校やもっと博物館の資料を見たいと思う子ども達の為に、終演後も時間を設けました。会場内に作り上げた東西演芸博物館を退出時に見学していただきます。わかりやすい説明文、イラスト、写真により東西の寄席の説明をいたします。実際に目の前で見る資料館、高座台、見台 膝隠し、小拍子、めくり台及び名札、落語家の衣装、扇子、手拭、三味線、大太鼓、締太鼓、鉦、笛、拍子木、銅鑼、などを実際に触れてさわって体験できる東西演芸の出会いのコーナーです。

（各学校のご事情、時間割、ご要望により柔軟に対応いたします。）



☆ 子どもたちとの事後交流会（心温まる出会いのコーナー）

ワークショップから本公演まで、身近な存在として触れて頂きました落語。その中で、子ども達を感じた疑問・質問・（落語家になった理由とそのエピソード、落語家になってからの嬉しかった事、失敗談、等々）に真摯に向き合い、お答えします。子どもたちとの心温まる出会いのコーナーです。是非、お取り組み下さい。

※ 公演終了後、約10分間程度ふれあい交流会を設けております。
（各学校のご事情、時間割、等 ご事情により柔軟に対応いたします。）

◆経験と実績を基にした改良及び改善

各学校によって児童・生徒人数や受け入れ態勢や環境はさまざまです。ワークショップの取り組み方や方法、参加人数などにも各校の配慮が必要である事は数多くの学校公演で経験して参りました。

基本的な提案に基づきながら各学校の御事情に従い、相談を重ねながら最も適切で効果的なワークショップ・本公演に取り組んで参ります。また 公演当日及びワークショップ時には、「文化芸術による子供の育成事業」の経験者がスタッフとして同行いたします。



▲ ワークショップ公演時、スタッフや落語家ががいねいに指導します。

【落語体験班】 落語体験班体験に関しましては、人数の許す限り御参加下さい。

- 一番・太鼓の演奏 1名～20名 《ワークショップ時にDVD配布》
- 寄席でかっぱれ みんなでかっぱれ 1名～20名 《ワークショップ時にDVD配布》
- 高座のお茶子 1名～6名 《ワークショップ時にDVD配布》
- なぞかけに挑戦 1名～20名 《ワークショップ時にテキスト配布》
- 演芸博物館（見学及び体験） 全員

以上のようなワークショップを体験して頂く予定ですが、各校の諸事情に柔軟に対応いたします。

また、公演時間・開演時間・休憩の有無・演芸博物館参加時間・事後交流会などの御相談も承ります。

体験・参加することが本公演への理解を進める基本ですが、御事情によっては一部または、全部の割愛も可能です。当社もできる限りのサポートをいたしますので学校様の希望を伺いながらプログラムを一緒にお創りします。

演目選択理由

- ①誰かが機会を設けないと出会う事のない『演芸』という分野をご紹介します。日本の伝統芸能の一分野である演芸を体験し、楽しみながら理解する企画です。
- ②寄席という芸術の特性をフルに触れていただき、子どもたちと一緒に作り上げ、その日、その時の観客の状況や反応に応じ変化させ演じていくという一過性の舞台芸術を体験するという事は、子どもたちの感性と想像力を養う体験です。
- ③演目内容は、江戸、上方の落語の成り立ちや道具、様式、風土や文化の違いの説明、東西の文化芸風の違いがよくわかる内容を選びました。子どもたちに東西寄席に触れ、文化歴史の違い、想像する楽しさ、イメージする楽しさを知っていただく番組構成です。
- ④ワークショップやその後のお稽古を経験した事で、本公演への取り組み姿勢が変わります。一連の経験で伝統文化に触れ体験したことは、公演終了後も自主的に興味を持ち続けるモチベーションとなります。
- ⑤経験豊富な演者とスタッフが学校を全面的にサポート致します。ワークショップから本公演までのお稽古の進捗状況や 当日の時間管理など 公演を実施して頂く上での悩みなど 具体的に聞き取りながら 一緒に解決してゆきます。

児童・生徒の共演，参加又は体験の形態

ちびっ子寄席

《ワークショップ公演での取組み》

【寄席と演芸】 約45分

寄席のしきたりや決まりごとを紹介し、落語とはいったいどんな演芸なのか分かりやすく解説します。

- ・始めて東西落語に出会う人の為に (東西落語の解説と実演)
- ・落語の小道具の使い方 (扇子や手拭の使い方)
- ・まずは、落語を聴いてみよう！ (落語のさわりと落語のイロハ)
- ・『かっぽれ』って何だろう！ (寄席芸 かっぽれの実演)

※ 本公演の各班対象のレクチャーをいたします。

【実演体験】 約45分

- ・一番・太鼓の演奏 1名～20名《ワークショップ時にDVD配布》
- ・寄席でかっぽれ みんなでかっぽれ 1名～20名《ワークショップ時にDVD配布》
- ・高座のお茶子 1名～6名《ワークショップ時にDVD配布》
- ・なぞかけに挑戦 1名～20名《ワークショップ時にテキスト配布》

※以上のようなワークショップを体験して頂く予定ですが、各校の諸事情に柔軟に対応いたします。

※実演班に関しましては、人数の許す限り御参加いただきます。

どのような参加形態で行うのかを御相談承ります。演芸博物館に関しましては、参加時間などの御相談を承ります。ワークショップ指導時には、「文化芸術による子供の育成事業」の経験者がスタッフとして同行いたします。

《本公演までの取組み》

【寄席実演体験】



〈高座のお茶子に挑戦〉 1名～6名 (本公演当日寄席の法被着用)

高座の座布団の返し、名びら(めぐり)の返し、見台 膝隠しの上げ下げなど、寄席のしきたりにのっとり高座のお茶子を体験していただきます。ワークショップで学んだことを 本公演まで お稽古して下さい。

※ ワークショップ事前指導時に高座のお茶子の練習用のDVDをお渡しいたします。
(各学校の児童や生徒数に合わせ柔軟に対応いたします。)



〈鳴り物、一番太鼓に挑戦〉 1名～20名 (本公演当日寄席の法被着用)

寄席の開演を告げる一番太鼓に、挑戦していただきます。開演20分～30分前より公演会場入り口で一番太鼓にチャレンジです。ワークショップで学んだことをお稽古して下さい。

- ※ ワークショップ事前指導時に、一番太鼓の練習用のDVDと太鼓のバチ2組～3組をお渡しいたします。
(各学校の児童や生徒数に合わせ柔軟に対応いたします。)



〈なぞかけに挑戦〉 1名～20名 (本公演当日寄席の法被着用)

ワークショップで学んだことの練習成果の発表です。

みんなもなぞかけに挑戦… 一つ目は、ワークショップ時にみんなで決めたお題、二つ目は、各自自分で決めたお題を発表して頂きます。本公演当日は一人で幾つでも発表して頂いても結構です。

〇〇と掛けて〇〇と解く。その心は・・・本公演発表に向けて、いろいろななぞかけ問答を創ってみましょう。

- ※ ワークショップ事前指導時に、なぞかけの為に子どもたちの人数分と指導して下さる先生方用のテキストをお渡し、なるべく先生方の負担を軽減いたします。
(各学校の児童や生徒数に合わせ柔軟に対応いたします。)



〈みんなでかっぱれ 寄席でかっぱれ〉 1名～20名 (本公演当日寄席の法被着用)

ワークショップでは、出で立ちのレクチャーから踊りの基本迄を伝授します。日本の伝統芸能らしい口伝での伝授です。みんなでお稽古して下さい。

ワークショップ事前指導時に、練習用のDVDとテキストをお渡しいたします。先生へのご指導も行いますので 安心してお取り組み下さい。(各学校の児童や生徒数に合わせ柔軟に対応いたします。)

《本公演当日の取組み》

・ 寄席小屋及びちびっ子寄席演芸博物館 体験

学校の廊下や体育館の壁など、皆さんの学校に演芸博物館が登場します。入場や退場のタイミングで全員に博物館を体験して頂きます。



・ 一番太鼓に挑戦！ 1名～20名 【寄席の法被着用】

ワークショップ事前指導時に学んだことの成果の発表の場です。寄席の開演を告げる一番太鼓。開演まで打ち鳴らしてお客様（観客）を歓迎しましょう！みんなも出演者の一員です。



- **高座のお茶子** 1名～6名 【寄席の法被着用】
ワークショップで練習した高座のお茶子の実演の場です。高座の座布団の返し、名びら(めくり)の返し、見台 膝隠しの上げ下げなど、寄席のしきたりにのっとり高座のお茶子を体験していただきます。



- **なぞかけに挑戦!** 1名～20名 【寄席の法被着用】
ワークショップで学んだことの練習結果の発表です。
みんなもなぞかけに挑戦…一つ目は、ワークショップ時にみんなで決めたお題、二題目は、各自自分で決めたお題を発表して頂きます。本公演の当日は、一人で幾つでも発表して頂いても結構です。どんななぞかけが飛び出すか乞うご期待…



- **みんなでかっぼれ 寄席でかっぼれ** 1名～20名 【寄席の法被着用】
ワークショップで学び、考え練習した成果の発表です。トリを務めるかっぼれを賑やかに踊って頂きます。最後は全員を巻き込んで踊るリーダーとして活躍します。

公演当日及びワークショップ指導時には、「文化芸術による子供の育成事業」の経験者がスタッフとして同行いたします。安心してお取り組み下さい。

※ 学校によって児童・生徒人数や受け入れ環境はさまざまです。ワークショップの取り組み方法や参加人数などにも各校の配慮が必要である場合柔軟に対応致します。

(寄席囃子)



三味線：はやしや 絹代 →はやしや 律子 →はやしや 薫子 →はやしや 香穂
岡野 鏡 他 …



太 鼓：笑福亭 智 丸→ 露の 瑞 → 桂 小 梅 → 月亭 秀 都→ 桂 白 鹿
笑福亭 希 光 → 月亭 遊 真

(色 物)



・豊来家玉之助 (太神楽)・豊来家 一 輝 (太神楽)・ラッキー 舞 (太神楽)
・豊来家 板 里 (太神楽)・松旭斎 天蝶 (日本手品)

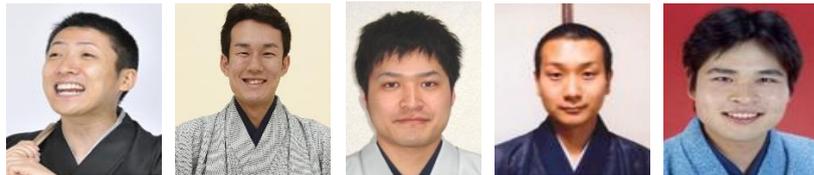
出 演 者



かっぽれ：三遊亭 金 八 → 三遊亭 と き ん → 桂 や ま と

(上方落語・解説)

芸歴 20 年以上の上方落語家



・桂 福 丸 → 笑福亭生寿 → 桂 治 門 → 笑福亭 呂好 → 笑福亭 喬介

(江戸落語・解説)

芸歴 23 年以上の江戸落語家



・橘家 蔵之助 → 入船亭 扇 治 → 柳家 禽太夫 → 三遊亭 遊 馬 → 桂 文 治
※ 基本的には、上記の出演者が出演予定ですが、交通費が安価になる場合や、出身都道府県の出演者がいる場合は、文化庁などの諸機関と相談の上、出演者を差し替える場合があります。

公演出演予定者数
(1公演あたり)

出演者： 6名
スタッフ： 3名
合 計： 9名

機材等
運搬方法

積載量 2 t
車長 5m
台数 1 台

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。													
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	<p>前日仕込み(有・<input type="checkbox"/>無) 会場設営の所要時間(3時間程度)</p> <table border="1" data-bbox="400 891 1445 967"> <thead> <tr> <th>到着</th> <th>仕込み</th> <th>本公演</th> <th>内休憩</th> <th>撤去</th> <th>退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8時30分</td> <td>8時30分～12時00時</td> <td>13時30～15時00</td> <td>10分</td> <td>15時00～17時00</td> <td>17時10分</td> </tr> </tbody> </table> <p>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。 午前中の公演の場合、前日17:00～19:00迄、準備・仕込みをお願い致します。</p>		到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	8時30分	8時30分～12時00時	13時30～15時00	10分	15時00～17時00	17時10分
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出									
8時30分	8時30分～12時00時	13時30～15時00	10分	15時00～17時00	17時10分									
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	<p>5名～（高学年のみ参加が望ましい） ※ 下記体験の参加人数はご相談下さい。</p> <p>実演体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一番太鼓 5名～20名 ・ 高座のお茶子 5名～10名 ・ 寄席でかつぽれ 5名～20名 ・ なぞかけバトル 5名×2組～3組 												
	本公演	<p>全校生徒・全校児童 対象 ※ ワークショップで活動した子供たちが、本公演を一緒に支えます。</p> <p>実演体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一番太鼓 5名～20名 ・ 高座のお茶子 5名～10名 ・ 寄席でかつぽれ 5名～20名 ・ なぞかけバトル 5名×2組～3組 <p>演芸博物館体験 全員</p>												

《ワークショップ公演での取組み》

【演芸解説】 45分

寄席のしきたりや決まりごと、寄席舞台での決まりごとの指導、レクチャー、師匠から弟子への口伝という方法で落語や演芸のレクチャーをいたします。

- ・始めて東西寄席に出会う人の為に (東西落語の解説と実演)
- ・落語の小道具の使い方 (扇子や手拭の使い方)
- ・まずは、落語を聴いてみよう! (落語のさわりと落語のイロハ)
- ・『かっぱれ』って何だろう! (寄席芸 かっぱれの実演)

演芸解説⇒休憩⇒各班に分かれに活動을します。

【寄席実演体験】 45分

続いては実演体験です。各班に分かれ 本公演に向けて活動します。
ワークショップ時だけではなく 本公演までの期間もお稽古に励んで頂きます

- ・一番・太鼓の演奏 1名～20名 《ワークショップ時にDVD配布》
- ・寄席でかっぱれ みんなでかっぱれ 1名～20名 《ワークショップ時にDVD配布》
- ・高座のお茶子 1名～6名 《ワークショップ時にDVD配布》
- ・なぞかけに挑戦 1名～20名 《ワークショップ時にテキスト配布》

以上のようなワークショップを体験して頂く予定ですが、各校の諸事情に柔軟に対応いたします。

落語体験班に関しましては、人数の許す限り御参加いただきます。

当日授業との兼ね合いが有りますので、どのような参加形態で行うのかを御相談承ります。演芸博物館に関しましては、参加時間などの御相談を承ります。

《本公演までの取組み》

【寄席実演体験】



〈高座のお茶子に挑戦〉 1名～6名 (本公演当日寄席の法被着用)

高座の座布団の返し、名びら(めくり)の返し、見台 膝隠しの上げ下げなど、寄席のしきたりにのっとって高座のお茶子を体験していただきます。ワークショップで学んだことを 本公演までお稽古して下さい。

※ ワークショップ事前指導時に高座のお茶子の練習用のDVDをお渡しいたします。
(各学校の児童や生徒数に合わせて柔軟に対応いたします。)



〈鳴り物、一番太鼓に挑戦〉 1名～20名 (本公演当日寄席の法被着用)

寄席の開演を告げる一番太鼓に、挑戦していただきます。ワークショップで学んだことをしっかりお稽古して下さい。

- ※ **ワークショップ事前指導時に、一番太鼓の練習用のDVDと太鼓のバチ2組～3組をお渡しいたします。**
(各学校の児童や生徒数に合わせ柔軟に対応いたします。)



〈なぞかけに挑戦〉 1名～20名 (本公演当日寄席の法被着用)

ワークショップで学んだことの練習成果の発表です。
みんなもなぞかけに挑戦… 一つ目は、ワークショップ時にみんなで決めたお題、二つ目は、各自 自分で決めたお題を発表して頂きます。本公演当日は一人で幾つでも発表して頂いても結構です。発表に向けてお稽古しましょう！

〇〇と掛けて〇〇と解きます その心は 〇〇 です。(なぞかけ方程式)
〇〇の中に いろいろな言葉を当てはめてみよう！

例 オリンピック と掛けて 陶芸 と 解きます。
その心は どちらも 夏季(花器)もあれば 冬季(陶器)も有ります

- ※ **ワークショップ事前指導時に、なぞかけの為にテキストを子どもたちの人数分と指導して下さる先生方用のテキストをお渡し、なるべく先生方の負担を軽減いたします。**
(各学校の児童や生徒数に合わせ柔軟に対応いたします。)



〈みんなでかっぱれ 寄席でかっぱれ〉 1名～20名 （本公演当日寄席の法被着用）

ワークショップで学び、考え練習した成果の発表です。トリを務めるかっぱれを賑やかに踊って頂きます。最後は全員を巻き込んで踊るリーダーとして活躍します。

※かっぱれは いくつかの型を組合せた踊りです。ワークショップ事前指導時に、練習用のDVDとテキストをお渡しいたします。先生へのご指導も行いますので 安心してお取組み下さい。（各学校の児童や生徒数に合わせ柔軟に対応いたします。）

《本公演当日の取組み》

※ 公演当日及びワークショップ指導時には、「文化芸術による子供の育成事業」の経験者がスタッフとして同行いたします。

◆寄席小屋及びちびっ子寄席演芸博物館 体験

学校の廊下や体育館の壁など、皆さんの学校に演芸博物館が登場します。入場や退場のタイミングで全員に博物館を体験して頂きます。



◆ちびっ子寄席が始まります！



• 一番太鼓（ワークショップ） 1名～20名 【寄席の法被着用】

ワークショップ事前指導時に学んだことの成果の発表の場です。
寄席の開演を告げる一番太鼓に、挑戦していただきます。開演20分～30分前より会場入り口で一番太鼓にチャレンジです。開場時に開演を告げる一番太鼓を大太鼓で、子ども達にカー杯たたいて頂きます。みんなも出演者の一員です。



• 高座のお茶子 1名～6名 【寄席の法被着用】

ワークショップで練習した高座のお茶子の実演の場です。高座の座布団の返し、名びら（ゆくり）の返し、見台 膝隠しの上げ下げなど、寄席のしきたりにのっとって高座のお茶子を体験していただきます。



• なぞかけバトル！みんなも挑戦 1名～20名 【寄席の法被着用】

ワークショップで学んだことの練習結果の発表です。
みんなもなぞかけに挑戦…一つ目は、ワークショップ時にみんなで決めたお題、二つ目は、各自自分で決めたお題を発表して頂きます。本公演の当日は、一人で幾つでも発表して頂いても結構です。どんななぞかけが飛び出すか乞うご期待…



- **みんなでかっぼれ 寄席でかっぼれ** 1名～20名 【寄席の法被着用】
トリを務めるかっぼれを賑やかに踊って頂きます。最後は全員を巻き込んで踊るリーダーとして活躍します

※ ワークショップから本公演へと積極的に演芸に触れあうワークショップを設けています。ワークショップで訪問する際、事前指導用テキスト・DVD・小道具をお渡しいたします。また先生へのレクチャーなど、先生方の負担を軽減するサポート体制も設けております。

ワークショップ 実施形態の意図

事前指導と本公演までの期間お稽古に励み、本公演に臨んでいただきます。ワークショップに参加し 実演者として本公演に取り組んで頂いた学校様では、参加する児童・生徒のみなさんの参加へのモチベーションが上がり公演をより楽しんでいただく事が出来ます。

ワークショップ～本公演での体験を通して、日本の伝統文化に触れ、より深く理解することで、興味を持ち続けて頂くことをワークショップの実施形態の意図とします。

過去の経験からの改善点

過去の小、中学校の公演の経験上、各学校のカリキュラム、子供たちの人数、学校の地域による特性から、学校からの申し出よりワークショップの参加を何点か割愛することも出来ます。

先生方より申し出があった場合は、形や方法を変え臨機応変に対応いたします。

各学校によって児童・生徒人数や受け入れ態勢や環境はさまざまです。ワークショップの取り組み方や方法、参加人数などにも各校の配慮が必要である事は数多くの学校公演で経験して参りました。

基本的な提案に基づきながら各学校の御事情に従い、相談を重ねながら最も適切で効果的なワークショップ・本公演に取り組んで参ります。また 公演当日及びワークショップ時には、「文化芸術による子供の育成事業」の経験者がスタッフとして同行いたします。

特別支援学校での実施における工夫点	原則的にどのワークショップにもご参加いただけます。 ・お腹からおおきな声を出す。(発声方法)・早口言葉の体験・扇子・手ぬぐいの使い方、等々・・・まず体感から理解を深めます。出来る範囲で実演体験にチャレンジしていただく為、指導者経験豊かなスタッフもサポートいたします。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

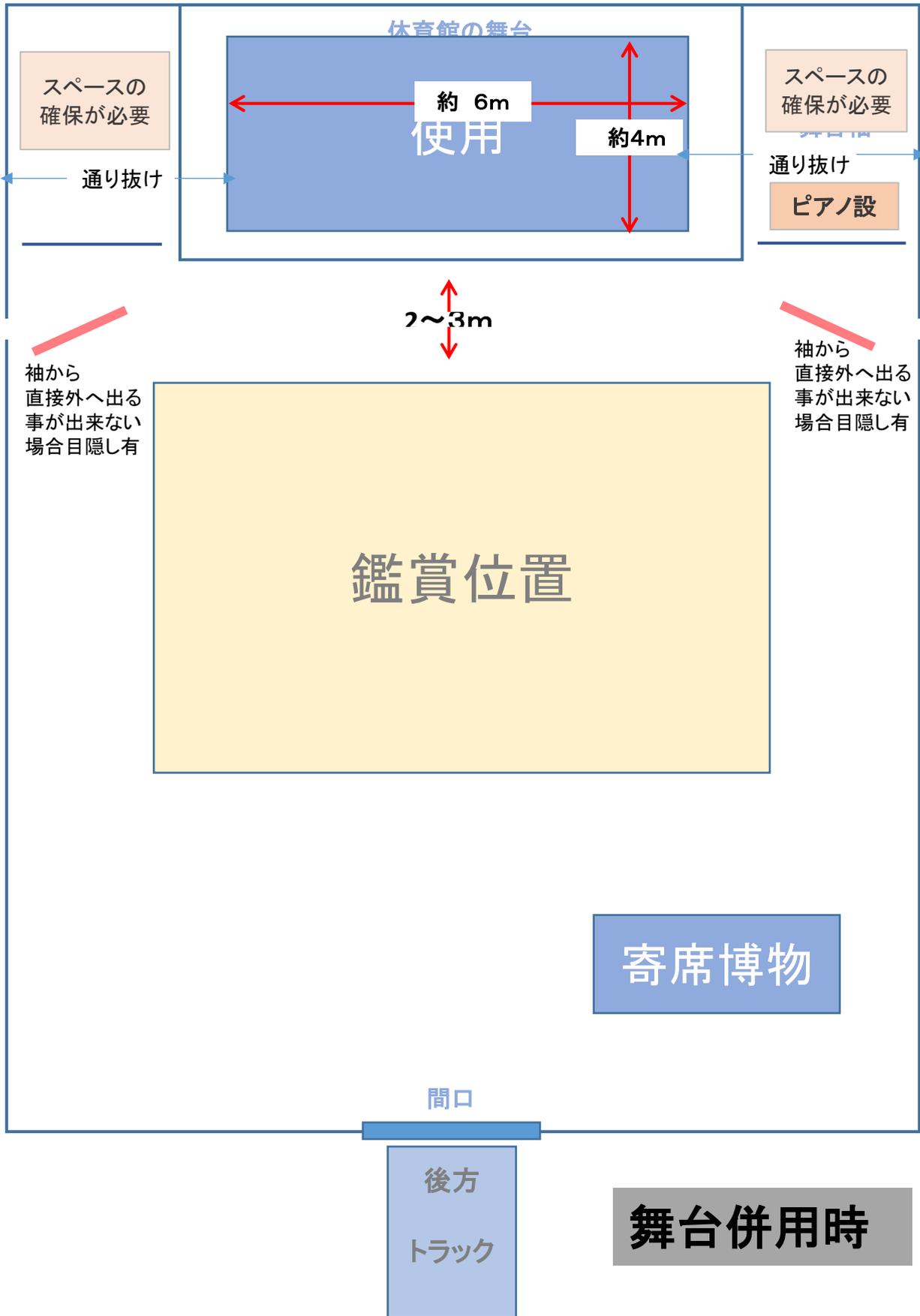
【令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G82	分野	伝統芸能	種目	演芸	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	ちびっ子寄席 みんなで作り参加する みんなの寄席			制作団体名	株式会社 創				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等										
控室について	可	必要数 *	2室	条件	男性女性の控室を分けて使用する予定ですが、難しい場合は1室の中に間仕切りのパネルなどがあるのが希望です。							
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			大型ワゴン車	1台	中型バン	1台				
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			中型バン1台							
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要							
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			約30m前後							
	可	搬入経路の最低条件			・出来る限り階段のない経路が望ましい。・屋根のある経路が望ましい。							
		理由			鳥屋口等寄席舞台大道具を搬入する為							
	—	設置階の制限 *			問わない エレベーターが使用出来れば尚可							
	不可	搬入間口について 単位:メートル		幅	約1.8m程度	高さ	2m					
WSIについて	可	参加可能人数			約70～100名程度							
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし					
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度							
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			会場設営:3.5時間 本公演:90分(休憩有)							
	可	鑑賞可能人数			ステージとフロアを使用できる場合 約600名程度							
	可	舞台設置場所 *			ステージ上 及び フロアの児童・生徒入場付近(寄席博物館)							
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	5～7m	奥行	3～4m	高さ	指定なし			
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			要				
	可				舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物が無い3畳程度のスペース				
	可				緞帳 *	要		バトン *	要			
	—	遮光(暗幕等)の要否 *			不要	理由						
	可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	要	舞台上手へ格納						
	—			ピアノの事前調律 *	不要							
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *	格納されていれば可							
	可	公演に必要な電源容量			60A	※主幹電源の必要容量						
	その他特記事項											
可	舞台の無い体育館の場合でも実施は可能です。可動式舞台の場合もお知らせください。											
	開演時間や体育館の条件により前日仕込みをお願いする場合があります。											

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

実際に体験してみてもわかるおもしろさ!!

ちびっ子寄席

落語は大きく分けて2つに分ける事ができます。
大阪を起点とする大道芸から発祥した上方落語。
東京を起点とするお座敷芸から始まった江戸落語。
情報や文化の交流とともに江戸落語も上方落語もお互いに影響を受け
中にはその特徴を失いつつあるものもあります。でもその本質は変わっていません!
実際に観て、体験して、違いとそれぞれの良さを実感してください!

ちびっ子寄席 プログラム

1. 一番大鼓で入場 会場入り口にて入場終了まで一番大鼓にチャレンジ!
2. 寄席博物館来訪 落語家の衣装や手拭い、見台や三味線を見学!
3. 落語教室・寄席囃子の紹介 ... 寄席で使われる楽器を話を交えながら目の前で紹介!
4. 上方落語 動物園、ん回し、時うどん、桃太郎 など
～ 仲入り(休憩)～
5. なぞかけ ワークショップで学んで、練習した成果の発表です!
6. 色物 太神楽、手品、紙切りなど寄席を代表する色物!
7. 江戸落語 平林、寿限無、子ほめ、饅頭こわい など
8. みんなでかつぽれ 寄席の締めくりにみんなで賑やかに踊って頂きます!

※その他にも【舞台制作】【ポスター・チラシ制作】【一番太鼓実演】【チケット制作・もぎり】【お茶子体験】など、
みんなで寄席を盛りあげます。

